

就学前児童・就学児児童保護者の  
アンケート調査 結果報告書

結果報告書

令和6年3月



## □ ■ 目 次 ■ □

|                                                       |          |
|-------------------------------------------------------|----------|
| <b>調査の概要</b> .....                                    | <b>1</b> |
| 1. 調査の目的 .....                                        | 1        |
| 2. 調査の方法 .....                                        | 1        |
| 3. 報告書のみかた .....                                      | 1        |
| <b>就学前児童のいる世帯の調査結果</b> .....                          | <b>2</b> |
| お住まいの地域について .....                                     | 2        |
| (1) 居住地区・校下 .....                                     | 2        |
| お子さんご家族の状況について .....                                  | 3        |
| (2) お子さんの年齢 .....                                     | 3        |
| (3) お子さんの兄弟姉妹の数 .....                                 | 3        |
| (3-1) 末子の年齢 .....                                     | 4        |
| (4) 回答者とお子さんの関係 .....                                 | 4        |
| (5) 回答者の配偶関係 .....                                    | 5        |
| (6) お子さんの子育てを主に行っている方 .....                           | 5        |
| お子さんの育ちをめぐる環境について .....                               | 6        |
| (7) お子さんの子育てに日常的に関わっている方 .....                        | 6        |
| (8) お子さんの子育てにもっとも影響すると思われる環境 .....                    | 6        |
| (9) お子さんをみてもらえる親族・知人 .....                            | 7        |
| (9-1) 親族や知人にお子さんをみてもらっている状況 .....                     | 8        |
| (10) お子さんのことや子育てについて気軽に相談できる相手の有無 .....               | 9        |
| (11) 子育てをする上で必要なサポート .....                            | 9        |
| 保護者の就労状況について .....                                    | 10       |
| (12) 母親の就労形態 .....                                    | 10       |
| (12-1) 母親の就労時間のパターン .....                             | 11       |
| (12-2) 母親の就労時間帯のパターン .....                            | 11       |
| (13) 母親のフルタイム就労の希望 .....                              | 12       |
| (14) 父親の就労形態 .....                                    | 13       |
| (14-1) 父親の就労時間のパターン .....                             | 13       |
| (14-2) 父親の就労時間帯のパターン .....                            | 14       |
| (15) 父親のフルタイム就労の希望 .....                              | 14       |
| お子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について .....                    | 15       |
| (16) 教育・保育施設の利用状況と利用意向 .....                          | 15       |
| (16-1) 現在利用している教育・保育事業の実施場所 .....                     | 16       |
| (16-2) 平日に定期的に教育・保育事業を利用している理由 .....                  | 17       |
| (16-3) 教育・保育事業を利用していない理由 .....                        | 18       |
| (17) 教育・保育施設の利用意向 .....                               | 19       |
| (17-1) 教育・保育事業を利用したい場所 .....                          | 20       |
| (17-2) 幼稚園の利用希望 .....                                 | 21       |
| (17-3) 幼稚園の利用を希望する理由 .....                            | 21       |
| お子さんの病気の際の対応についてうかがいます。(平日の教育・保育事業を利用する<br>方のみ) ..... | 22       |

|                                               |    |
|-----------------------------------------------|----|
| (18) 病気やけがの際の直近 1 年以内の対処方法 .....              | 22 |
| (18-1) 病児・病後児保育等の利用意向 .....                   | 23 |
| (18-2) 病児・病後児保育等を利用したいと思わない理由 .....           | 24 |
| (18-3) 病気やけがの際、仕事を休んで看護が難しい理由 .....           | 25 |
| お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について .....                | 26 |
| (19) 地域子育て支援拠点事業の利用状況 .....                   | 26 |
| (20) 地域子育て支援拠点事業の今後の利用意向 .....                | 26 |
| (21) 子育て支援事業の利用状況と利用意向 .....                  | 27 |
| お子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について ..... | 28 |
| (22) 土曜日の「定期的な」教育・保育事業の利用希望 .....             | 28 |
| (22-1) 日曜・祝日の「定期的な」教育・保育事業の利用希望 .....         | 28 |
| (23) 教育・保育事業をたまに利用したい理由 .....                 | 29 |
| (24) 長期休暇期間中の教育・保育事業の利用希望 .....               | 30 |
| (24-1) 長期休暇期間中の教育・保育事業をたまに利用したい理由 .....       | 30 |
| お子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について...        | 31 |
| (25) 私用、不定期の就労等の目的で「不定期に」利用している事業 .....       | 31 |
| (25-1) 不定期の教育・保育事業を利用していない理由 .....            | 32 |
| (26) お子さんを「不定期に」預ける場合に利用したい事業 .....           | 33 |
| (27) お子さんを泊りがけで家族以外に預ける必要性の有無 .....           | 33 |
| 小学校就学後の放課後の過ごし方について（お子さんが5歳以上である場合） .....     | 34 |
| (28) 放課後をどのような場所で過ごさせたいか .....                | 34 |
| (29) 休日における放課後児童クラブの利用希望 .....                | 35 |
| 子どもの居場所.....                                  | 36 |
| (30) お子さんが遊ぶことが多い場所 .....                     | 36 |
| (31) お子さんの遊び場で困ること・困ったこと .....                | 37 |
| 育児休業や短時間勤務制度などの職場の両立支援について.....               | 38 |
| (32) 母親の育児休業制度・短時間勤務制度の利用状況 .....             | 38 |
| (32-1) 育児休業制度・短時間勤務制度を利用しなかった理由 .....         | 39 |
| (32-2) 育児休業取得後の職場復帰 .....                     | 40 |
| (32-3) 育児休業取得後の職場復帰のタイミング .....               | 41 |
| (32-4) 1 歳になるまで育児休業を取得するかどうか .....            | 42 |
| (32-5) 育児休業給付等の認知度 .....                      | 42 |
| (33) 父親の育児休業制度・短時間勤務制度の利用状況 .....             | 43 |
| (33-1) 育児休業制度・短時間勤務制度を利用しなかった理由 .....         | 44 |
| (33-2) 育児休業取得後の職場復帰 .....                     | 45 |
| (33-3) 育児休業取得後の職場復帰のタイミング .....               | 46 |
| (33-4) 1 歳になるまで育児休業を取得するかどうか .....            | 47 |
| (33-5) 育児休業給付等の認知度 .....                      | 47 |
| 児童虐待について.....                                 | 48 |
| (34) 児童虐待について知っていること .....                    | 48 |
| (35) 児童虐待を見聞きした場合の通報先 .....                   | 48 |
| (35-2) 通報をしようと思わない理由 .....                    | 49 |
| (36) 児童虐待を見聞きした場合の通報義務の認知度 .....              | 49 |
| 生活上、お困りのこと.....                               | 50 |
| (37) 住居の状況 .....                              | 50 |

|                                         |    |
|-----------------------------------------|----|
| (38) 生計を共にしているご家族（世帯員）と子どもの人数 .....     | 51 |
| (39) 世帯の年間収入 .....                      | 52 |
| (40) 過去 1 年間で経済的な理由による困りごと .....        | 53 |
| さいごに .....                              | 54 |
| (41) 子育てに関してほしい情報 .....                 | 54 |
| (42) 子育てに関する情報の入手先 .....                | 55 |
| (43) 高岡市の子育てポータルサイト「ねねットたかおか」の認知度 ..... | 56 |
| (44) 高岡市公式 LINE の認知度 .....              | 56 |
| (45) 子育てについて感じる事 .....                  | 57 |
| (46) 高岡市について感じる事 .....                  | 58 |
| (47) 市の子育て支援について特に期待すること .....          | 59 |
| (48) 市の子育て支援や環境づくりについてのご意見・ご提案 .....    | 60 |

## 就学児童のいる世帯の調査結果..... 61

|                                           |    |
|-------------------------------------------|----|
| お住まいの地域について .....                         | 61 |
| (1) 居住地区・校下 .....                         | 61 |
| お子さんとご家族の状況について .....                     | 62 |
| (2) お子さんの年齢 .....                         | 62 |
| (3) お子さんの兄弟姉妹の数 .....                     | 62 |
| (3-1) 末子の年齢 .....                         | 63 |
| (4) 回答者とお子さんの関係 .....                     | 63 |
| (5) 回答者の配偶関係 .....                        | 64 |
| (6) お子さんの子育てを主に行っている方 .....               | 64 |
| お子さんの育ちをめぐる環境について .....                   | 65 |
| (7) お子さんの子育てに日常的に関わっている方 .....            | 65 |
| (8) お子さんの子育てにもっとも影響すると思われる環境 .....        | 65 |
| (9) お子さんをみてもらえる親族・知人 .....                | 66 |
| (9-1) 親族や知人にお子さんをみてもらっている状況 .....         | 67 |
| (10) お子さんのことや子育てについて気軽に相談できる相手の有無 .....   | 68 |
| (11) お子さんが参加している地域での催し .....              | 69 |
| (12) 子育てをする上で必要なサポート .....                | 69 |
| 保護者の就労状況について .....                        | 70 |
| (13) 母親の就労形態 .....                        | 70 |
| (13-1) 母親の就労時間のパターン .....                 | 70 |
| (13-2) 母親の就労時間帯のパターン .....                | 71 |
| (14) 母親のフルタイム就労の希望 .....                  | 71 |
| (15) 父親の就労形態 .....                        | 72 |
| (15-1) 父親の就労時間のパターン .....                 | 72 |
| (15-2) 父親の就労時間帯のパターン .....                | 73 |
| (16) 父親のフルタイム就労の希望 .....                  | 73 |
| お子さんの病気やけがの際の対応についてうかがいます。 .....          | 74 |
| (17) 病気やけがの際の直近 1 年以内の対処方法 .....          | 74 |
| (17-1) 病児・病後児保育等の利用意向 .....               | 75 |
| (17-2) 病児・病後児保育等を利用したいと思わない理由 .....       | 76 |
| (17-3) 病気やけがの際、仕事を休んで看護が難しい理由 .....       | 77 |
| お子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について ..... | 78 |
| (18) お子さんを泊りがけで家族以外に預ける必要性の有無 .....       | 78 |

|                                         |     |
|-----------------------------------------|-----|
| (18-1) お子さんを泊りがけで預ける場合に利用する事業等 .....    | 78  |
| 放課後の過ごし方について.....                       | 79  |
| (19) 放課後過ごさせたい場所 .....                  | 79  |
| (20) 休日における放課後児童クラブの利用希望 .....          | 80  |
| 子どもの居場所.....                            | 81  |
| (21) 日中遊んでいる場所 .....                    | 81  |
| (22) お子さんの遊び場で困ること・困ったこと .....          | 82  |
| 育児休業や短時間勤務制度などの職場の両立支援について.....         | 83  |
| (23) 母親の育児休業制度・短時間勤務制度の利用状況 .....       | 83  |
| (23-1) 育児休業制度・短時間勤務制度を利用しなかった理由 .....   | 84  |
| (23-2) 育児休業取得後の職場復帰 .....               | 85  |
| (23-3) 育児休業取得後の職場復帰のタイミング .....         | 86  |
| (23-4) 1歳のお子さんを預けての職場復帰の希望 .....        | 87  |
| (23-5) 育児休業給付等の認知度 .....                | 87  |
| (24) 父親の育児休業制度・短時間勤務制度の利用状況 .....       | 88  |
| (24-1) 育児休業制度・短時間勤務制度を利用しなかった理由 .....   | 89  |
| (24-2) 育児休業取得後の職場復帰 .....               | 90  |
| (24-3) 育児休業取得後の職場復帰のタイミング .....         | 91  |
| (24-4) 1歳のお子さんを預けての職場復帰の希望 .....        | 92  |
| (24-5) 育児休業給付等の認知度 .....                | 92  |
| 児童虐待について.....                           | 93  |
| (25) 児童虐待について知っていること .....              | 93  |
| (26) 児童虐待を見聞きした場合の通報先 .....             | 93  |
| (26-2) 通報しようと思わない理由 .....               | 94  |
| (27) 児童虐待を見聞きした場合の通報義務の認知度 .....        | 94  |
| 生活上、お困りのこと.....                         | 95  |
| (28) 住居の状況 .....                        | 95  |
| (29) 生計を共にしているご家族（世帯員）と子どもの人数 .....     | 96  |
| (30) 世帯の年間収入 .....                      | 97  |
| (31) 過去1年間での経済的な理由による困りごと .....         | 98  |
| ヤングケアラー関係.....                          | 99  |
| (32) 「ヤングケアラー」という言葉の認知度 .....           | 99  |
| (33) 身近にヤングケアラーと思われるお子さんがいるかどうか .....   | 99  |
| (34) 相談しやすい環境づくりに必要なこと .....            | 100 |
| さいごに.....                               | 101 |
| (35) 子育てに関してほしい情報 .....                 | 101 |
| (36) 子育てに関する情報の入手先 .....                | 102 |
| (37) 高岡市の子育てポータルサイト「ねねットたかおか」の認知度 ..... | 103 |
| (38) 高岡市公式LINEの認知度 .....                | 103 |
| (39) 子育てについて感じること .....                 | 104 |
| (40) 高岡市について感じること .....                 | 105 |
| (41) 市の子育て支援について特に期待すること .....          | 106 |
| (42) 市の子育て支援や環境づくりについてのご意見・ご提案 .....    | 107 |

# 調査の概要

## 1. 調査の目的

「高岡市第3期子ども・子育て支援事業計画」を策定するに当たり、就学前児童、就学児童のいる世帯の子育てに関する状況やこれからの子育て施策への期待等を把握するため、本調査を実施しました。

## 2. 調査の方法

### (1) 就学前児童のいる世帯

○調査対象：高岡市在住の就学前児童がいる家庭の保護者

○調査期間：令和6年1月5日～令和6年1月26日

○調査方法：郵送による配布・回収、WEB回答

○配布・回収：

| 配布数    | 回収数                     | 回収率   |
|--------|-------------------------|-------|
| 2000 票 | 886 票<br>(WEB 入力 502 票) | 44.3% |

### (2) 就学児童のいる世帯

○調査対象：高岡市在住の就学児童がいる家庭の保護者

○調査期間：令和6年1月5日～令和6年1月26日

○調査方法：郵送による配布・回収、WEB回答

○配布・回収：

| 配布数    | 回収数                       | 回収率   |
|--------|---------------------------|-------|
| 2000 票 | 1,094 票<br>(WEB 入力 734 票) | 54.7% |

## 3. 報告書のみかた

この調査の分析結果を読む際の留意点は以下のとおりです。

○「調査結果」の図表は、原則として回答者の構成比（百分率）で表現しています。

○「n」は、「Number of case」の略で、構成比算出の母数を示しています。

○百分比による集計では、回答者数（該当質問においては該当者数）を100%として算出し、本文および図表の数字に関しては、すべて小数点第2位以下を四捨五入し、小数点第1位までを表記します。また、複数回答の設問では、すべての比率の合計が100%を超えることがあります。

○設問の中には前問に答えた人のみが答える「限定設問」があり、表中の「回答者数」が全体より少なくなる場合があります。

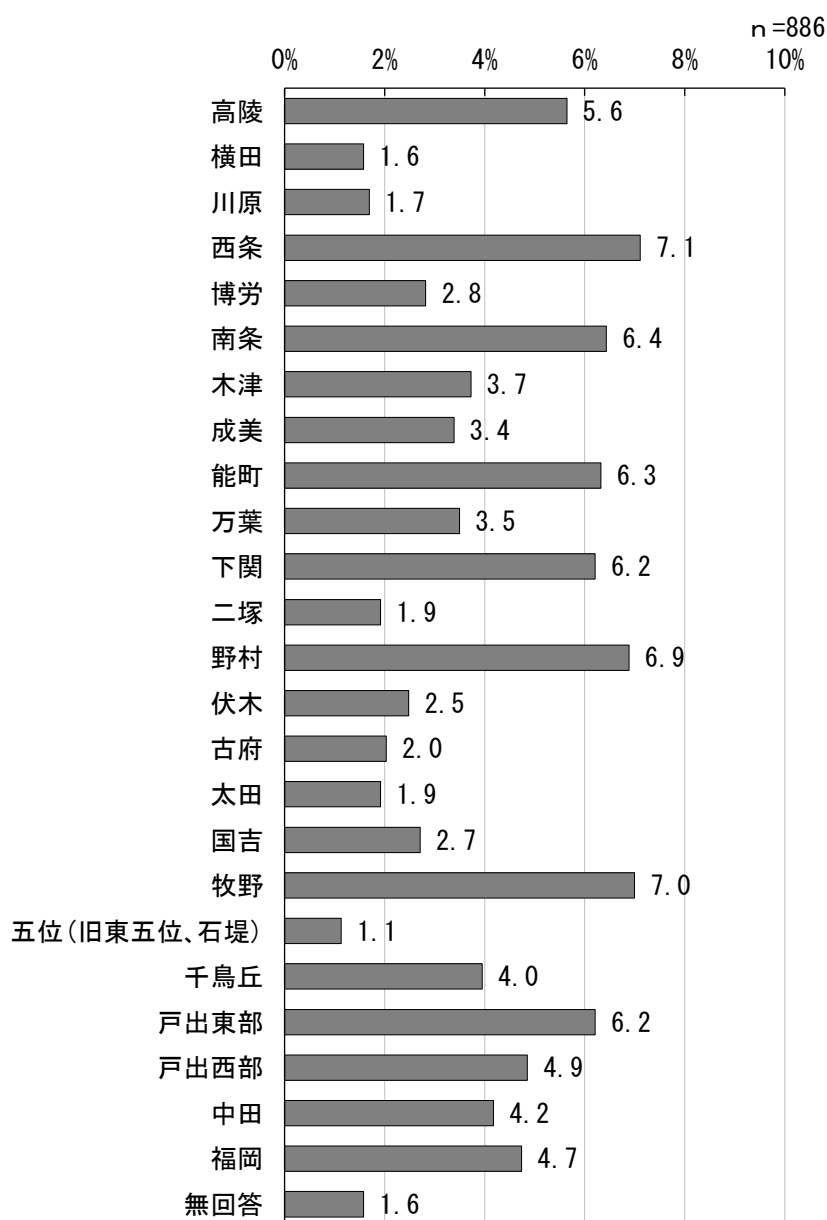
# 就学前児童のいる世帯の調査結果

## お住まいの地域について

### (1) 居住地区・校下

問1 お住まいの地区、校下をお答えください。(当てはまるもの1つに○)

居住地区・校下については、「西条」が7.1%と最も高く、次いで「牧野」が7.0%、「野村」が6.9%となっています。

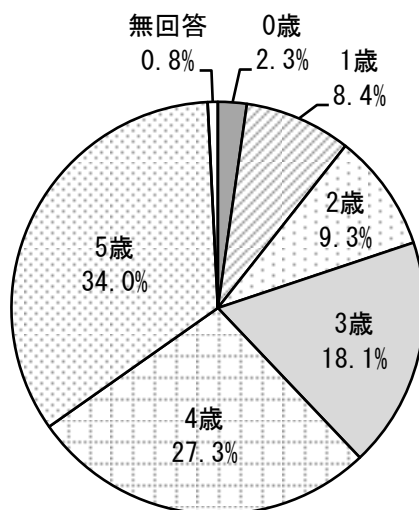


## お子さんご家族の状況について

### (2) お子さんの年齢

問2 お子さんの年齢（令和5年4月1日現在）をお答えください。（当てはまるもの1つに○）

子どもの年齢は、「5歳」が34.0%と最も高く、次いで「4歳」が27.3%、「3歳」が18.1%、「2歳」が9.3%、「1歳」が8.4%、「0歳」が2.3%となっています。

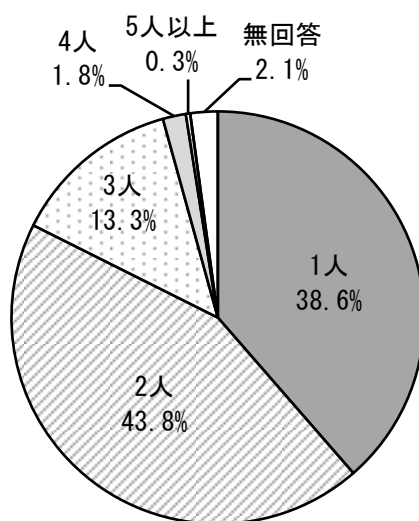


n=886

### (3) お子さんの兄弟姉妹の数

問3 お子さんの兄弟姉妹の数をお答えください。（当てはまるもの1つに○）

子どもの兄弟姉妹の数は、「2人」が43.8%と最も高く、次いで「1人」が38.6%、「3人」が13.3%となっています。



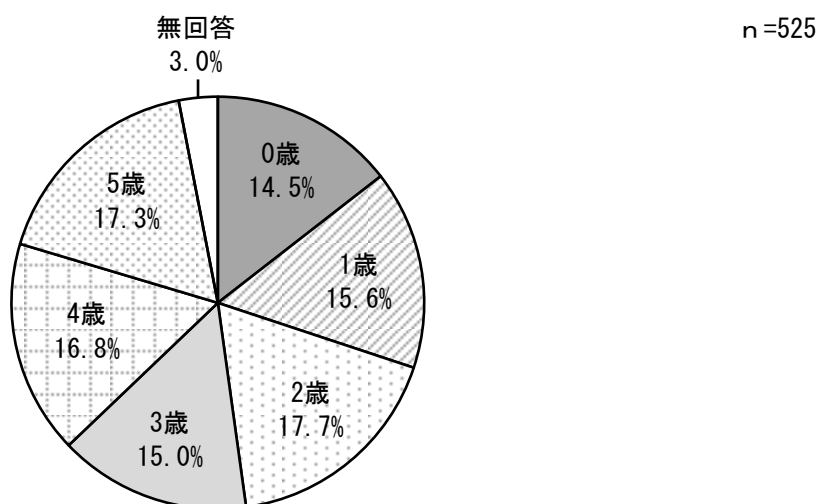
n=886

### (3-1) 末子の年齢

問 3-1 問 3 で「2～5」を選んだ方にうかがいます。

2人以上お子さんがいらっしゃる場合、末子の年齢（令和5年4月1日現在）をお答えください。（当てはまるもの1つに○）

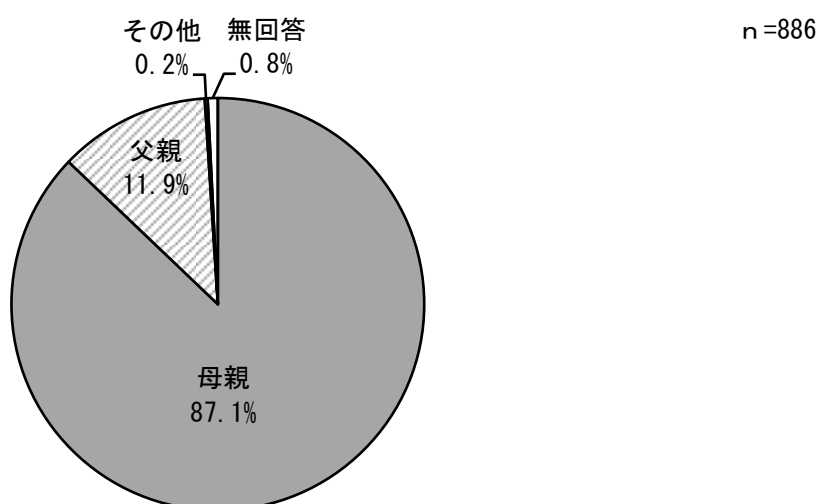
末子の年齢は、「2歳」が17.7%と最も高く、次いで「5歳」が17.3%、「4歳」が16.8%、「1歳」が15.6%、「3歳」が15.0%、「0歳」が14.5%となっています。



### (4) 回答者とお子さんの関係

問 4 この調査にご回答いただく方をお答えください。（当てはまるもの1つに○）

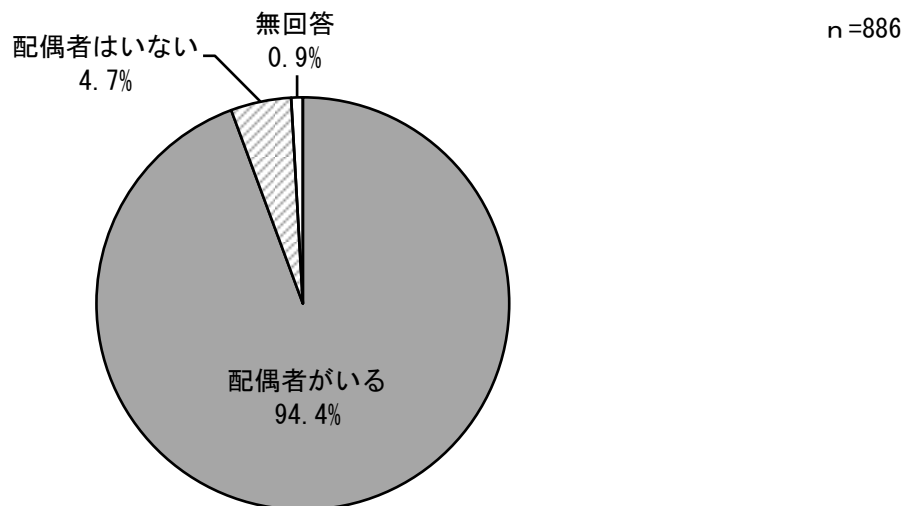
この調査票に回答した人は、「母親」が87.1%、「父親」が11.9%となっています。



## (5) 回答者の配偶関係

問 5 この調査にご回答いただく方の配偶関係についてお答えください。(当てはまるもの1つに○)

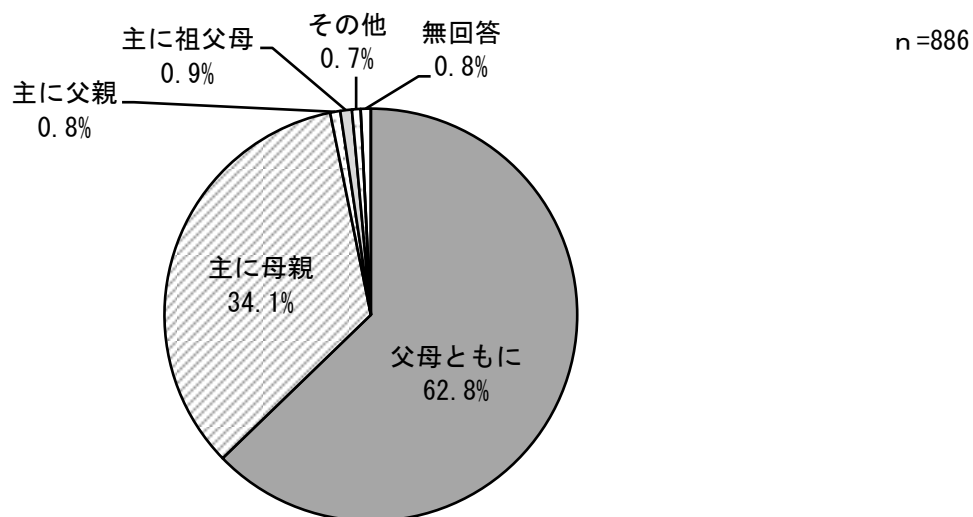
回答者の配偶者の有無については、「配偶者がいる」が94.4%、「配偶者はいない」が4.7%となっています。



## (6) お子さんの子育てを主に行っている方

問 6 お子さんの子育て（教育を含む）を主に行っている方をお答えください。(当てはまるもの1つに○)

主に子育てを行っている人は、「父母ともに」が62.8%と最も高く、次いで「主に母親」が34.1%、「主に祖父母」が0.9%、「主に父親」が0.8%となっています。

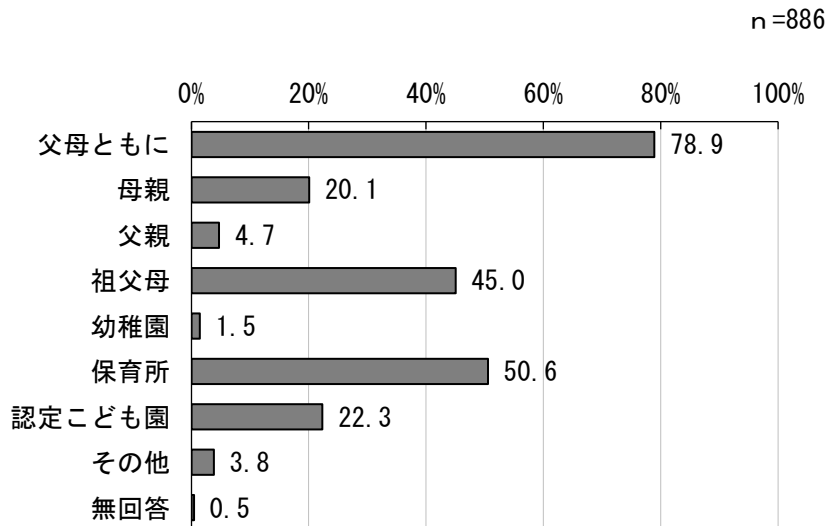


## お子さんの育ちをめぐる環境について

### (7) お子さんの子育てに日常的に関わっている方

問7 お子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方をお答えください。お子さんからみた関係でお答えください。（当てはまるものすべてに○）

子育てに日常的に関わっている人は、「父母ともに」が78.9%と最も高く、次いで「保育所」が50.6%、「祖父母」が45.0%となっています。



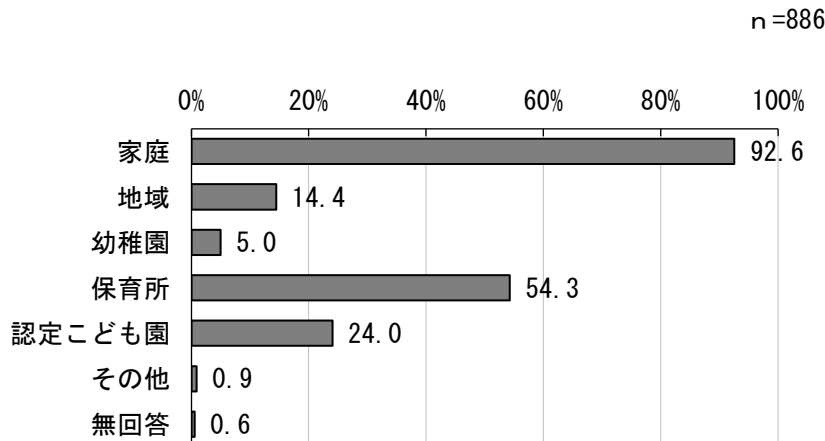
#### 【その他】

姉／曾祖不母／いとこ／おじ／おば／きょうだい／習い事の指導者や仲間／療育／支援学校／きずな発達支援センター

### (8) お子さんの子育てにもっとも影響すると思われる環境

問8 お子さんの子育て（教育を含む）に、もっとも影響すると思われる環境についてお答えください。（当てはまるものすべてに○）

子どもの子育てにもっとも影響すると思われる環境については、「家庭」が92.6%と最も高く、次いで「保育所」が54.3%、「認定こども園」が24.0%となっています。



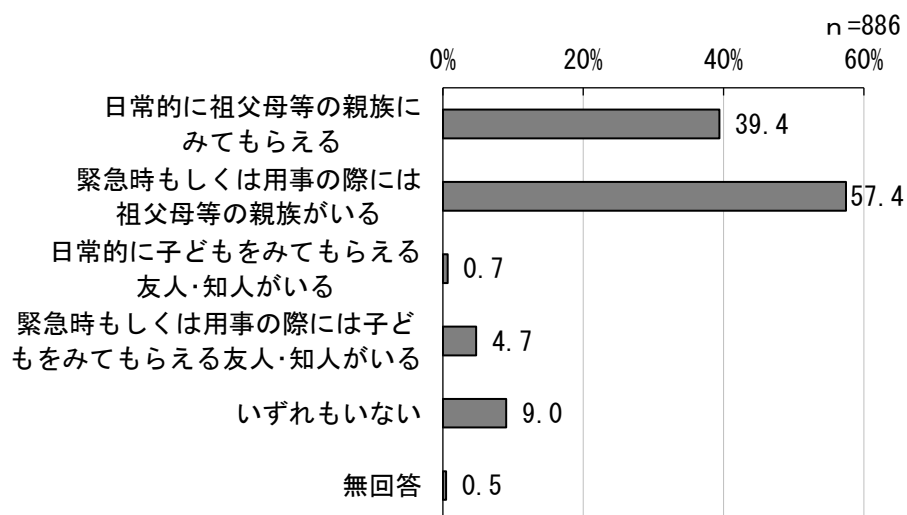
#### 【その他】

仕事（職場）／習い事／療育

## (9) お子さんをみてもらえる親族・知人

問 9 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(当てはまるものすべてに○)

日頃、子どもをみてもらえる親族・知人の有無については、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族がいる」が 57.4%と最も高く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が 39.4%、「いずれもない」が 9.0%となっています。

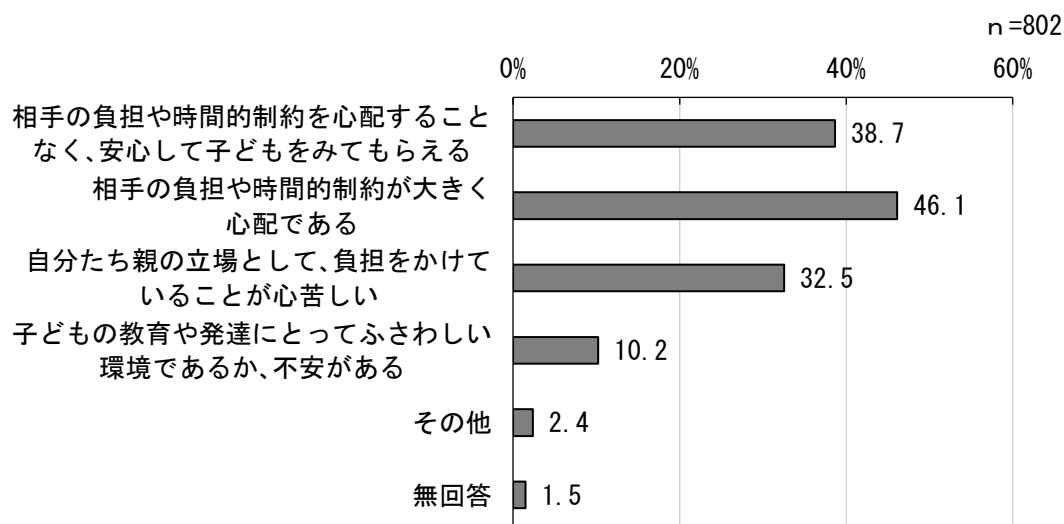


## (9-1) 親族や知人にお子さんをみてもらっている状況

問 9-1 問 9 で「1~4」を選んだ方にうかがいます。

親族や知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(当てはまるものすべてに○)

親族や知人に子どもをみてもらっている状況については、「相手の負担や時間的制約が大きく心配である」が 46.1%と最も高く、次いで「相手の負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が 38.7%、「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が 32.5%となっています。



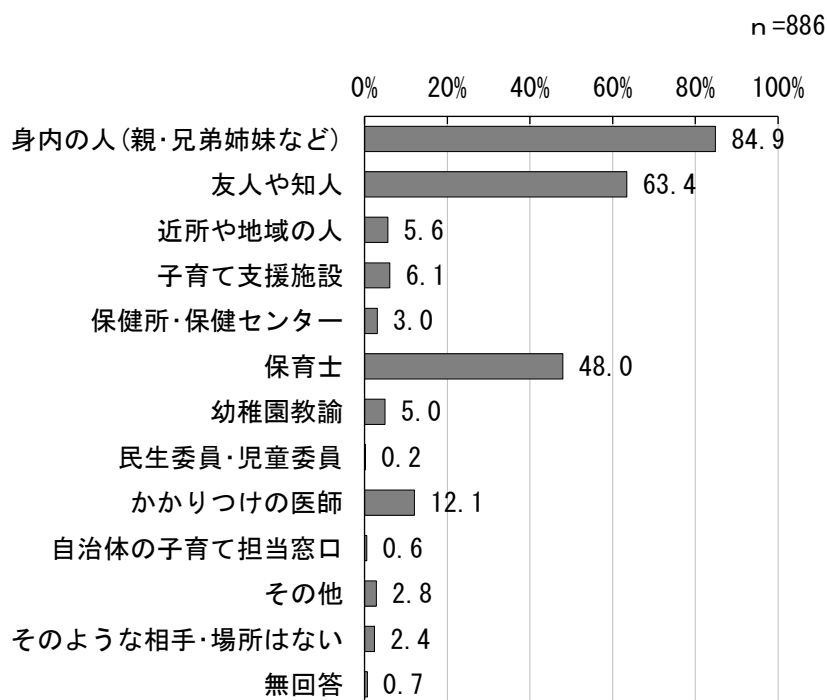
### 【その他】

- 心配というよりは文句を言われる。
- 親が高齢のため、安心な状況で預かってもらえるか不安があり、子どもだけ預けることは実際にはほとんどない。
- 子どもが人見知りのため、今まで父母がいない状況でみてもらったことはない。どうしようもない時にはみてもらえる環境はある。
- 祖父母は遠方のため、気軽には頼めない。
- 自分の両親や主人の両親も高齢なため負担が大きい。
- 負担や時間的制約をかけていることに対し、申し訳ない気持ちはあるが、安心して子どもをみてもらえており感謝している。
- 相手の時間的制約はないことが多いが、気は遣い遠慮もある。
- 相手の負担など、大きくではないが、やや心配。
- 緊急時以外頼る気はない。
- 緊急時には県外から実母に来てもらう為。

## (10) お子さんのことや子育てについて気軽に相談できる相手の有無

問 10 お子さんのことや子育てについて気軽に相談できる相手をお答えください。(当てはまるものすべてに○)

子どものことや子育てについて気軽に相談できる相手は、「身内の人(親・兄弟姉妹など)」が84.9%と最も高く、次いで「友人や知人」が63.4%、「保育士」が48.0%となっています。



### 【その他】

職場の同僚、先輩、上司／会社の同年代のママさん／職場の保育士／スマイルチーズ／訪問看護の看護師／療育／児童相談所／親戚／Instagram／気軽かどうかわからない／電話相談／きずな

## (11) 子育てをする上で必要なサポート

問 11 子育て(教育を含む)をする上で、周囲(身近な人、行政担当者など)からどのようなサポートがあれば良いとお考えでしょうか。ご自由にご記入ください。

※自由意見については、別にまとめています。

## 保護者の就労状況について

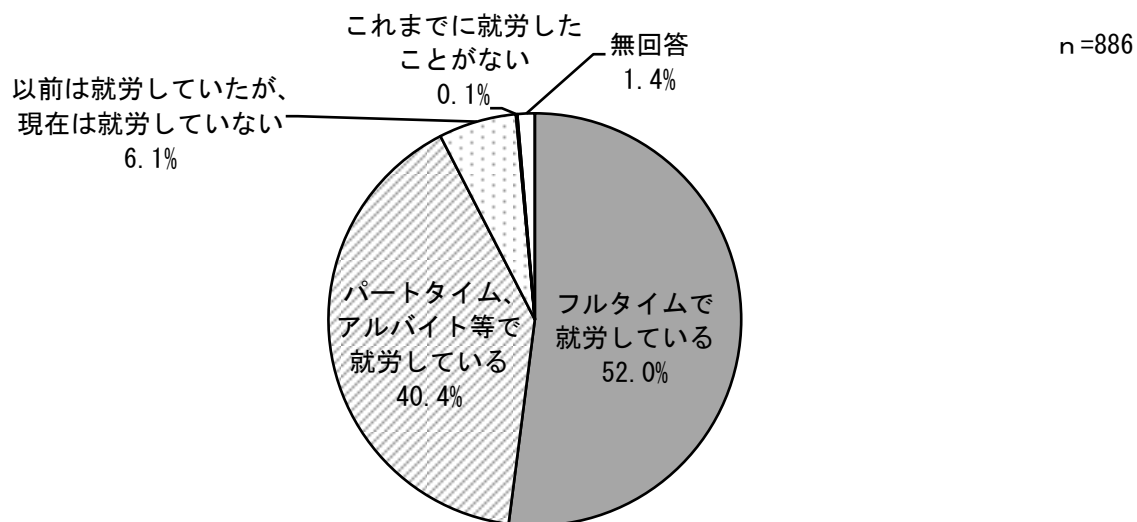
### (12) 母親の就労形態

問 12 就労形態についてお答えください。(当てはまるもの1つに○)

※フルタイム…週5日、1日8時間程度の就労。育児・介護休業中も含む。

※パートタイム、アルバイト等…「フルタイム」以外の就労。育児・介護休業中も含む。

母親の現在の就労形態は、「フルタイムで就労している」が52.0%と最も高く、次いで「パートタイム、アルバイト等で就労している」が40.4%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が6.1%となっています。

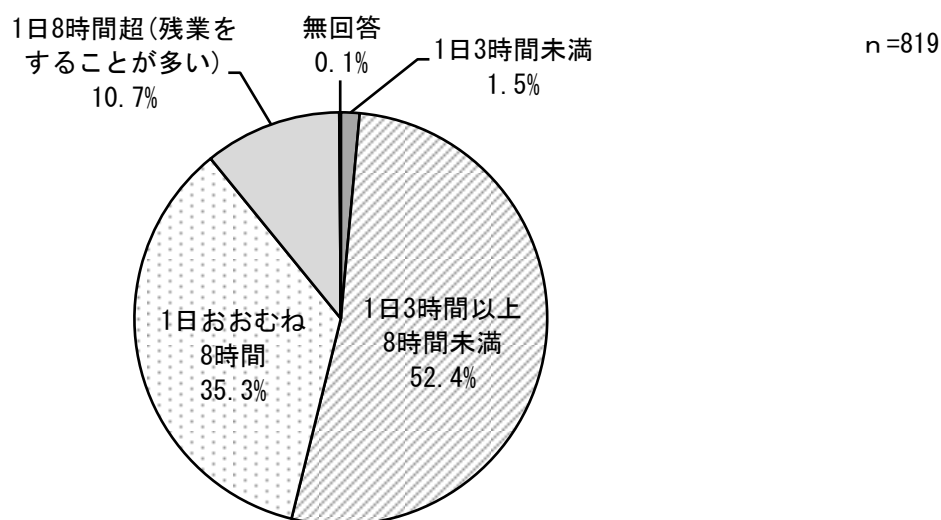


### (12-1) 母親の就労時間のパターン

問 12-1 問 12 で「1～2」を選んだ方にうかがいます。

普段の就労時間について、最も多いパターンをお答えください。(当てはまるもの1つに○)

母親の普段の就労時間について最も多いパターンは、「1日3時間以上8時間未満」が52.4%と最も高く、次いで「1日おおむね8時間」が35.3%、「1日8時間超」が10.7%となっています。

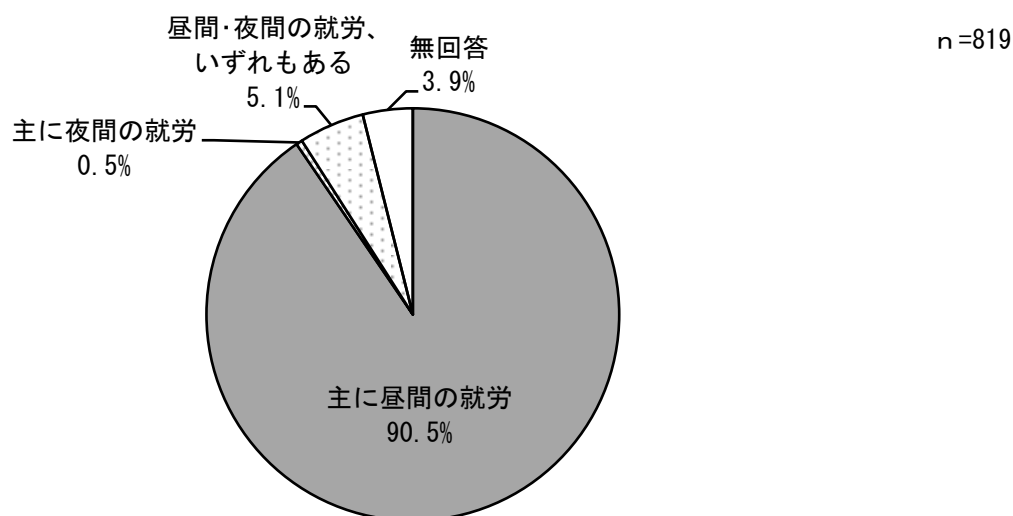


### (12-2) 母親の就労時間帯のパターン

問 12-2 問 12 で「1～2」を選んだ方にうかがいます。

普段の就労時間帯について、最も多いパターンをお答えください。(当てはまるもの1つに○)

母親の普段の就労時間帯について最も多いパターンは、「主に昼間の就労」が90.5%と最も高く、次いで「昼間・夜間の就労、いずれもある」が5.1%、「主に夜間の就労」が0.5%となっています。

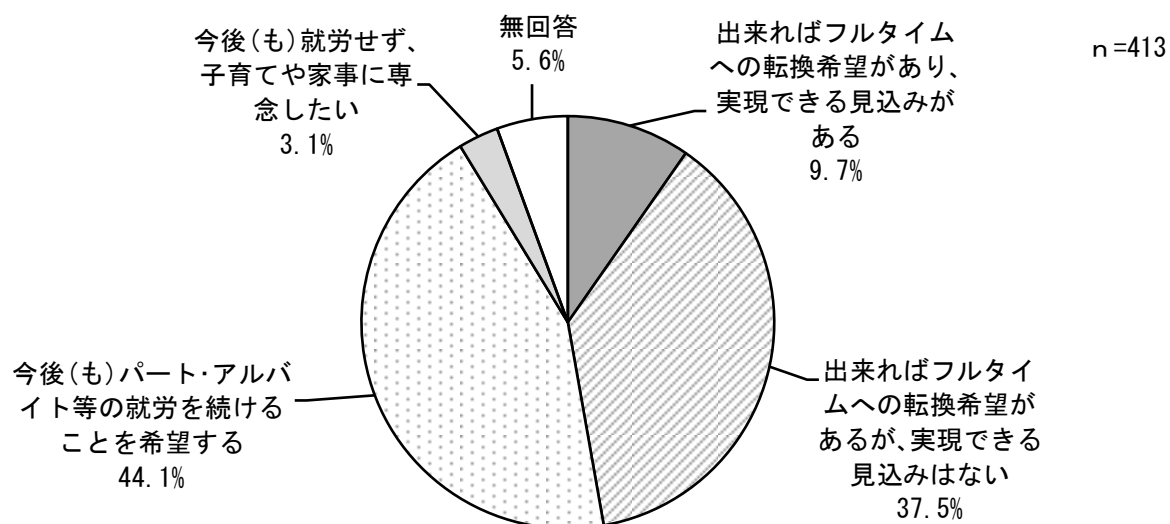


### (13) 母親のフルタイム就労の希望

問 13 問 12 で「2～4」を選んだ方にうかがいます。

今後、フルタイム就労への転換を希望されますか。(当てはまるもの1つに○)

母親のフルタイムへの転換希望については、「今後(も)パート・アルバイト等の就労を続けることを希望する」が44.1%と最も高く、次いで「出来ればフルタイムへの転換希望があるが、実現できる見込みはない」が37.5%、「出来ればフルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が9.7%、「今後(も)就労せず、子育てや家事に専念したい」が3.1%となっています。



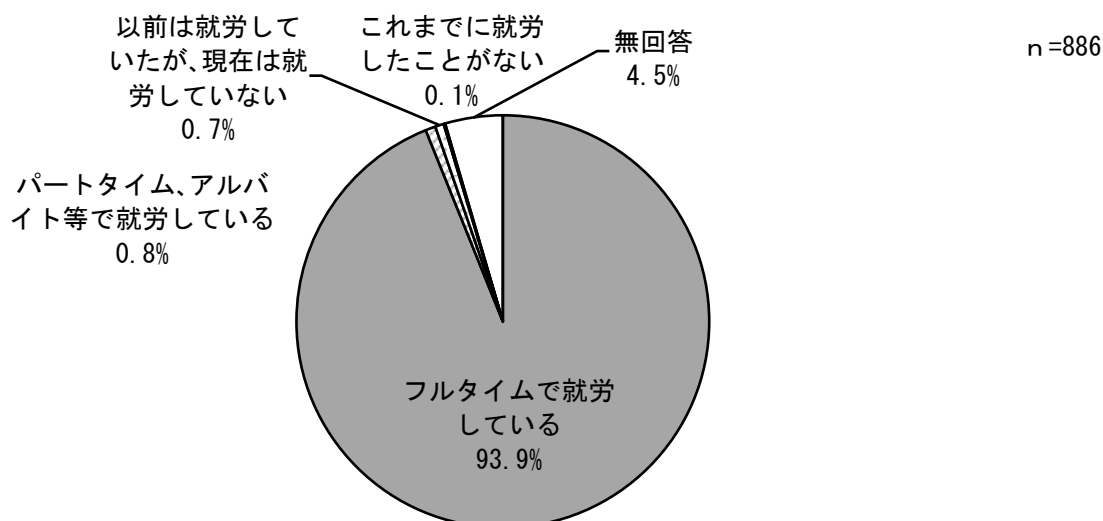
## (14) 父親の就労形態

問 14 就労形態についてお答えください。(当てはまるもの 1 つに○)

※フルタイム…週 5 日、1 日 8 時間程度の就労。育児・介護休業中も含む。

※パートタイム、アルバイト等…「フルタイム」以外の就労。育児・介護休業中も含む。

父親の現在の就労形態は、「フルタイムで就労している」が 93.9%と最も高く、次いで「パートタイム、アルバイト等で就労している」が 0.8%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が 0.7%となっています。

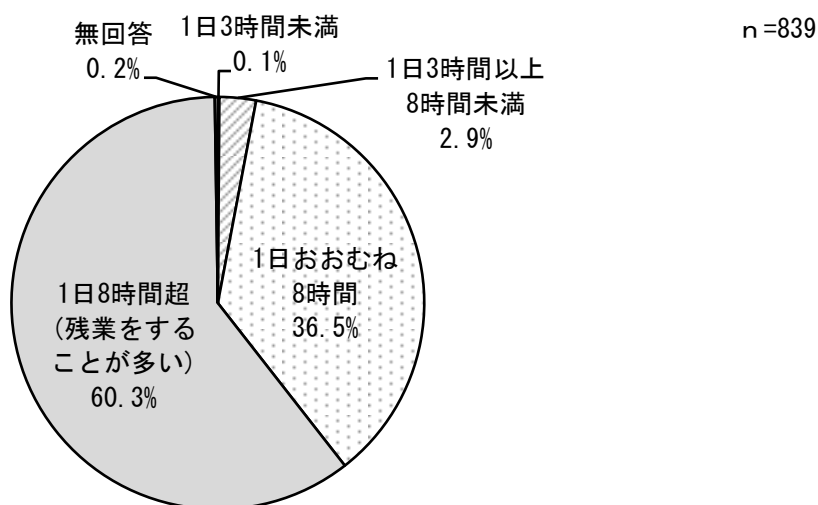


## (14-1) 父親の就労時間のパターン

問 14-1 問 14 で「1～2」を選んだ方にうかがいます。

普段の就労時間について、最も多いパターンをお答えください。(当てはまるもの 1 つに○)

父親の普段の就労時間について最も多いパターンは、「1 日 8 時間超」が 60.3%と最も高く、次いで「1 日のおおむね 8 時間」が 36.5%、「1 日 3 時間以上 8 時間未満」が 2.9%となっています。

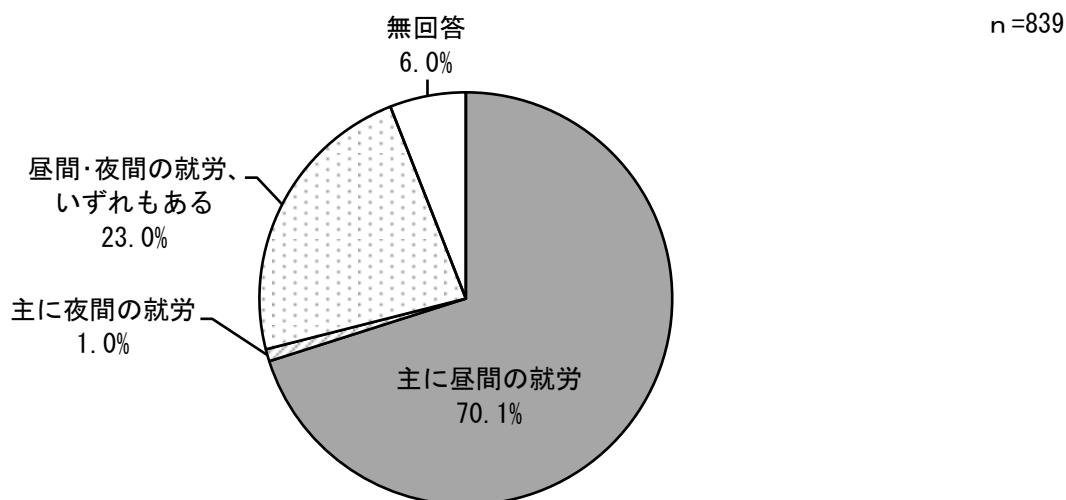


## (14-2) 父親の就労時間帯のパターン

問 14-2 問 14 で「1~2」を選んだ方にうかがいます。

普段の就労時間帯について、最も多いパターンをお答えください。(当てはまるもの1つに○)

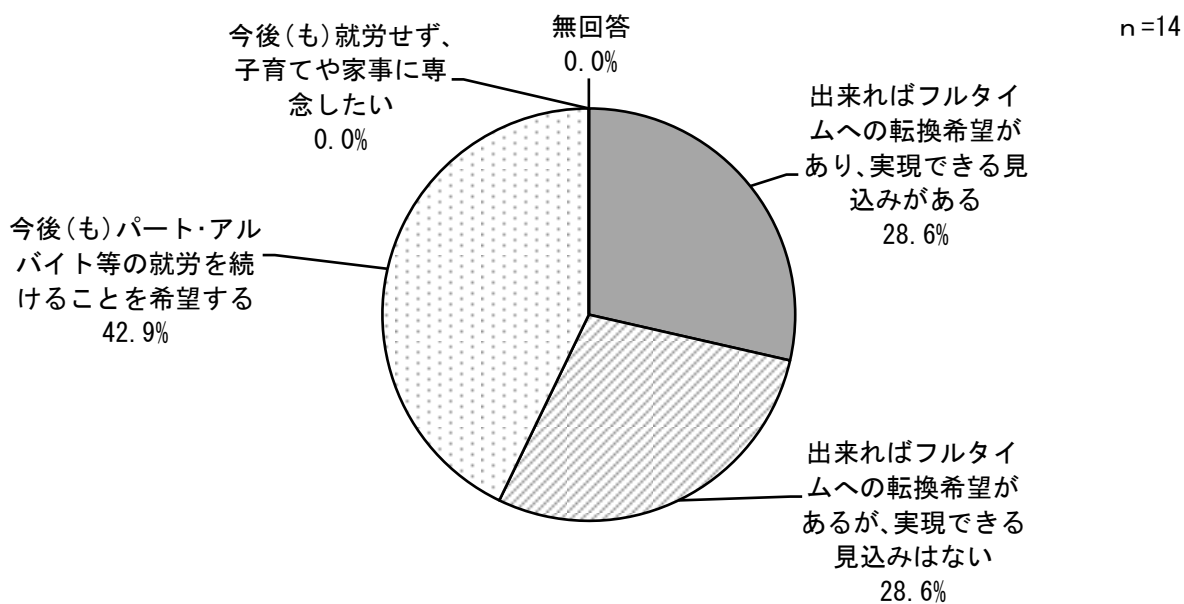
父親の普段の就労時間帯について最も多いパターンは、「主に昼間の就労」が70.1%と最も高く、次いで「昼間・夜間の就労、いずれもある」が23.0%、「主に夜間の就労」が1.0%となっています。



## (15) 父親のフルタイム就労の希望

問 15 今後、フルタイム就労への転換を希望されますか。(当てはまるもの1つに○)

父親のフルタイムへの転換希望については、「今後（も）パート・アルバイト等の就労を続けることを希望する」が42.9%と最も高く、次いで「出来ればフルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」、「出来ればフルタイムへの転換希望があるが、実現できる見込みはない」が同率で28.6%となっています。



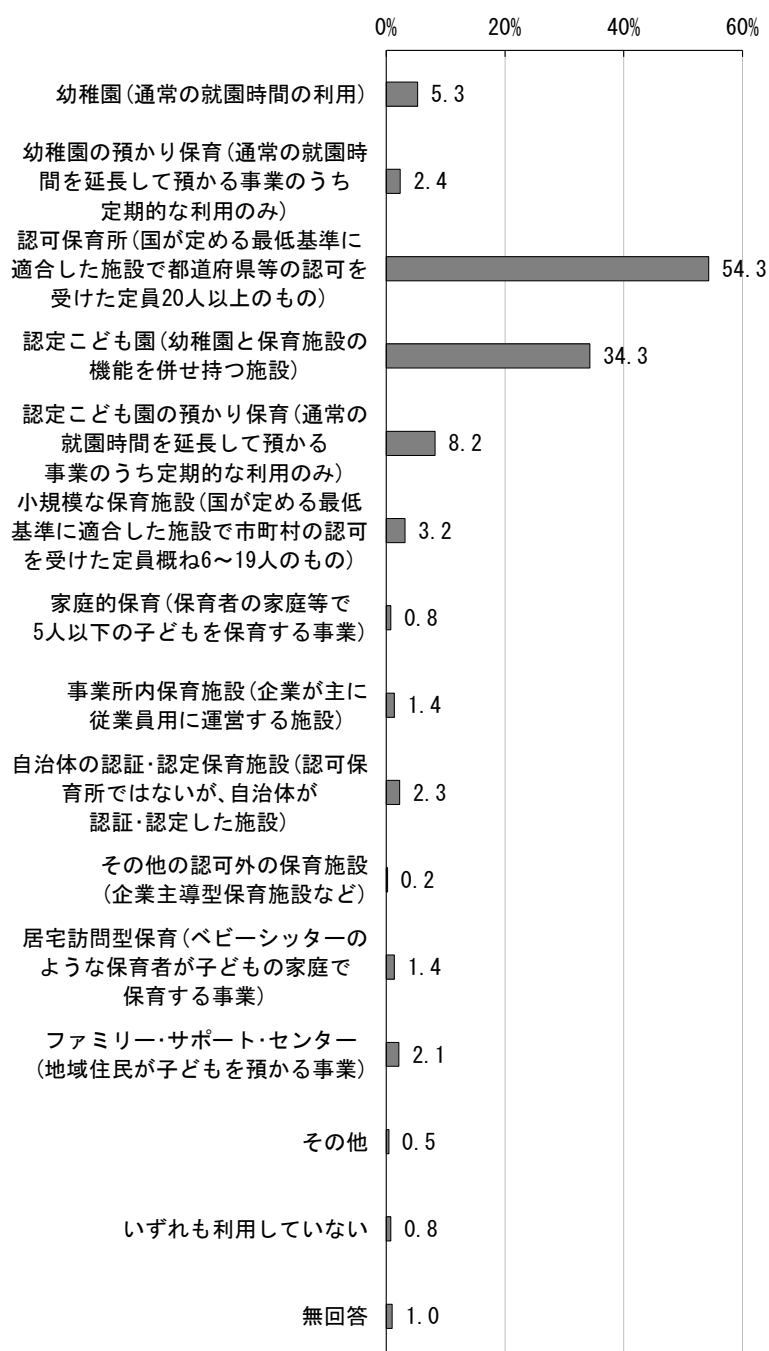
## お子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

### (16) 教育・保育施設の利用状況と利用意向

問 16 お子さんは、現在以下の事業を利用していますか。また、今後利用したいと思いますか。（当てはまるものすべてに○）

教育・保育施設の現在の利用状況と今後の利用意向については、「認可保育所」が54.3%と最も高く、次いで「認定こども園」が34.3%、「認定こども園の預かり保育」が8.2%となっています。

n=886



【その他】

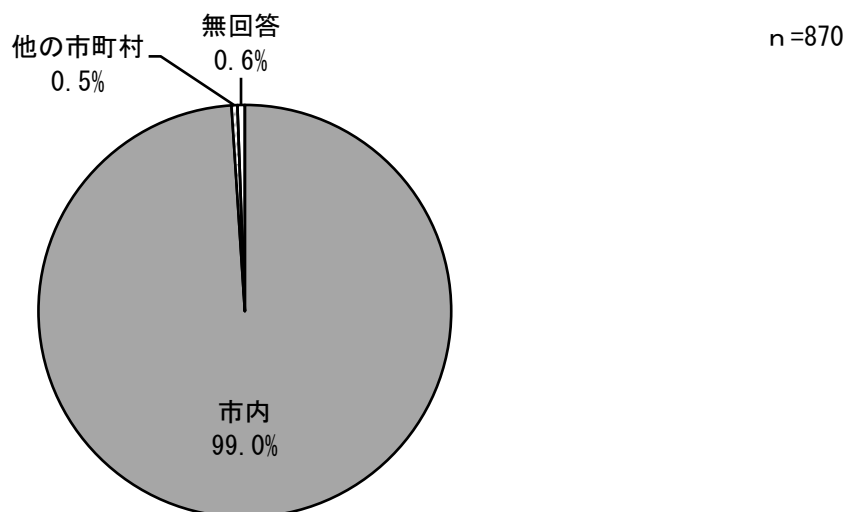
ココロ／療育／支援学校

### (16-1) 現在利用している教育・保育事業の実施場所

問 16-1 問 16 で「1～13」を選んだ方にうかがいます。

現在利用している教育・保育事業の実施場所をお答えください。(当てはまるもの1つに○)

現在利用している教育・保育事業の実施場所は、「市内」が 99.0%と大多数を占め、「他の市町村」は 0.5%となっています。



#### 【その他】

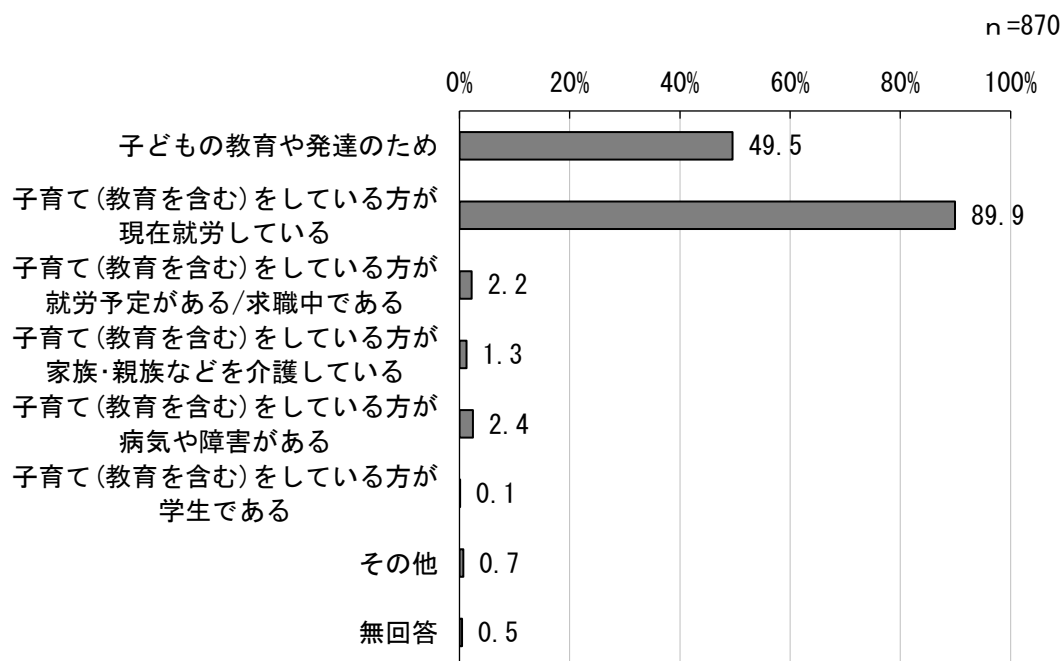
射水市／富山市／滑川子育て支援センター

## (16-2) 平日に定期的に教育・保育事業を利用している理由

問 16-2 問 16 で「1～13」を選んだ方にうかがいます。

平日に定期的に教育・保育事業を利用されている理由は何ですか。主な理由をお答えください。（当てはまるものすべてに○）

平日に定期的に教育・保育事業を利用している理由については、「子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している」が 89.9%と最も高く、次いで「子どもの教育や発達のため」が 49.5%となっています。



### 【その他】

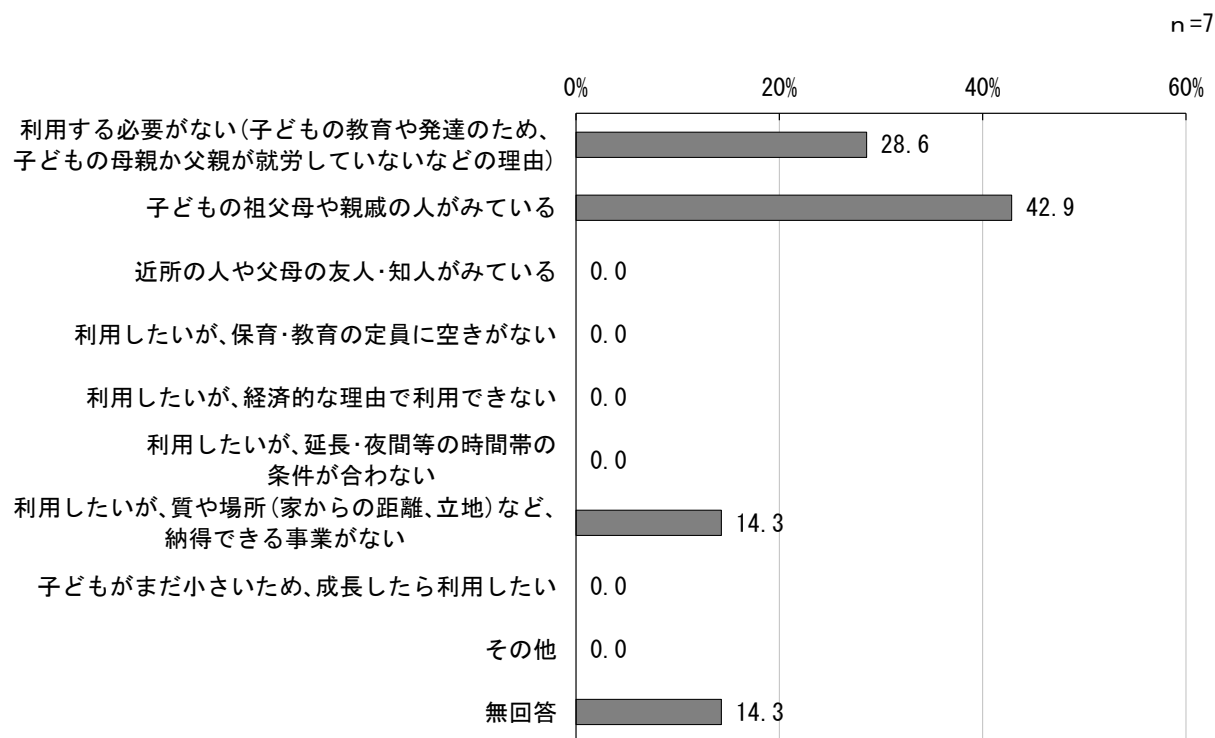
- 小学校が同じになる友達をつくるため。
- 親の自由時間確保のため。
- 就労しているが育児休業中。
- 下の子（0歳）の育児のため。

### (16-3) 教育・保育事業を利用していない理由

問 16-3 問 16 で「14」を選んだ方にうかがいます。

教育・保育事業を利用していない理由は何ですか。主な理由をお答えください。(当てはまるものすべてに○)

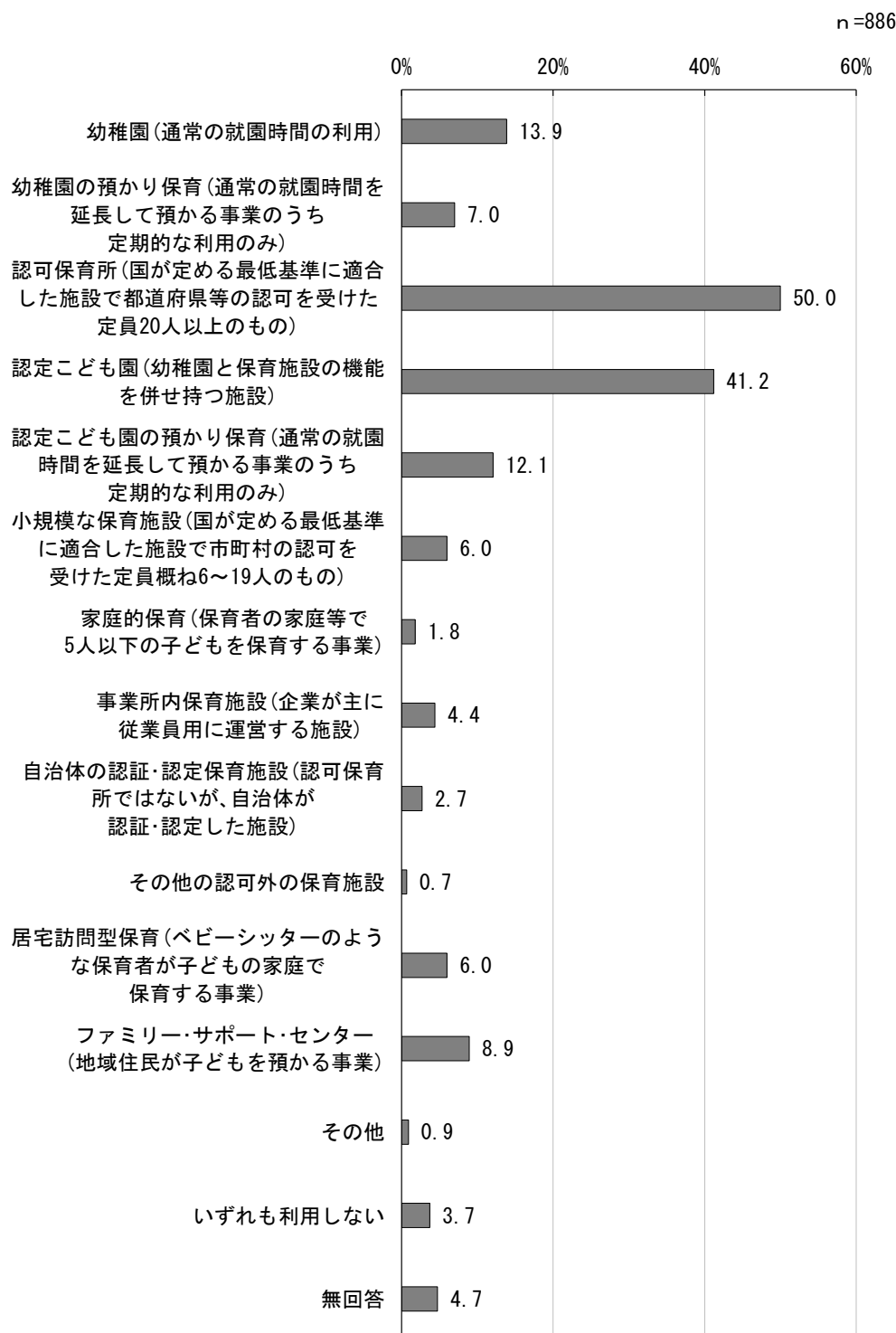
教育・保育事業を利用していない理由については、「子どもの祖父母や親戚の人がみている」が 42.9%と最も高く、次いで「利用する必要がある」が 28.6%、「利用したいが、質や場所（家からの距離、立地）など、納得できる事業がない」が 14.3%となっています。



## (17) 教育・保育施設の利用意向

問 17 現在利用している、していないにかかわらず、お子さんの平日の教育・保育事業として「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。(当てはまるものすべてに○)

子どもの平日の教育・保育施設の利用意向については、「認可保育所」が50.0%と最も高く、次いで「認定こども園」が41.2%、「幼稚園」が13.9%、「認定こども園の預かり保育」が12.1%となっています。



### 【その他】

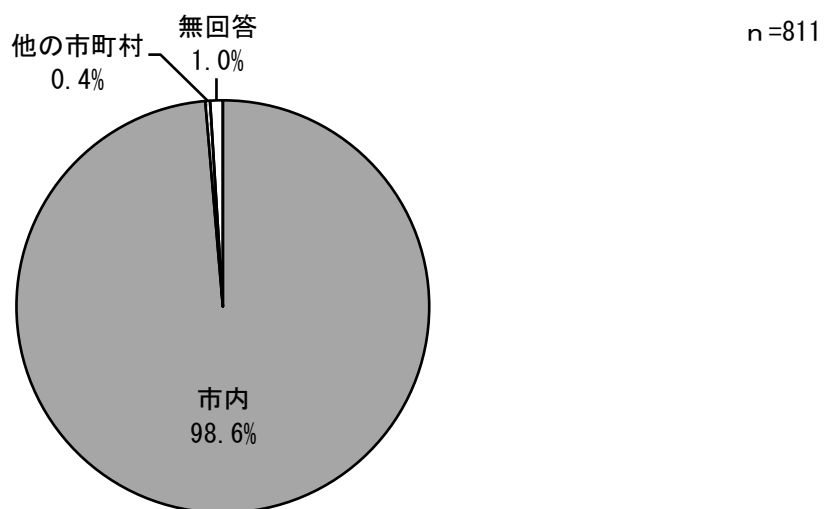
療育／病児保育／児童発達支援施設／インターナショナルスクールなど英語の施設

### (17-1) 教育・保育事業を利用したい場所

問 17-1 問 17 で「1～13」を選んだ方にうかがいます。

教育・保育事業を利用したい場所をお答えください。(当てはまるもの1つに○)

教育・保育事業を利用したい場所は、「市内」が 98.6%と大多数を占め、「他の市町村」は 0.4%となっています。



【その他】

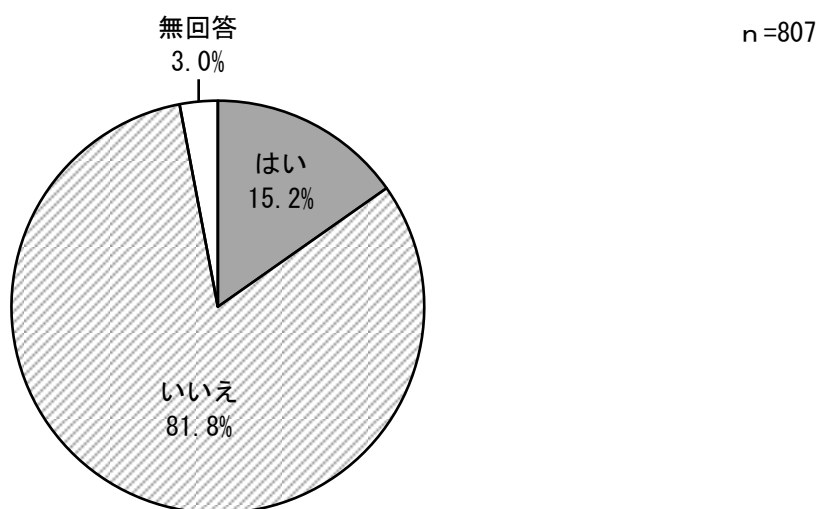
富山市／射水

## (17-2) 幼稚園の利用希望

問 17-2 問 17 で「1～12」を選んだ方にうかがいます。

特に幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。（当てはまるもの 1 つに○）

特に幼稚園の利用への強い希望の有無については、「いいえ」が 81.8%、「はい」が 15.2%となっています。



## (17-3) 幼稚園の利用を希望する理由

問 17-3 問 17-2 で「1」を選んだ方にうかがいます。

幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望する理由がありましたら、ご記入ください。（自由記入）

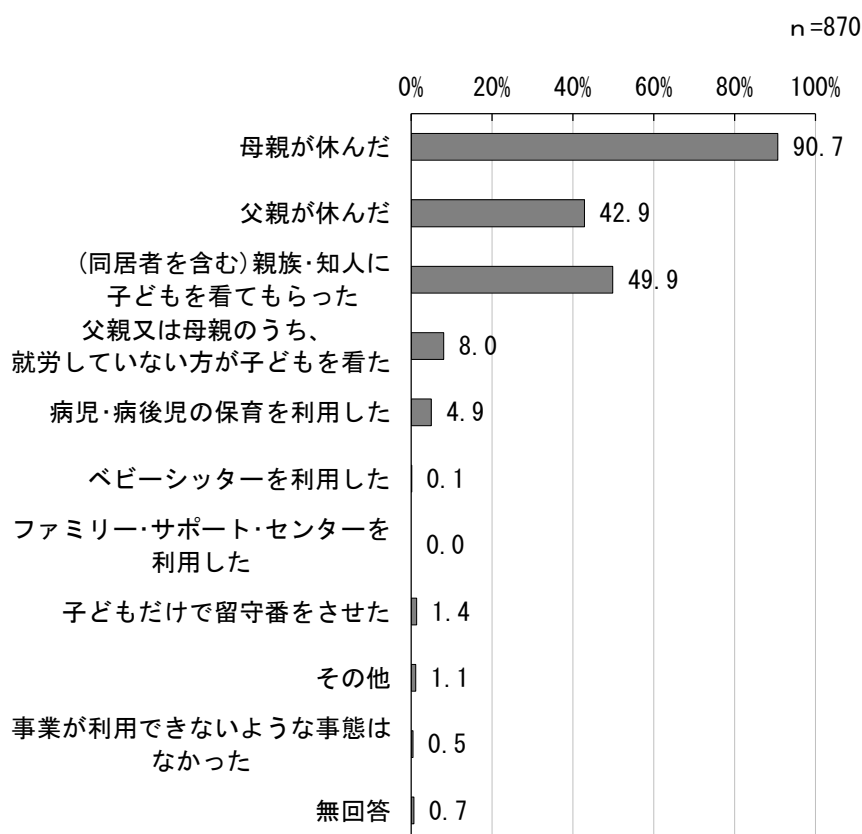
※自由意見については、別にまとめています。

## お子さんの病気の際の対応についてうかがいます。（平日の教育・保育事業を利用する方のみ）

### （18）病気やけがの際の直近 1 年以内の対処方法

問 18 問 16 で「1～11」を選んだ方にうかがいます。  
 お子さんが病気やけがの際に、直近 1 年以内で対応したことについてお答えください。（当てはまるものすべてに○）

子どもの病気やけがの際の直近 1 年以内の対処方法については、「母親が休んだ」が 90.7%と最も高く、次いで「（同居者を含む）親族・知人に子どもを看てもらった」が 49.9%、「父親が休んだ」が 42.9%となっています。



#### 【その他】

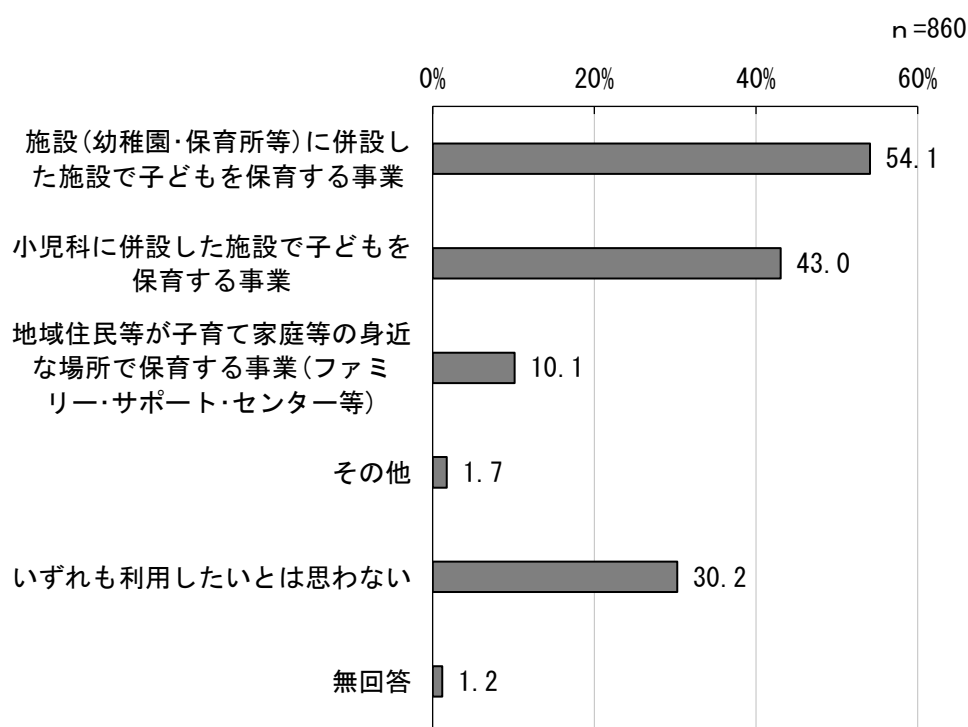
- 母が自宅で仕事をしながら対処した。
- 父親または母親が就労時間外に見た。
- 祖母に看てもらった。
- 父母、交互に休んだ。
- 母親は在宅フリーランスなので、子供が寝た夜間などに仕事をしている。
- 祖母が休む。
- 父が仕事の始まるギリギリまでみてもらう。
- 在宅勤務をした。
- 県外から実母に来てもらった。

## (18-1) 病児・病後児保育等の利用意向

問 18-1 問 18 で「1～9」を選んだ方にうかがいます。

お子さんが病気やけがの際、以下の病児・病後児の保育等を今後（も）利用したいですか。  
（当てはまるものすべてに○）

子どもが病気やけがの際の、病児・病後児の保育等の利用意向については、「施設（幼稚園・保育園等）に併設した施設で子どもを保育する事業」が 54.1%と最も高く、次いで「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」が 43.0%、「いずれも利用したいとは思わない」が 30.2%となっています。



### 【その他】

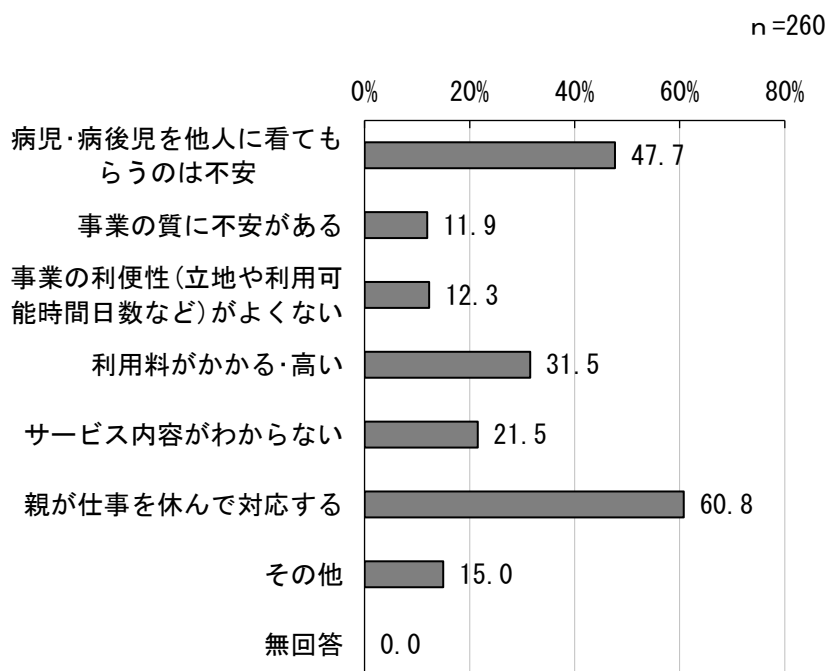
- 療育。
- 便利で安心なところがあれば利用したい。
- 利用手順が簡略化されれば利用したい。
- 1～3全てが利用しにくい、近所がない。
- 働いた場合は預けたい。
- 利用したいがそれを伴わない保育園に行っているため不可能。
- 積極的に利用しようとは思わないがどうしても都合がつかない場合には利用もしなければならないこともあるのかなと感じる。
- 身近に病児保育を行なっている場所がない。
- できれば親が仕事を休んであげたいが何日も休めず難しい。
- 利用したことはないが、その様な事態になったら利用したい。

## (18-2) 病児・病後児保育等を利用したいと思わない理由

問 18-2 問 18-1 で「5」を選んだ方にうかがいます。

利用したいと思わない理由は何ですか。(当てはまるものすべてに○)

病児・病後児保育等を利用したいと思わない理由については、「親が仕事を休んで対応する」が 60.8%と最も高く、次いで「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」が 47.7%、「利用料がかかる・高い」が 31.5%となっています。



### 【その他】

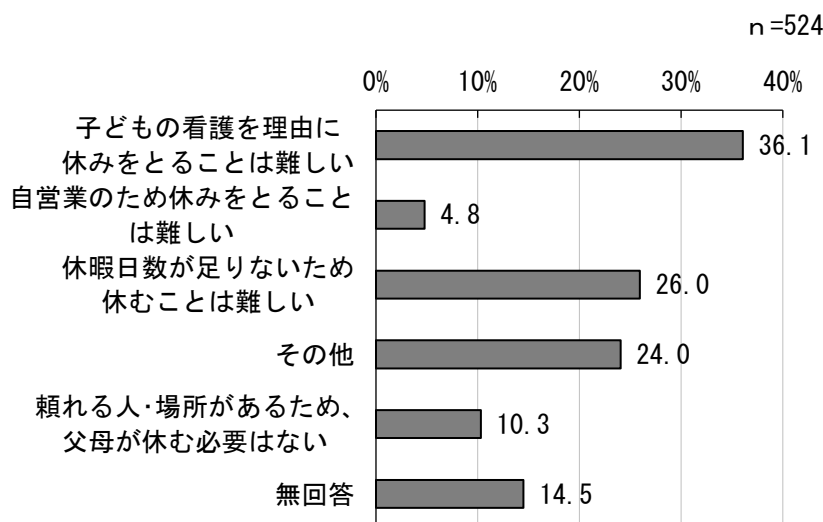
- 子供本人が心細い、不安に感じているだろう時、親がそばにいてあげられた方が良いと思う。
- 母が自宅で仕事をしながら対処できる。
- 利用したいと思っても、周囲の反対にあったり理解がない。
- 病児保育の時間が勤務時間に合わない。
- 祖父母と同居で家にいるため。
- 体調不良の帰される理由は発熱や下痢だが、その症状だと看てもらえない。(預かってもらえない)ので、預けるメリットはない。相談する気にもならない。
- 登録や、診察、持ち物や時間、定員や条件など複雑な気がしてかえって大変になるような気がする。
- 朝具合が悪くなった時、開院時間まで待ったり、一度医者に診断してもらわないといけなかったりで、時間がかかる。実家に預ける感覚で、軽い症状の説明と対応の仕方などを伝えて、さっと預けたい。
- 他の病気をもらってくる可能性がある為。
- 子供の病気は急で、事前に予約しなければならないのは働きながらはとても無理。予約方法もわからないし、初めての所に子供を預けることはお互い不安でしかないと思う。

### (18-3) 病気やけがの際、仕事を休んで看護が難しい理由

問 18-3 問 18 で「3～9」を選んだ方にうかがいます。

お子さんが病気やけがの際、仕事を休んで看護が難しい理由は何ですか。(当てはまるものすべてに○)

子どもが病気やけがの際、仕事を休んで看護が難しい理由については、「子どもの看護を理由に休みをとることは難しい」が 36.1%と最も高く、次いで「休暇日数が足りないため休むことは難しい」が 26.0%、「頼れる人・場所があるため、父母が休む必要はない」が 10.3%となっています。



#### 【その他】

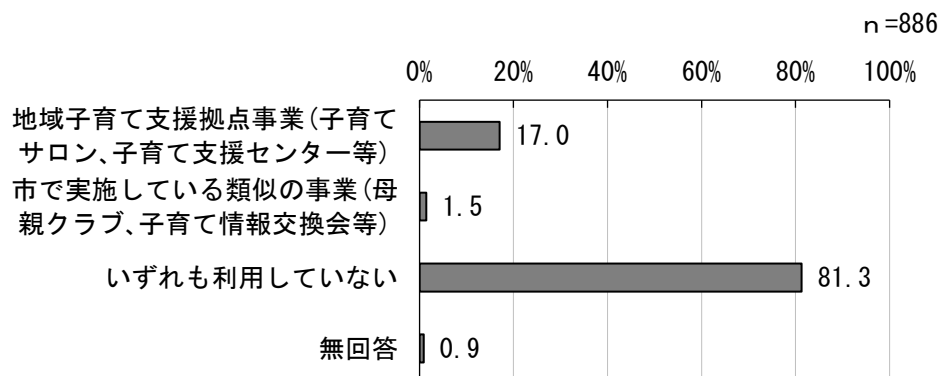
- 祖父母が同居だと休みが取りづらい。
- 職場の人員不足のため。
- 休むと収入が減るため。
- 特別な行事等で休むと迷惑がかかる時がある。
- 子供が病気に沢山かかり、それに合わせて休みを取っていると、あまりに休日を取りすぎて、周りに迷惑をかけすぎて取りにくい。
- 職場から病児保育の利用をすすめられたため。
- 自分一人しかできない仕事なので、休むと仕事が溜まる。止まる。
- 職場で「また休み？」と思われるのを感じるから。
- 両親もダウンしていたため。
- 休めるが、代わりに誰がいるわけではないので同僚に負担がかかる。子供のいない人にばかり皺寄せがいきってしまい申し訳ない。自分の代わりがいないと休めない職場だから。

## お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について

### (19) 地域子育て支援拠点事業の利用状況

問 19 お子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「子育て支援センター」等と呼ばれています）を利用していますか。（当てはまるものすべてに○）

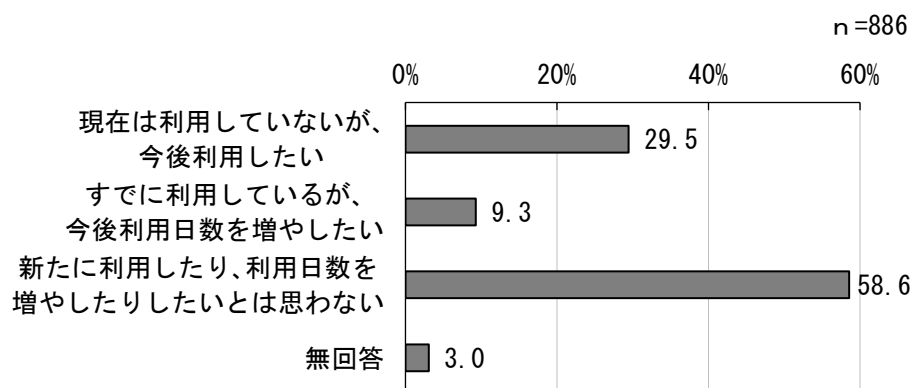
現在の地域子育て支援拠点事業の利用状況については、「いずれも利用していない」が 81.3%と最も高く、次いで「地域子育て支援拠点事業」が 17.0%、「市で実施している類似の事業」が 1.5%となっています。



### (20) 地域子育て支援拠点事業の今後の利用意向

問 20 地域子育て支援拠点事業について、今後利用したいと思いますか。（当てはまるものすべてに○）

地域子育て支援拠点事業の今後の利用意向については、「新たに利用したり、利用日数を増やしたりしたいとは思わない」が 58.6%と最も高く、次いで「現在は利用していないが、今後利用したい」が 29.5%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」が 9.3%となっています。



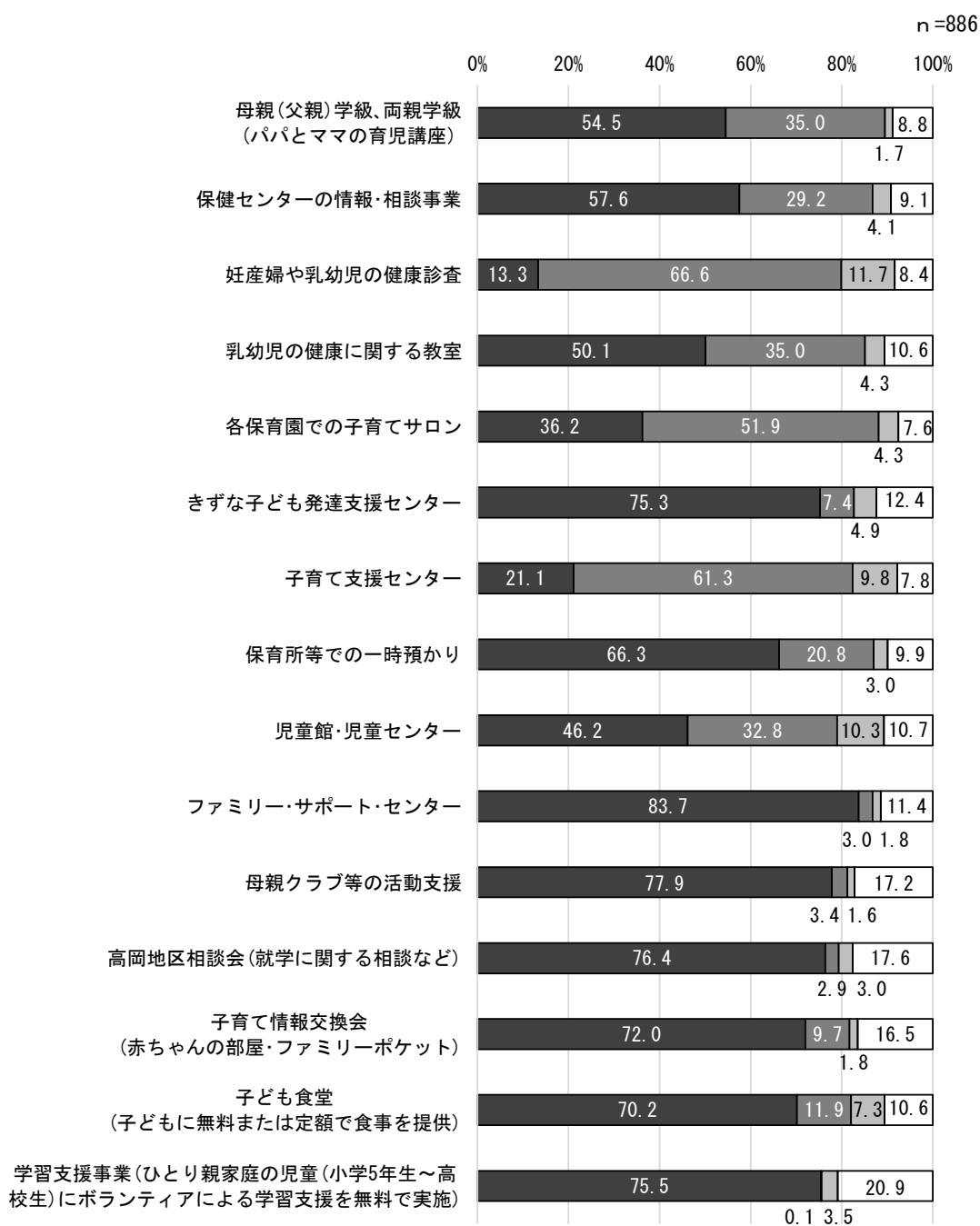
## (21) 子育て支援事業の利用状況と利用意向

問 21 下記の事業で知っているもの、利用したことがあるもの、今後利用したいものをお答えください。  
(それぞれ当てはまるものに○)

子育て支援事業について、知っているが利用したことはないものは、「ファミリー・サポート・センター」が 83.7%と最も高く、次いで「母親クラブ等の活動支援」が 77.9%、「高岡地区相談会」が 76.4%となっています。

利用したことがあるものは、「妊産婦や乳幼児の健康診査」が 66.6%と最も高く、次いで「子育て支援センター」が 61.3%、「各保育園での子育てサロン」51.9%となっています。

今後（も）利用したいものは、「妊産婦や乳幼児の健康診査」が 11.7%と最も高く、次いで「児童館・児童センター」が 10.3%、「子育て支援センター」が 9.8%となっています。



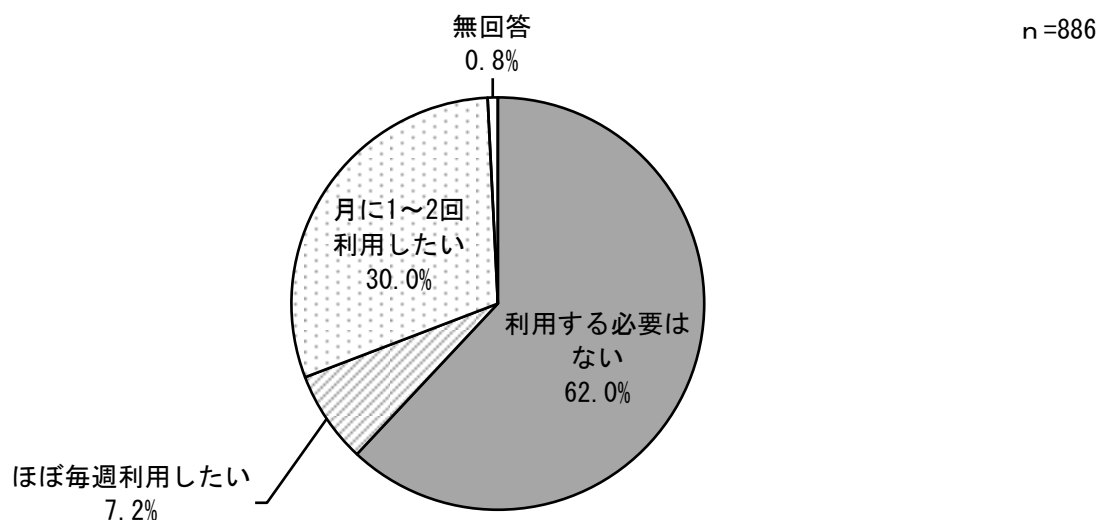
■知っているが利用したことはない ■利用したことがある □今後(も)利用したい □無回答

## お子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について

### (22) 土曜日の「定期的な」教育・保育事業の利用希望

問 22 お子さんについて、土曜日に「定期的な」教育・保育事業の利用希望はありますか。(当てはまるもの1つに○)

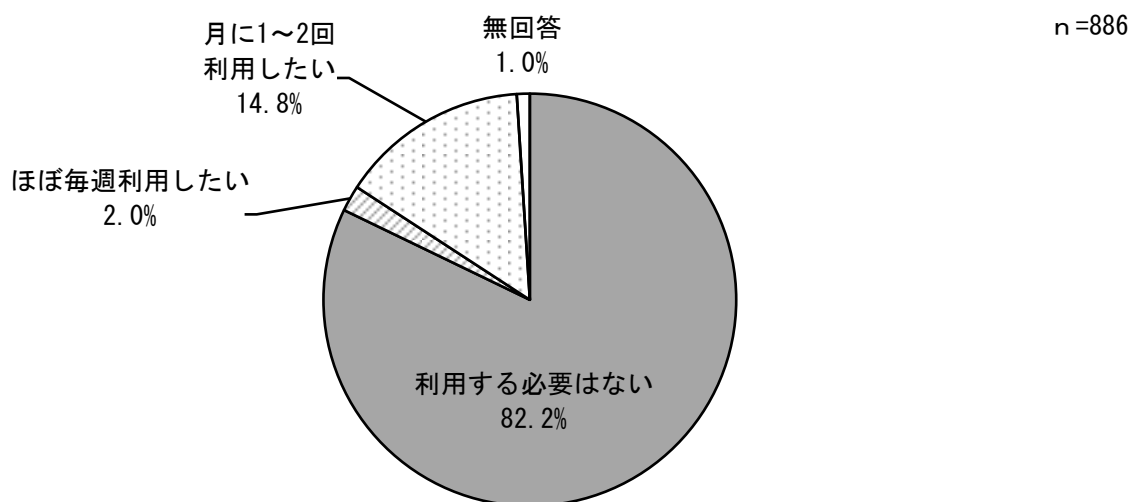
土曜日の「定期的な」教育・保育事業の利用希望については、「利用する必要はない」が62.0%と最も高く、次いで「月に1～2回利用したい」が30.0%、「ほぼ毎週利用したい」が7.2%となっています。



### (22-1) 日曜・祝日の「定期的な」教育・保育事業の利用希望

問 22-1 お子さんについて、日曜・祝日に、「定期的な」教育・保育事業の利用希望はありますか。(当てはまるもの1つに○)

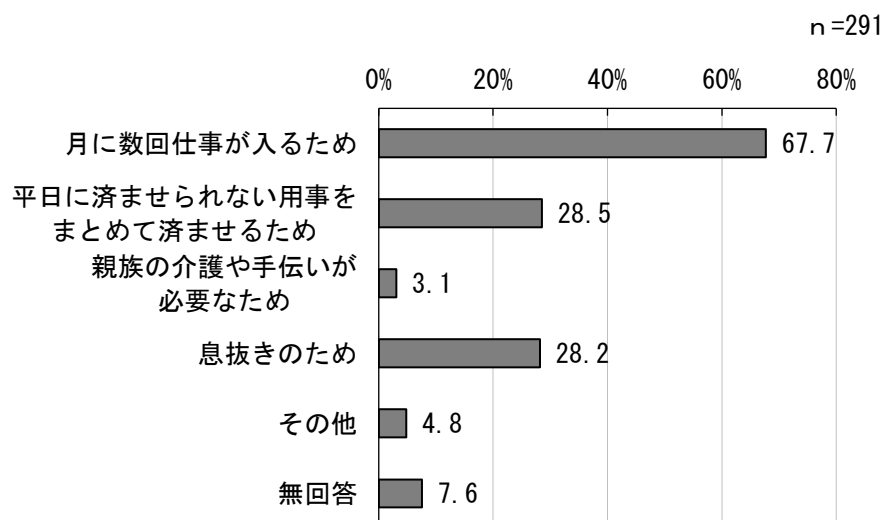
日曜・祝日の「定期的な」教育・保育事業の利用希望については、「利用する必要はない」が82.2%と最も高く、次いで「月に1～2回利用したい」が14.8%、「ほぼ毎週利用したい」が2.0%となっています。



## (23) 教育・保育事業をたまに利用したい理由

問 23 問 22 または問 22-1 で「3」を選んだ方にうかがいます。  
毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。（当てはまるものすべてに○）

教育・保育事業をたまに利用したい理由については、「月に数回仕事が入るため」が 67.7%と最も高く、次いで「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」が 28.5%、「息抜きのため」が 28.2%となっています。



### 【その他】

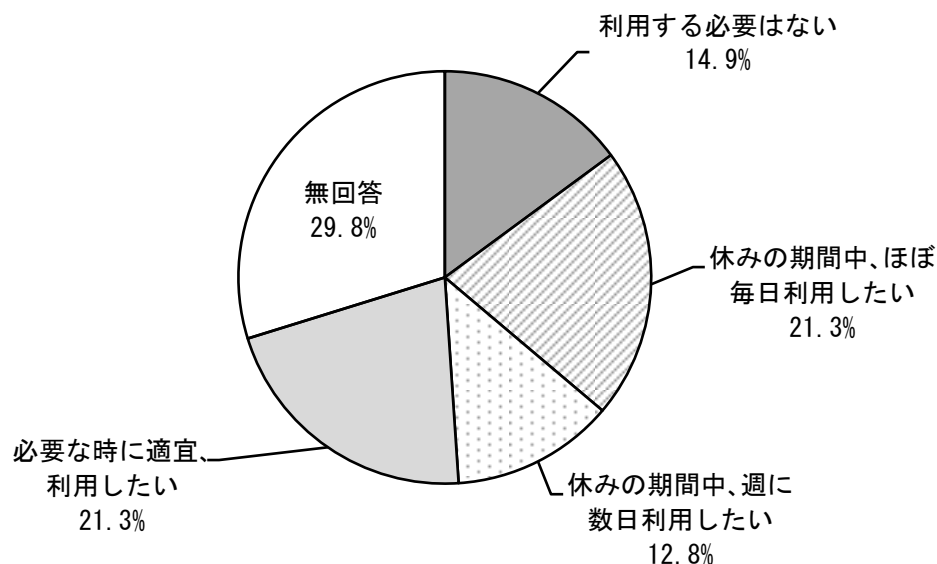
- 父母の土曜出勤がかぶった際のみ利用したいため。
- 仕事を土曜日などに1日入れることで平日休め、家事のことができるため。
- 今後就労した時に利用したい。
- 今は必要ないが、小学生になった際にはいるのかもと思ったから。
- 毎週土曜AM仕事だが、夫が休みであればみてもらえるので。
- 工作などを教えてやってほしい。
- 子供同士が遊べる場所なら、本人がそれを望むため。
- 家にいると好きなことばかりしており、同年齢の子達と触れ合った方が有効的に時間を使える為。
- 時期で仕事が忙しくなるため。
- 土日祝日も基本的に仕事のため。

## (24) 長期休暇期間中の教育・保育事業の利用希望

問 24 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。  
お子さんについて、夏休み・冬休みなどの長期休暇中の教育・保育事業の利用希望はありますか。（当てはまるもの1つに○）

長期休暇期間中の教育・保育事業の利用希望については、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」、「必要な時に適宜利用したい」が同率で 21.3%と最も高く、次いで「利用する必要はない」が 14.9%、「休みの期間中、週に数日利用したい」が 12.8%となっています。

n=47

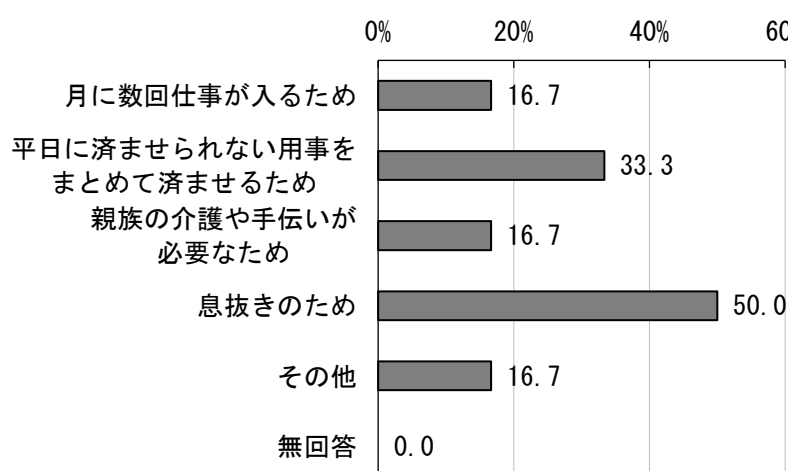


### (24-1) 長期休暇期間中の教育・保育事業をたまに利用したい理由

問 24-1 問 24 で「3」を選んだ方にうかがいます。  
毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。（当てはまるものすべてに○）

長期休暇期間中の教育・保育事業をたまに利用したい理由については、「息抜きのため」が 3 名 (50.0%)と最も高く、次いで「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」が 2 名 (33.3%)、「月に数回仕事が入るため」、「親族の介護や手伝いが必要なため」が同率で 1 名 (16.7%) となっています。

n=6



#### 【その他】

- 会社の休みが不定休のため。
- 就労のため。

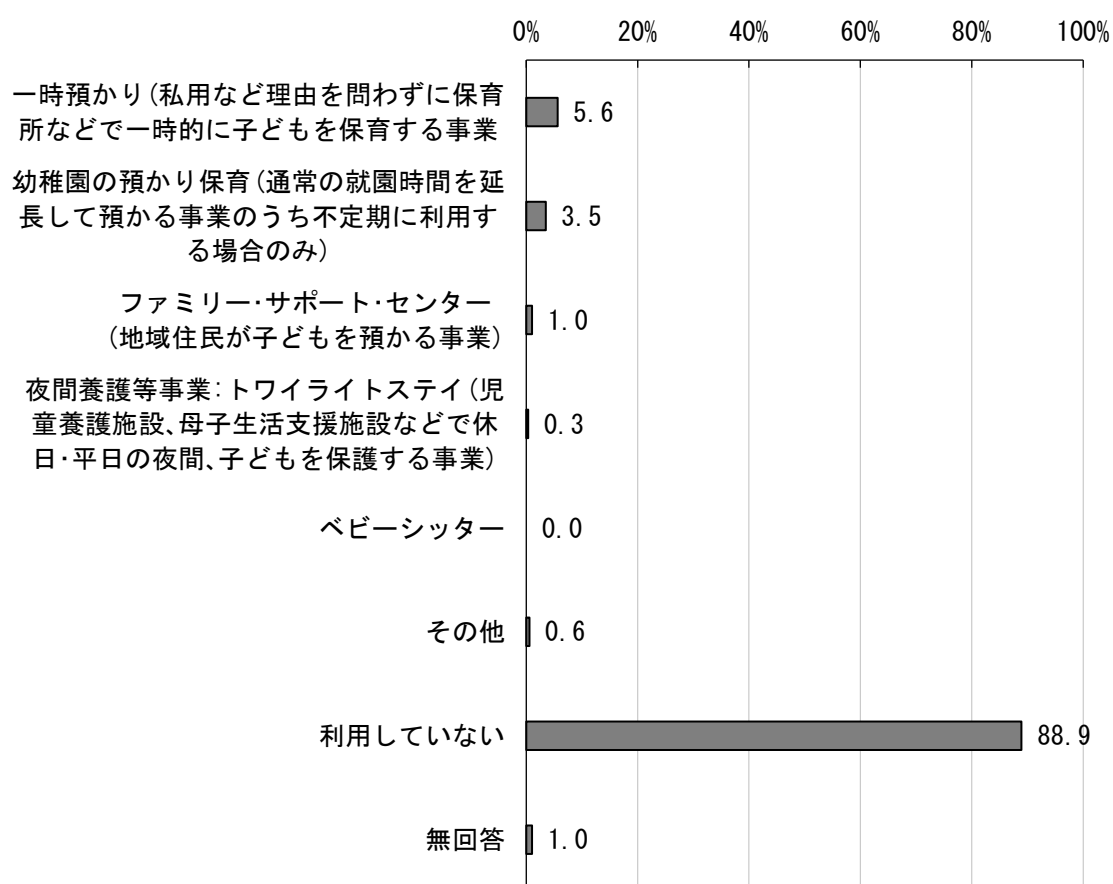
## お子さんの不特定の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

### (25) 私用、不特定の就労等の目的で「不特定の」利用している事業

問 25 お子さんについて、日中の「定期的な」保育や、病気やけがでの利用以外に、私用、不特定の就労等の目的で、「不特定の」利用している事業はありますか。(当てはまるものすべてに○)

私用、不特定の就労等の目的で、「不特定の」利用している事業については、「利用していない」が 88.9%と最も高く、次いで「一時預かり」が 5.6%、「幼稚園の預かり保育」が 3.5%となっています。

n=886



#### 【その他】

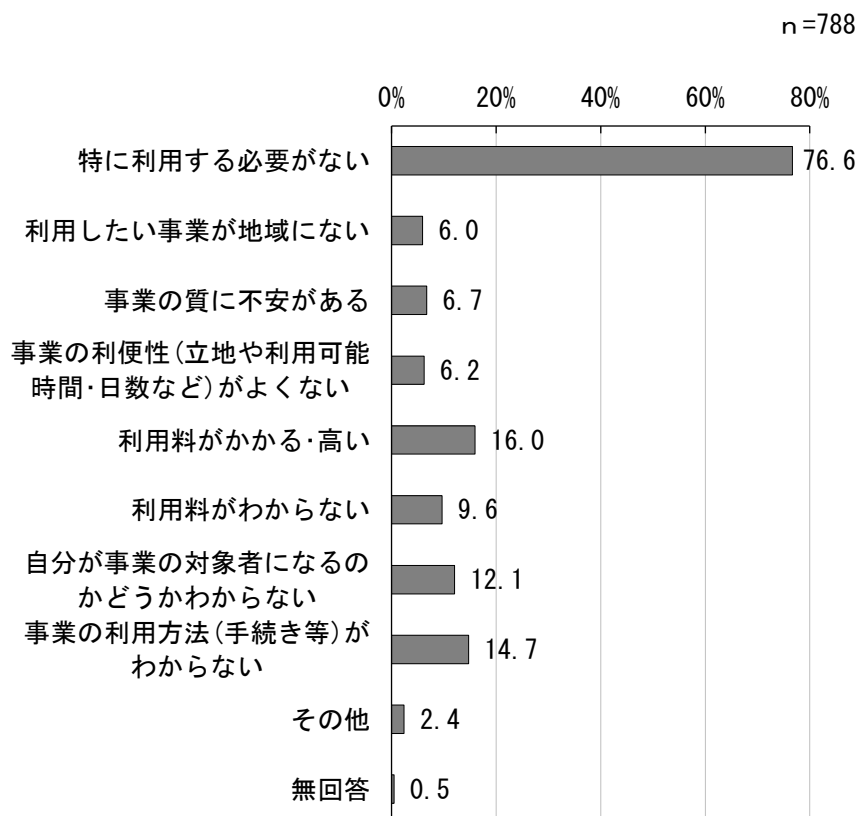
- 質問の意味が分からない。
- 前はスマイルを利用していた。
- こども園の預かり保育。

## (25-1) 不定期の教育・保育事業を利用していない理由

問 25-1 問 25 で「7」を選んだ方にうかがいます。

利用していない理由は何ですか。(当てはまるものすべてに○)

不定期の教育・保育事業を利用していない理由については、「特に利用する必要がない」が 76.6%と最も高く、次いで「利用料がかかる・高い」が 16.0%、「事業の利用方法（手続き等）がわからない」が 14.7%となっています。



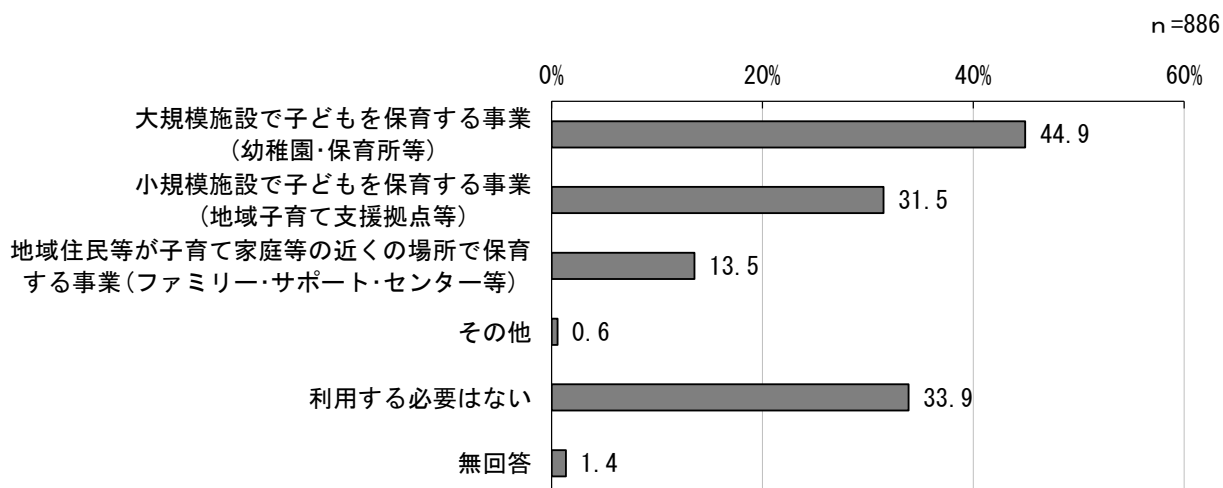
### 【その他】

- あるとも知らない。
- 利用方法が面倒に感じる
- してみたいが、人の目など気になる。一般化されていない気がする。もっとしんとうしたら使用してみたいと思うことある。
- 子供がいやがる。幼稚園は友人がいるからいいようだが。
- 予約したりすることが難しい。初めて行くところに子供が行きたがらない。
- 保育園に通園中なのでそれ以上の一時預かりは子供の負担にならないように考えている。
- 子供の様子が気になって落ち着かないため。
- 利用したいが、今後お世話になる園から迷惑がられたりするなど積極的に受付してもらえない
- 利用している人がいなくて、不安。
- 急な利用（直近での予約）が難しいため。

## (26) お子さんを「不定期に」預ける場合に利用したい事業

問 26 お子さんについて、用事、不定期の就労等の目的で「不定期に」預ける場合、いずれの事業形態を利用したいですか。(当てはまるものすべてに)

子どもを「不定期に」預ける場合に利用したい事業は、「大規模施設で子どもを保育する事業」が 44.9%と最も高く、次いで「利用する必要はない」が 33.9%、「小規模施設で子どもを保育する事業」が 31.5%となっています。



### 【その他】

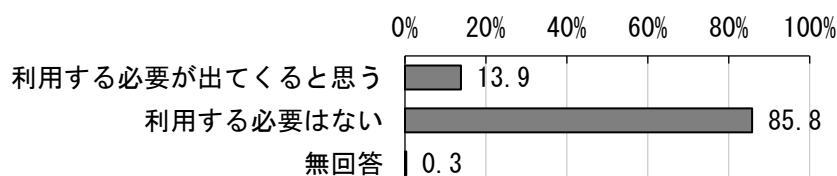
- ☐ ちがいがよくわからない。
- ☐ いつも利用している幼稚園での保育。
- ☐ 普段通っている保育園。
- ☐ ベビーシッターもしくは預り所。

## (27) お子さんを泊りがけで家族以外に預ける必要性の有無

問 27 今後、保護者の用事(冠婚葬祭や家族の育児疲れ、病気等)により、お子さんを泊りがけで家族以外に預ける必要が出てくると思いますか。(当てはまるものすべてに○)

子どもを泊りがけで家族以外に預ける必要性の有無については、「利用する必要はない」が 85.8%、「利用する必要が出てくると思う」が 13.9%となっています。

n=886



## 小学校就学後の放課後の過ごし方について（お子さんが5歳以上である場合）

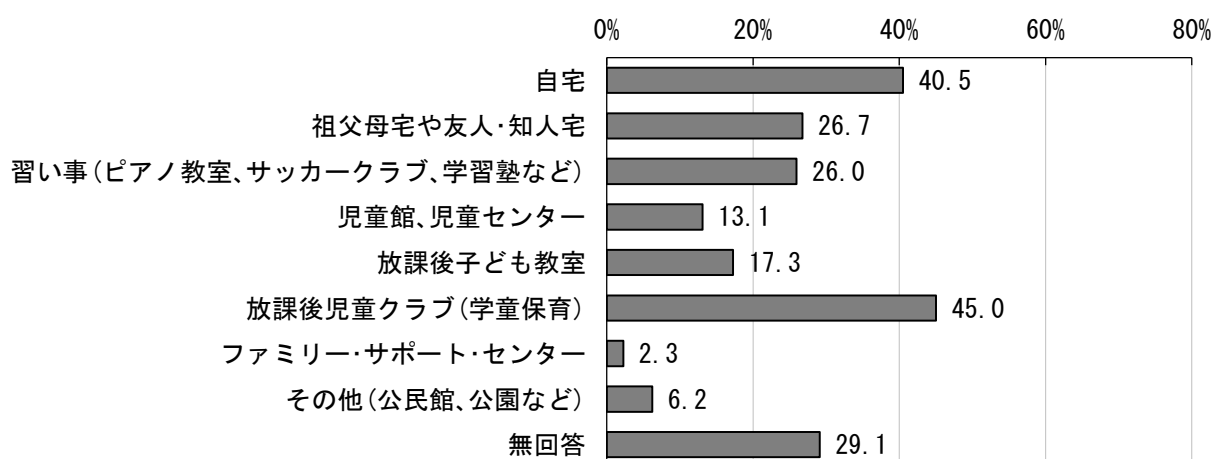
### （28）放課後をどのような場所で過ごさせたいか

問 28 お子さんについて、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいですか。（低学年・高学年のそれぞれ当てはまるものすべてに○）

#### 【1～3年生（低学年）】

子どもが小学校低学年の内に、放課後に過ごしてもらいたい場所については、「放課後児童クラブ（学童保育）」が45.0%と最も高く、次いで「自宅」が40.5%、「祖父母宅や友人・知人宅」が26.7%、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が26.0%となっています。

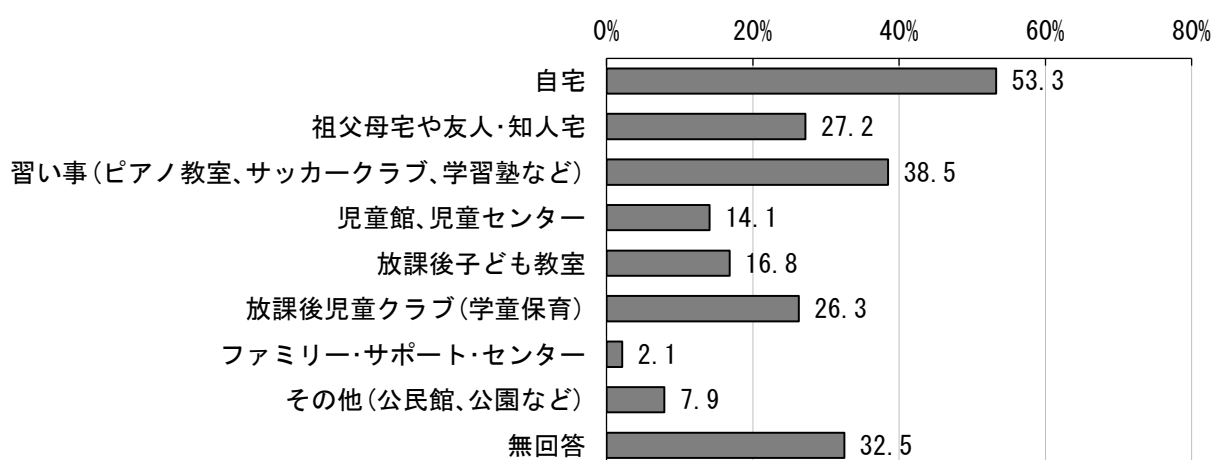
n=886



#### 【4～6年生（高学年）】

子どもが小学校高学年の内に、放課後に過ごしてもらいたい場所については、「自宅」が53.3%と最も高く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が38.5%、「祖父母宅や友人・知人宅」が27.2%、「放課後児童クラブ（学童保育）」が26.3%となっています。

n=886



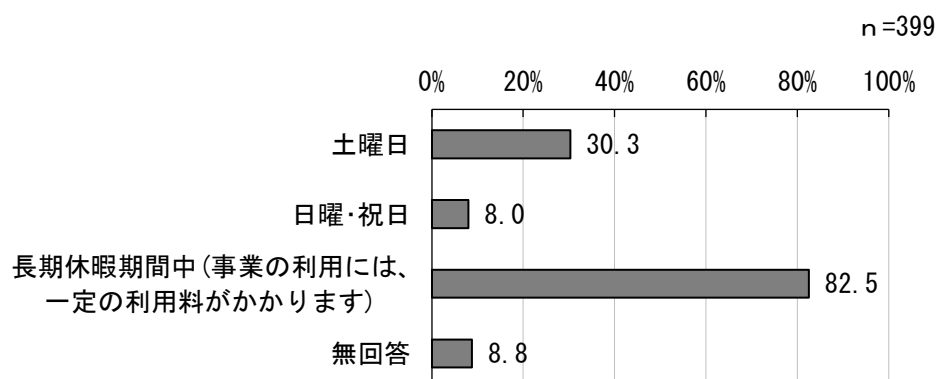
## (29) 休日における放課後児童クラブの利用希望

問 29 問 28 で「6」を選んだ方にうかがいます。

お子さんについて、土曜日、日曜・祝日、長期の休暇期間中に、放課後児童クラブの利用を希望しますか。(低学年・高学年のそれぞれ当てはまるものに○)

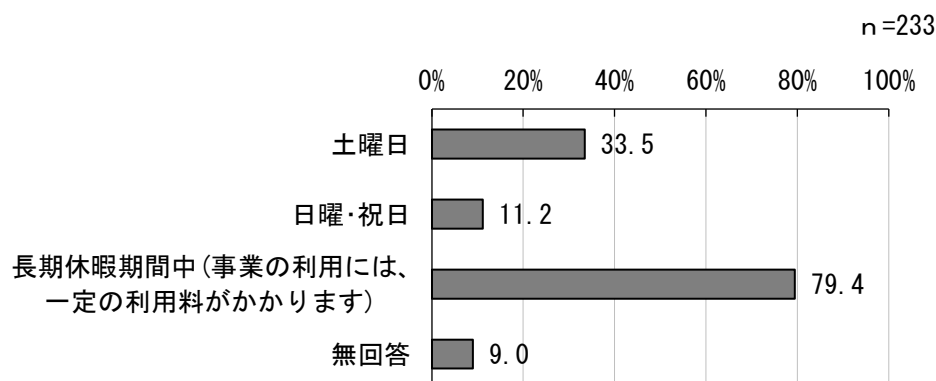
### 【1～3年生（低学年）】

子どもが小学校低学年の内の、休日における放課後児童クラブの利用希望は、「長期休暇期間中」が82.5%と最も高く、次いで「土曜日」が30.3%、「日曜・祝日」が8.0%となっています。



### 【4～6年生（高学年）】

子どもが小学校高学年の内の、休日における放課後児童クラブの利用希望は、「長期休暇期間中」が79.4%と最も高く、次いで「土曜日」が33.5%、「日曜・祝日」が11.2%となっています。

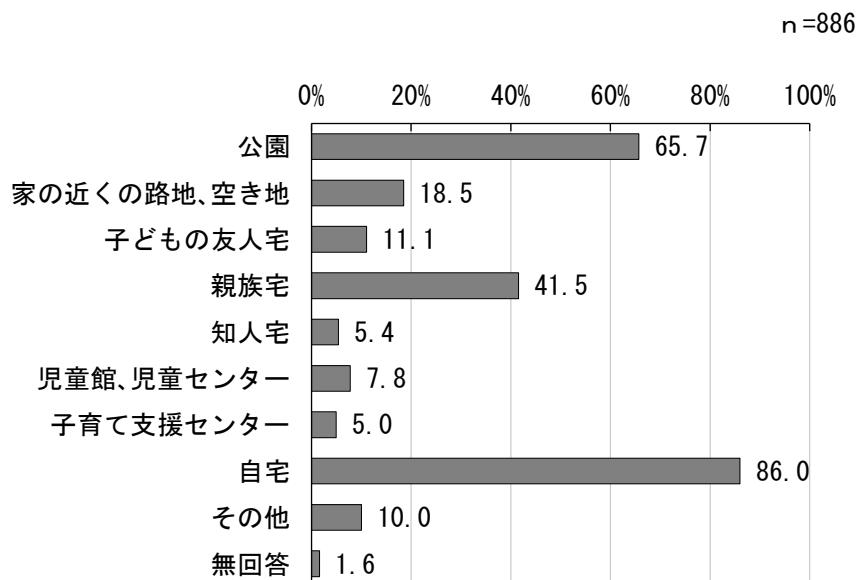


## 子どもの居場所

### (30) お子さんが遊ぶことが多い場所

問 30 お子さんは保育園等以外で、(平日、休日含む) 日中にはどこで遊ぶことが多いですか。(当てはまるものすべてに○)

子どもが日中遊ぶことが多い場所は、「自宅」が 86.0%と最も高く、次いで「公園」が 65.7%、「親族宅」が 41.5%となっています。



#### 【その他】

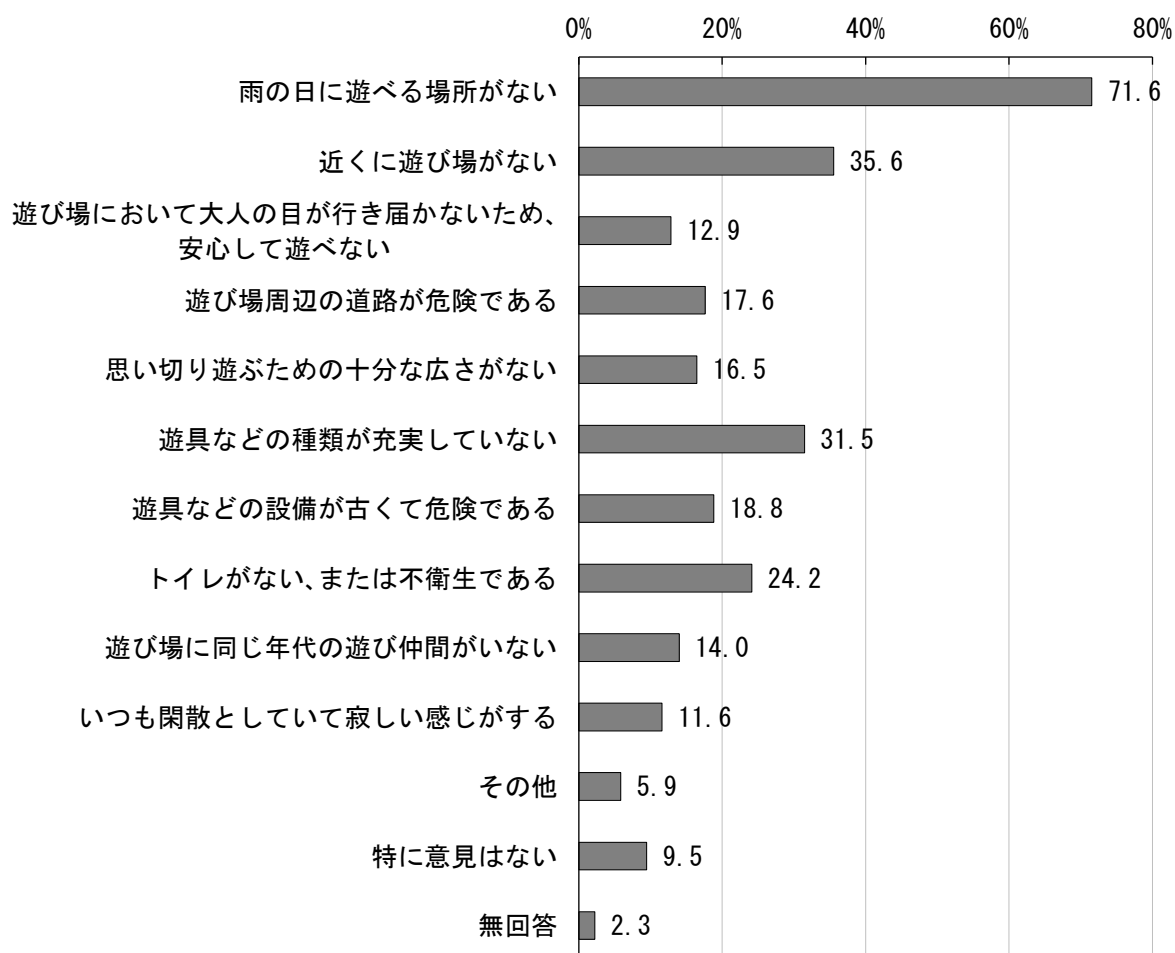
祖父母宅／たいこやまランド／ショッピングセンター／イオン／スーパー／商業施設などの室内遊園地のような場所／大型ショッピングモール／おたやセリオの6Fのこども広場／アウトレットのキッズスペース／子ども未来館／外出／さんぽ／仕事場／体育館／有料の遊び場／書店／小学校グラウンド／観光地／動物園／水族館／習い事／遊びマーレ／植物園／自然体験活動／買い物／子育て広場

### (31) お子さんの遊び場で困ること・困ったこと

問 31 お子さんの遊び場で困ること・困ったことは何ですか。(当てはまるものすべてに○)

子どもの遊び場で困ること・困ったことについては、「雨の日に遊べる場所がない」が 71.6%と最も高く、次いで「近くに遊び場がない」が 35.6%、「遊具などの種類が充実していない」が 31.5%となっています。

n=886



#### 【その他】

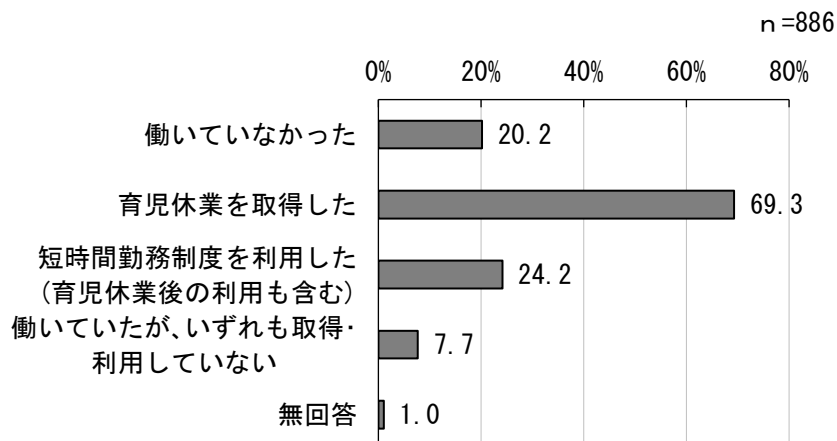
- 小学生などの大きな子の激しい遊びに巻きこまれてしまいそうになることがある。
- 障害があり人の目をきにしてしまうことがある。
- 近くの公園が雑草だらけで遊びづらい。ボール遊びを制限されている公園がある。
- 子供同士の接触によるケガやトラブル等が不安。
- 支援センターが予約制のため、気軽に行けない。
- 雨や雪が多かったり、夏は暑くなかなか外で遊べない。イオンなどは遊具も多く設備もいいが、金額が高い。室内の施設が少ない。
- もっと手軽に身近に自然を触れさせたい（虫、動植物など） 原っぱ、野原などが周りになく、本格的に山とかに行かなくてはならない。
- 車でいった場合の駐車場がない。
- 兄弟に年齢差があるため、同時に遊ばせられる場所がない。
- 感染症（インフルエンザ、コロナなど、）が心配な時期に、不特定多数の人が大勢集まるところで遊ぶのは心配。

## 育児休業や短時間勤務制度などの職場の両立支援について

### (32) 母親の育児休業制度・短時間勤務制度の利用状況

問 32 お子さんが生まれたとき、育児休業制度または短時間勤務制度を利用しましたか。(当てはまるものすべてに○)

母親の育児休業制度・短時間勤務制度の利用状況については、「育児休業を取得した」が 69.3%と最も高く、次いで「短時間勤務制度を利用した」が 24.2%、「働いていなかった」が 20.2%となっています。



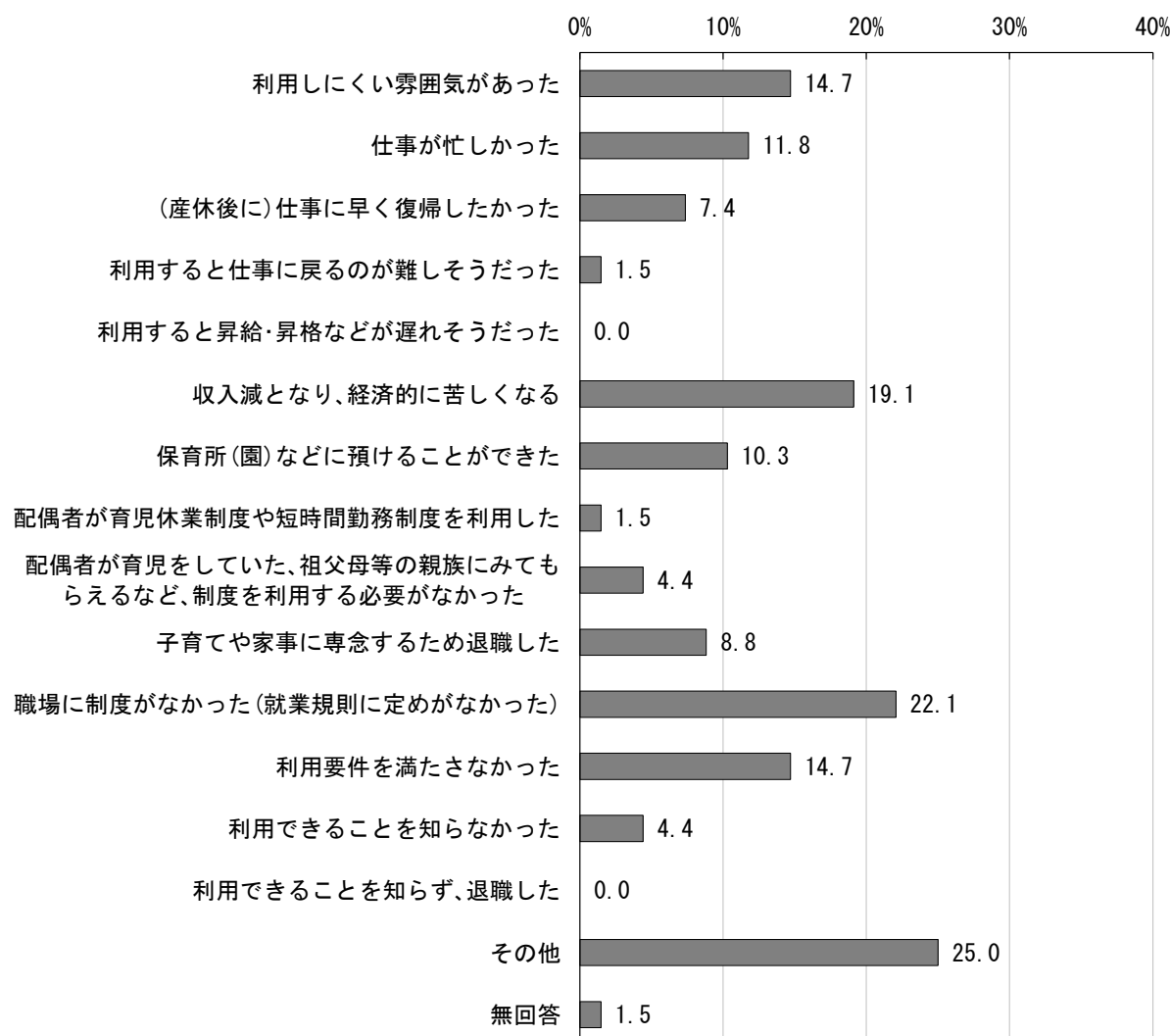
### (32-1) 育児休業制度・短時間勤務制度を利用しなかった理由

問 32-1 問 32 で「4」を選んだ方にうかがいます。

育児休業制度や短時間勤務制度を利用しなかった理由は何ですか。(当てはまるものすべてに○)

母親が育児休業制度・短時間勤務制度を利用しなかった理由については、「職場に制度がなかった(就業規則に定めがなかった)」が 22.1%と最も高く、次いで「収入減となり、経済的に苦しくなる」が 19.1%、「利用しにくい雰囲気があった」、「利用条件を満たさなかった」が同率で 14.7%となっています。

n=68



#### 【その他】

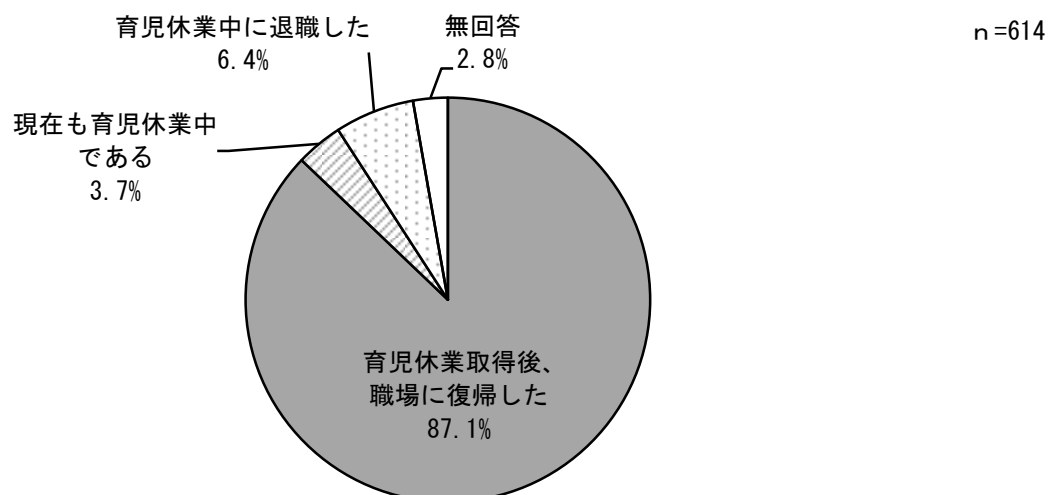
- 制度がなく必然的に退職となった。
- 自営業のため。
- 1回1回申請して印をもらわないといけなくて、毎日は大変な気がした。
- 親の会社だったので連れて行っていた。
- 遠くてやめた。
- 上の子の時もしなかったから。
- そんな説明はなかった。フルで早く戻って来いという圧力。
- フリーランスのため。
- 仕事を短時間のものに変更した。

### (32-2) 育児休業取得後の職場復帰

問 32-2 問 32 で「2」を選んだ方にうかがいます。

育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(当てはまるもの1つに○)

母親の育児休業取得後の職場復帰については、「育児休業取得後、職場に復帰した」が87.1%と最も高く、次いで「育児休業中に退職した」が6.4%、「現在も育児休業中である」が3.7%となっています。

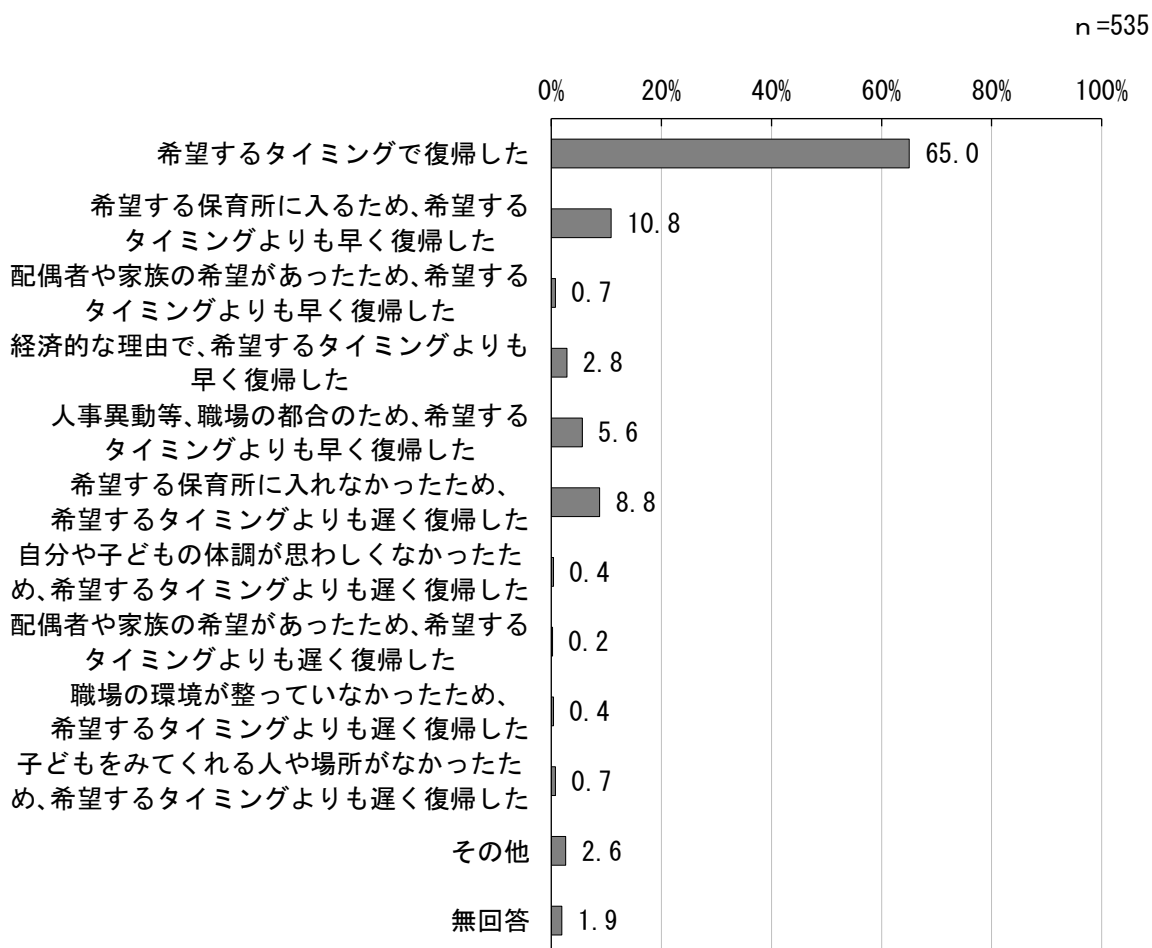


### (32-3) 育児休業取得後の職場復帰のタイミング

問 32-3 問 32-2 で「1」を選んだ方にうかがいます。

希望するタイミングで、育児休業から職場に復帰することができましたか。(当てはまるもの1つに○)

母親の育児休業取得後の職場復帰のタイミングについては、「希望するタイミングで復帰した」が65.0%と最も高く、次いで「希望する保育所に入るため、希望するタイミングよりも早く復帰した」が10.8%、「希望する保育所に入れなかったため、希望するタイミングよりも遅く復帰した」が8.8%となっています。



#### 【その他】

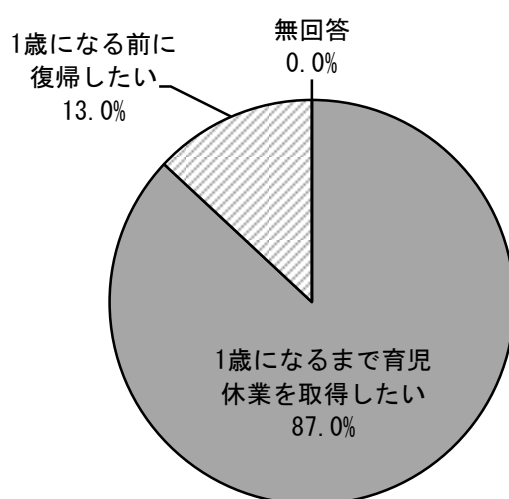
- 病気が子どもにあり、働ける余裕がない。
- ならし保育の期間と仕事の関係で、希望するタイミングよりも早く復帰した。
- 職場から復帰時期について決められていた。
- 職場の上司の希望で予定より早く復帰した。
- 希望する保育園に入れなかったが、遅く復帰した。
- 無職。
- 1年以上育休を取りたかったが、今の職場では1年以上取れなかったため、希望より早く復帰した。
- 病気のため、再就職するも発作で辞めた。
- コロナ禍だったので遅く復帰した。
- 希望というか、決まりだったのでこちらの希望は聞いてもらえなかった。

#### (32-4) 1歳になるまで育児休業を取得するかどうか

問 32-4 問 32-2 で「2」を選んだ方にうかがいます。

お子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。(当てはまるもの1つに○)

子どもが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得するかどうかについては、「1歳になるまで育児休業を取得したい」が87.0%、「1歳になる前に復帰したい」が13.0%となっています。

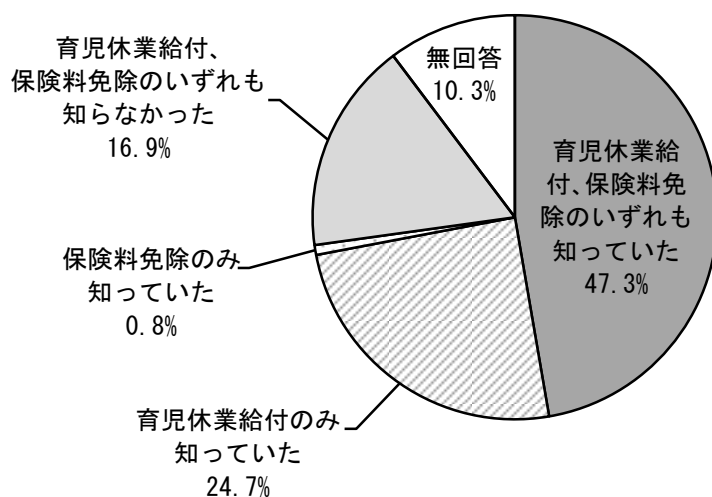


#### (32-5) 育児休業給付等の認知度

問 32-5 お子さんが原則1歳（保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は1歳6か月）になるまで育児休業給付が支給される仕組み、お子さんが満3歳になるまでの育児休業等（法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置）期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことを知っていますか。

育児休業給付、保険料免除の認知度については、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っている」が47.3%と最も高く、次いで「育児休業給付のみ知っていた」が24.7%、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」が16.9%となっています。

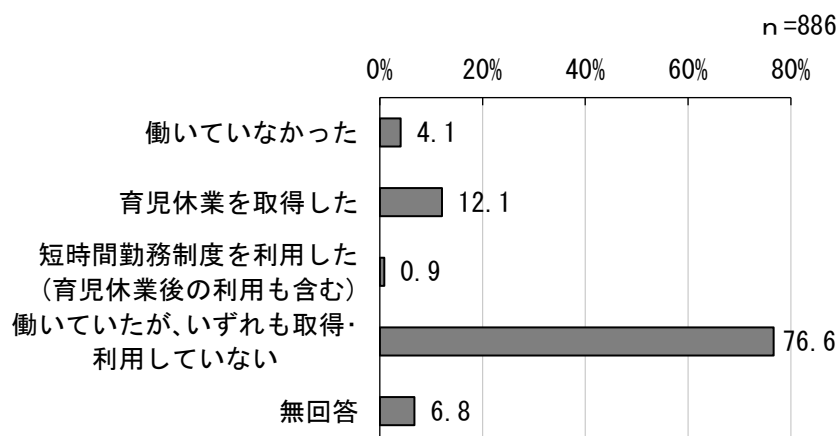
n=886



### (33) 父親の育児休業制度・短時間勤務制度の利用状況

問 33 お子さんが生まれたとき、育児休業制度または短時間勤務制度を利用しましたか。(当てはまるものすべてに○)

父親の育児休業制度・短時間勤務制度の利用状況については、「働いていたが、いずれも取得・利用していない」が 76.6%と最も高く、次いで「育児休業を取得した」が 12.1%、「働いていなかった」が 4.1%となっています。



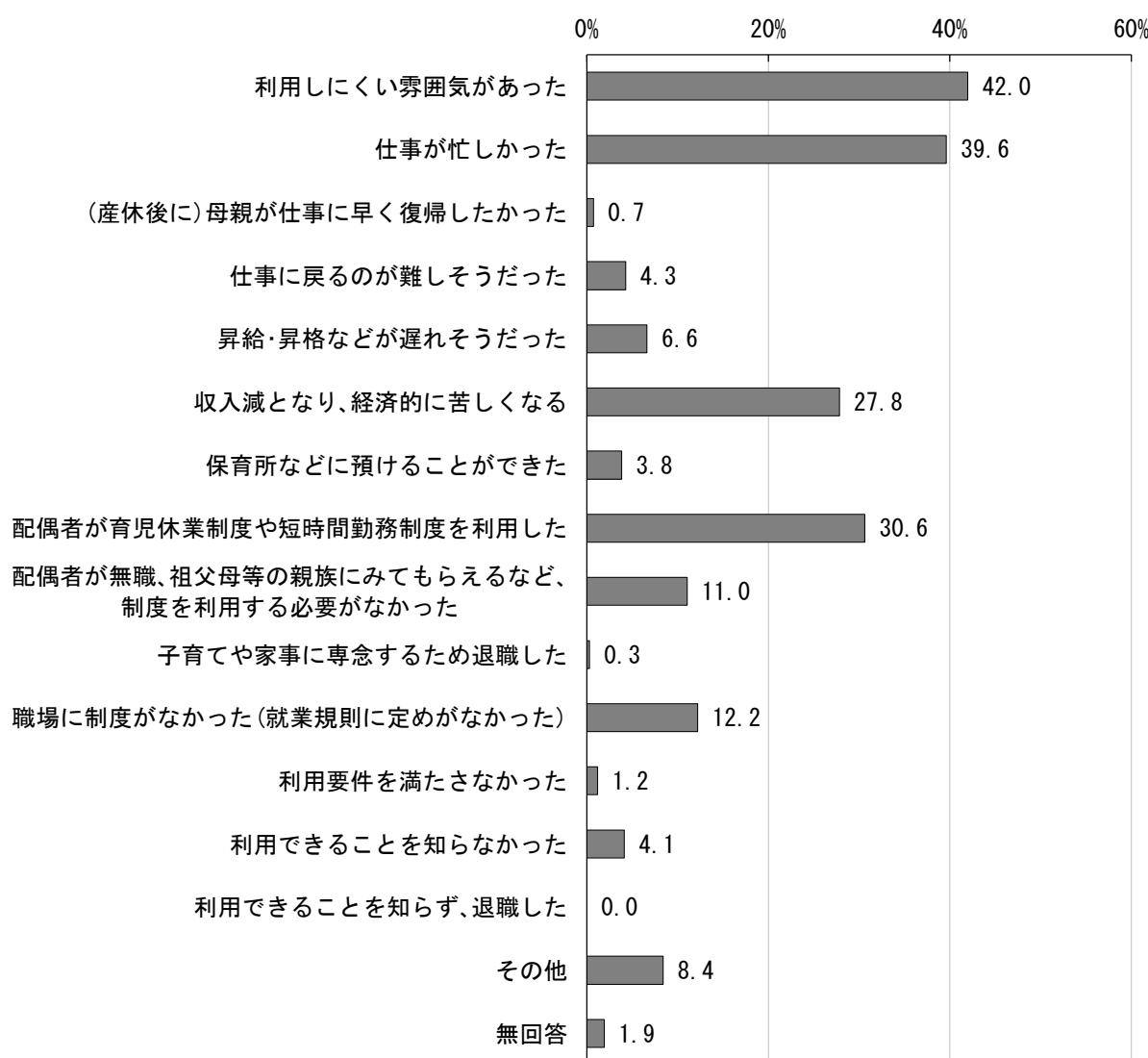
### (33-1) 育児休業制度・短時間勤務制度を利用しなかった理由

問 33-1 問 33 で「4」を選んだ方にうかがいます。

育児休業制度や短時間勤務制度を利用しなかった理由は何ですか。(当てはまるものすべてに○)

父親が育児休業制度・短時間勤務制度を利用しなかった理由については、「利用しにくい雰囲気があった」が 42.0%と最も高く、次いで「仕事が忙しかった」が 39.6%、「配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した」が 30.6%となっています。

n=679



#### 【その他】

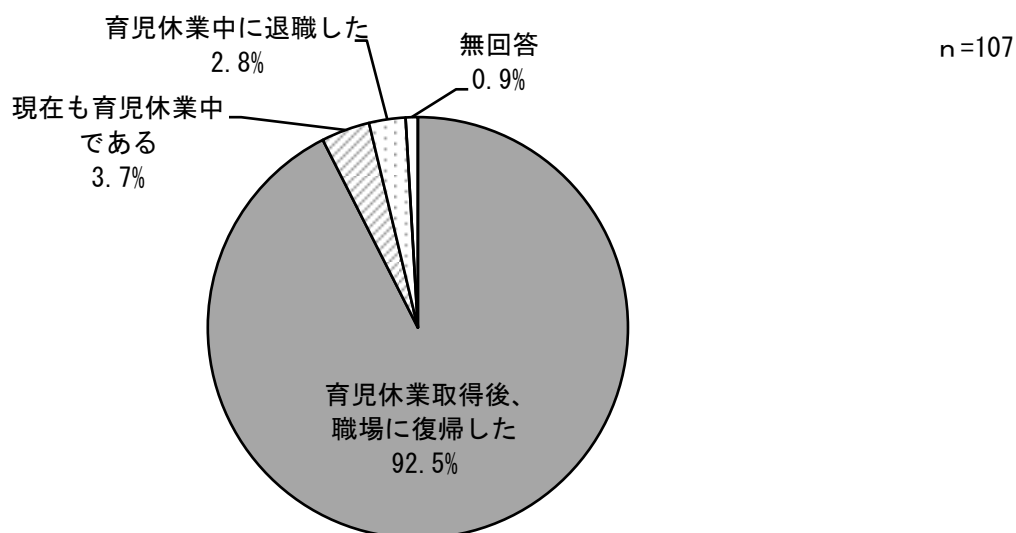
- 自営のため。
- 上司に希望したが職場が認めなかった。
- 休んでも何をすればいいかわからない。
- 農業の仕事のため。
- 人手がない状況で制度が整っていても利用できる状況でなかった。
- 単身赴任中であつた。
- 会社内で過去に取得した人がいなかった。
- 父親に取得するという意識がない。
- 仕事をしながらでも見れる環境だった。
- 有給をまとめて使ったりして、育休を取らなくても十分子育てに参加できた。

### (33-2) 育児休業取得後の職場復帰

問 33-2 問 33 で「2」を選んだ方にうかがいます。

育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(当てはまるもの1つに○)

父親の育児休業取得後の職場復帰については、「育児休業取得後、職場に復帰した」が92.5%と最も高く、次いで「現在も育児休業中である」が3.7%、「育児休業中に退職した」が2.8%となっています。

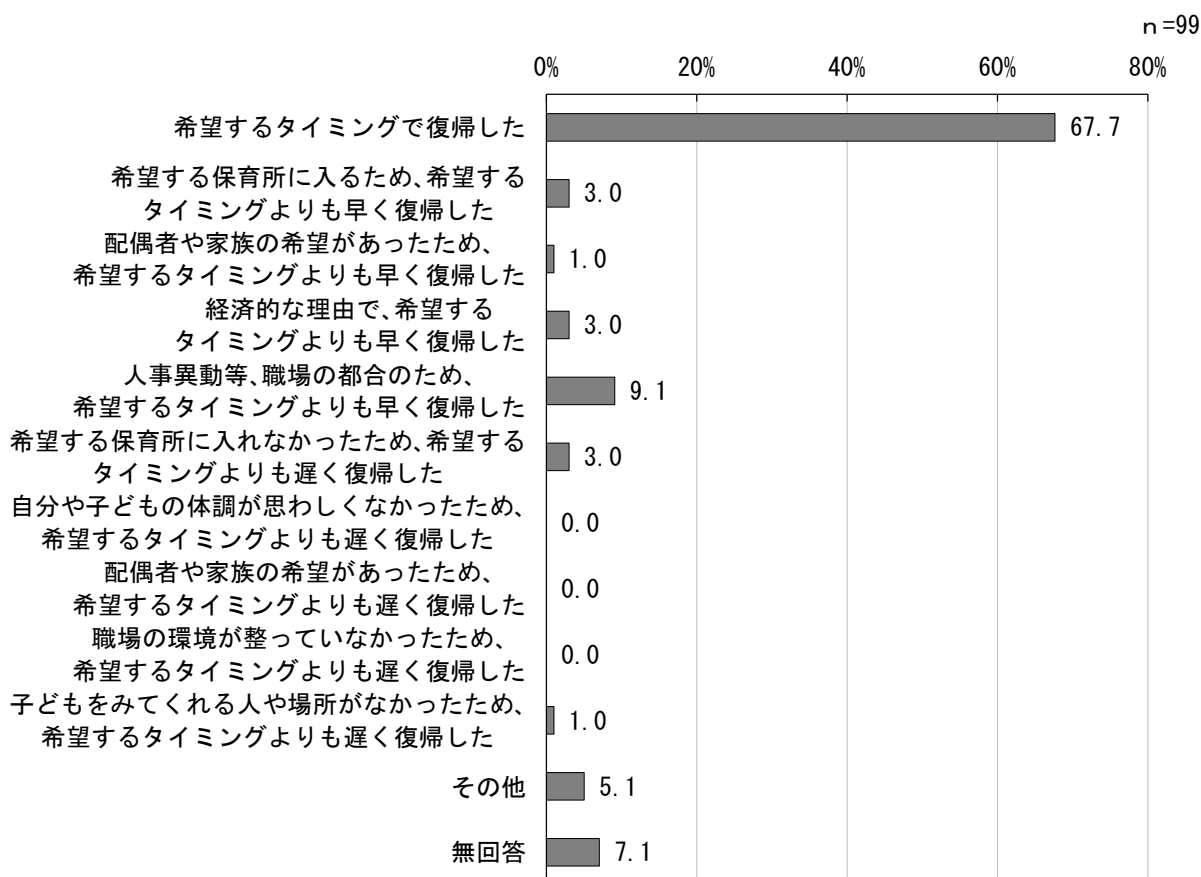


### (33-3) 育児休業取得後の職場復帰のタイミング

問 33-3 問 33-2 で「1」を選んだ方にうかがいます。

希望するタイミングで、育児休業から職場に復帰することができましたか。(当てはまるもの1つに○)

父親の育児休業取得後の職場復帰のタイミングについては、「希望するタイミングで復帰した」が67.7%と最も高く、次いで「人事異動等、職場の都合のため、希望するタイミングよりも早く復帰した」9.1%、「希望する保育所に入るため、希望するタイミングよりも早く復帰した」、「経済的な理由で、希望するタイミングよりも早く復帰した」、「希望する保育所に入れなかったため、希望するタイミングより遅く復帰した」が同率で3.0%となっています。



#### 【その他】

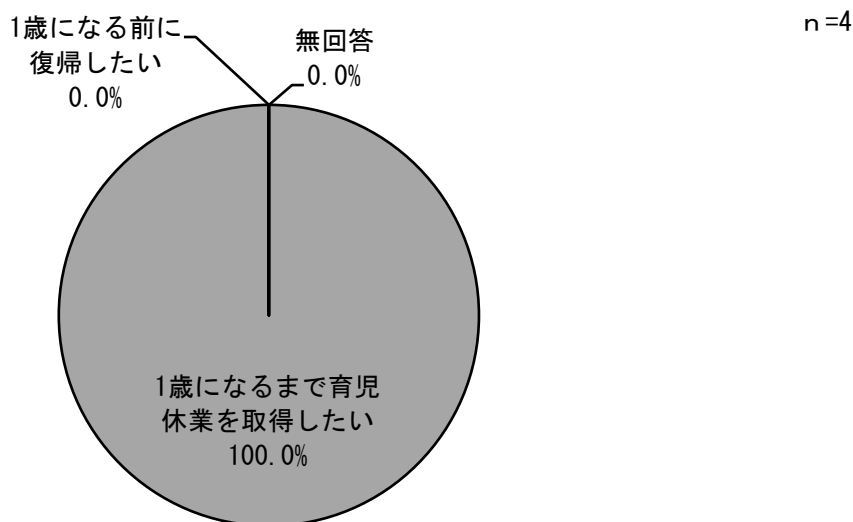
- 3日間しかもらえなかったなのでその後復帰。
- 職場から提案されたのが2週間で、その期間だけ休んだ。
- 職場の雰囲気、父親本人の忖度により、希望する期間より早く復帰した。
- 職場で5日間だけと勝手に決定・実施された。もっと取得したかった。
- そもそも平日10日間だけだった。それでも助かったが、長期間とるのは会社も人手不足なので難しい。

#### (33-4) 1歳になるまで育児休業を取得するかどうか

問 33-4 問 33-2 で「2」を選んだ方にうかがいます。

お子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。(当てはまるもの1つに○)

子どもが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得するかどうかについては、「1歳になるまで育児休業を取得したい」が4名(100.0%)となっています。

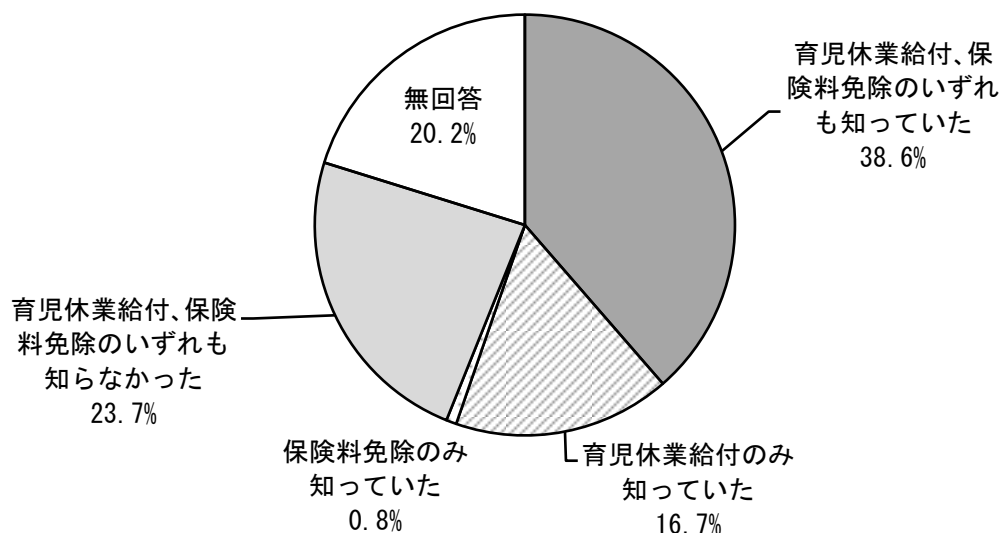


#### (33-5) 育児休業給付等の認知度

問 33-5 お子さんが原則1歳(保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は1歳6か月)になるまで育児休業給付が支給される仕組み、お子さんが満3歳になるまでの育児休業等(法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置)期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことを知っていますか。(当てはまるもの1つに○)

育児休業給付、保険料免除の認知度については、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」が38.6%と最も高く、次いで「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」が23.7%、「育児休業給付のみ知っていた」が16.7%となっています。

n=886

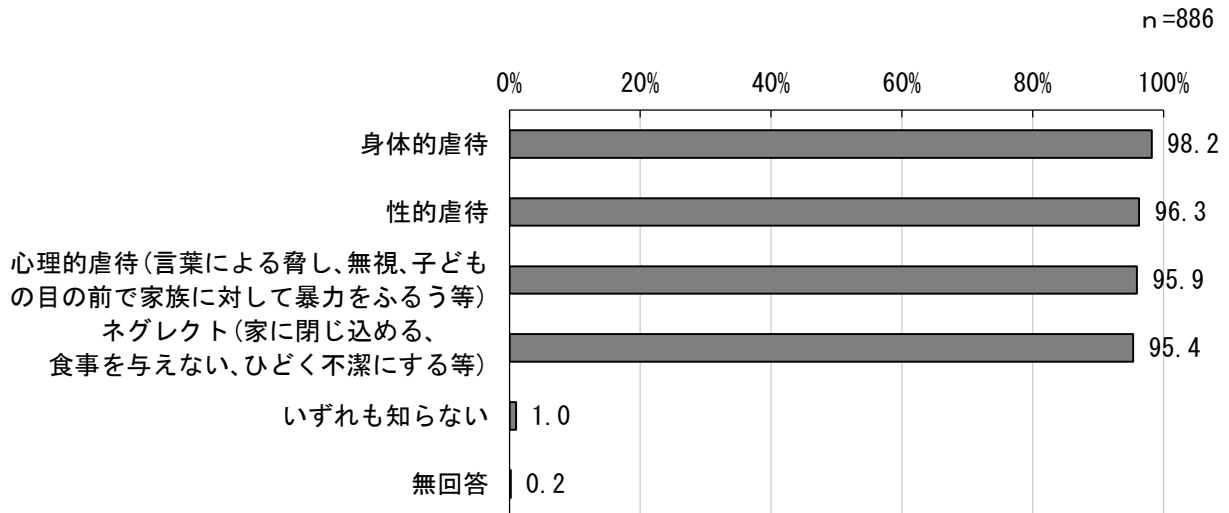


## 児童虐待について

### (34) 児童虐待について知っていること

問 34 児童虐待について知っていることは何ですか。(当てはまるものすべてに○)

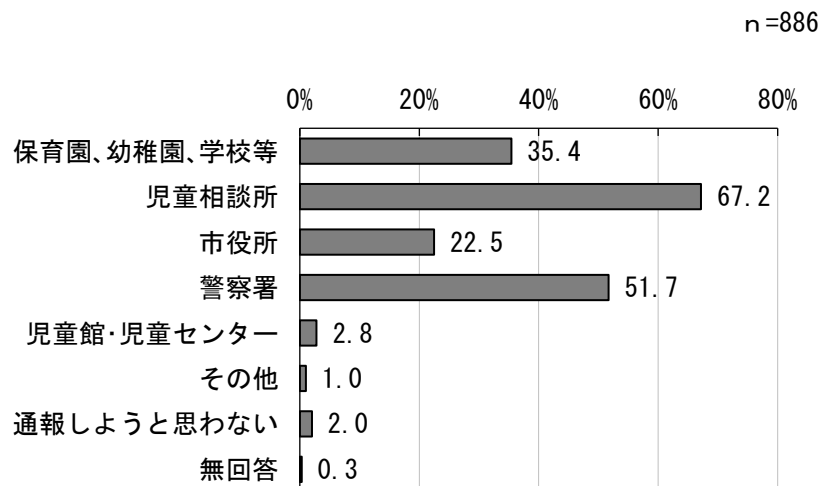
児童虐待について知っていることについては、「身体的虐待」が98.2%と最も高く、次いで「性的虐待」が96.3%、「心理的虐待(言葉による脅し、無視、子どもの目の前で家族に対して暴力をふるう等)」が95.9%、「ネグレクト(家に閉じ込める、食事を与えない、ひどく不潔にする等)」が95.4%となっています。



### (35) 児童虐待を見聞きした場合の通報先

問 35 児童虐待を見聞きした場合には、どちらに通報しようと思いますか。(当てはまるものすべてに○)

児童虐待を見聞きした場合の通報先については、「児童相談所」が67.2%と最も高く、次いで「警察署」が51.7%、「保育園、幼稚園、学校等」35.4%となっています。



#### 【その他】

- 189
- 療育
- 通報したとして、本当に対応してくれるのかなと思う。
- 見聞きした状況だけでは何とも言えない様な状況にしかあった事がないからわからない。
- どこに言ったら良いのかわからない。

### (35-2) 通報をしようと思わない理由

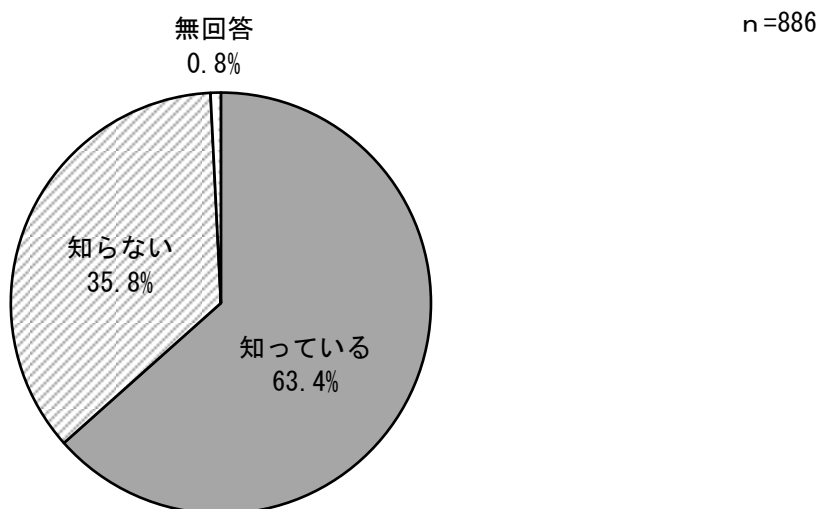
問 35-2 通報しようと思わない理由がありましたら、ご記入ください。(自由記入)

※自由意見については、別にまとめています。

### (36) 児童虐待を見聞きした場合の通報義務の認知度

問 36 児童虐待を見聞きした場合、通報義務があるのを知っていますか。(当てはまるもの1つに○)

児童虐待を見聞きした場合の通報義務の認知度については、「知っている」が63.4%、「知らない」が35.8%となっています。

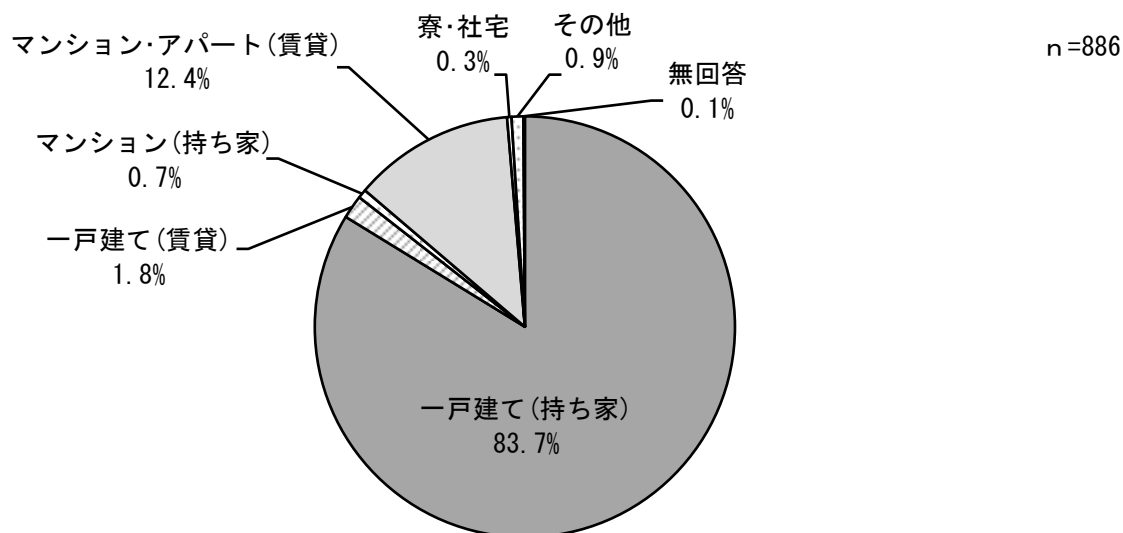


## 生活上、お困りのこと

### (37) 住居の状況

問 37 住居の状況をお答えください。(当てはまるもの1つに○)

住居の状況は、「一戸建て（持ち家）」が83.7%と最も高く、次いで「マンション・アパート（賃貸）」が12.4%、「一戸建て（賃貸）」が1.8%となっています。



#### 【その他】

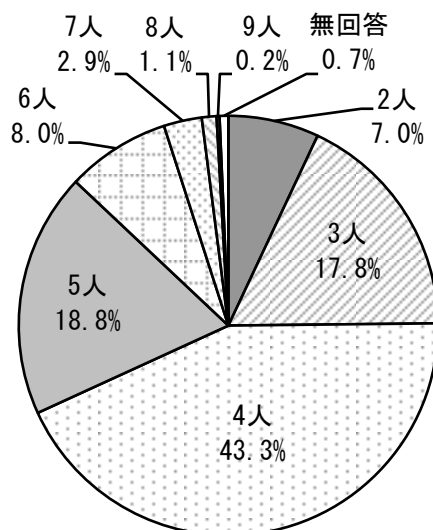
実家／一戸建て、親族所有／会社の上に住んでいる／母親の実家に二世帯住宅

### (38) 生計を共にしているご家族（世帯員）と子どもの人数

問 38 一緒にお住まいで、生計を共にしているご家族（世帯員）は、あなたを含めて全員で何人ですか。また、そのうちのお子さん（18 歳未満）の人数は何人ですか。

#### 【生計を共にしているご家族（世帯員）の人数】

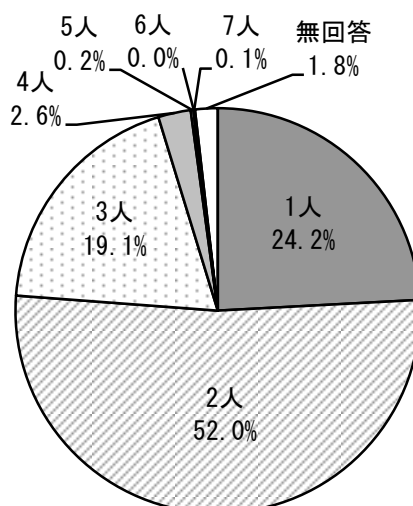
生計を共にしているご家族（世帯員）の人数は、「4 人」が 43.3%と最も高く、次いで「5 人」が 18.8%、「3 人」が 17.8%となっています。



n=886

#### 【お子さん（18 歳未満）の人数】

お子さん（18 歳未満）の人数は、「2 人」52.0%と最も高く、次いで「1 人」が 24.2%、「3 人」が 19.1%となっています。

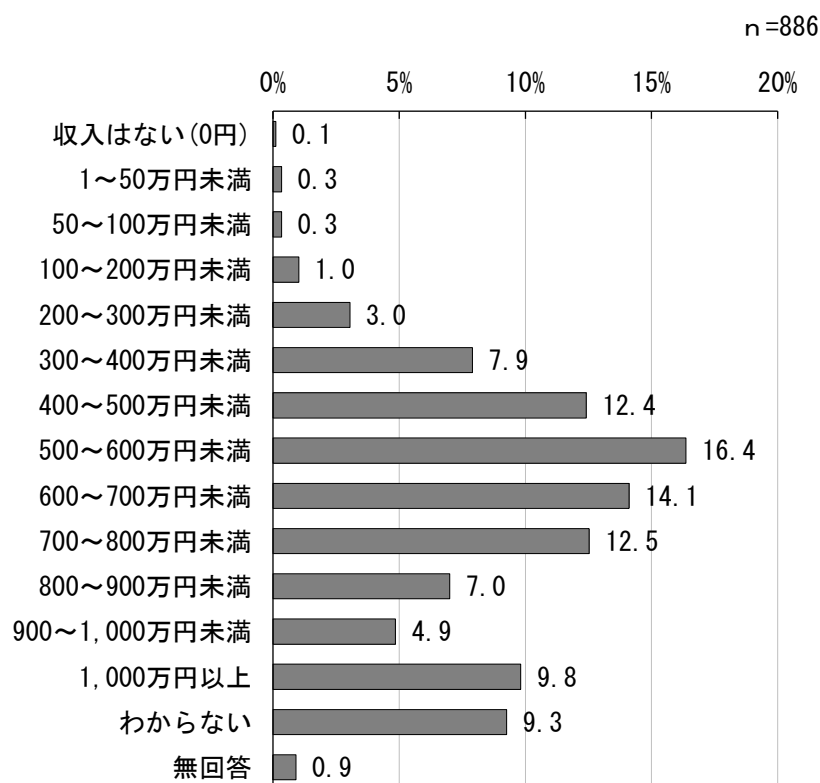


n=886

### (39) 世帯の年間収入

問 39 一緒にお住まいで、生計を共にしているご家族全員の収入を合わせた「世帯の年間収入（税込み）」について、昨年（令和4年）はおおよそいくらでしたか。当てはまるもの1つに○をつけてください。※収入には、働いて得た給料だけではなく、公的な援助手当、養育費、株式配当や副収入等も含めます。

昨年（令和4年）の世帯の年間収入は、「500～600万円未満」が16.4%と最も高く、次いで「600～700万円未満」が14.1%、「700～800万円未満」が12.5%、「400～500万円未満」が12.4%となっています。

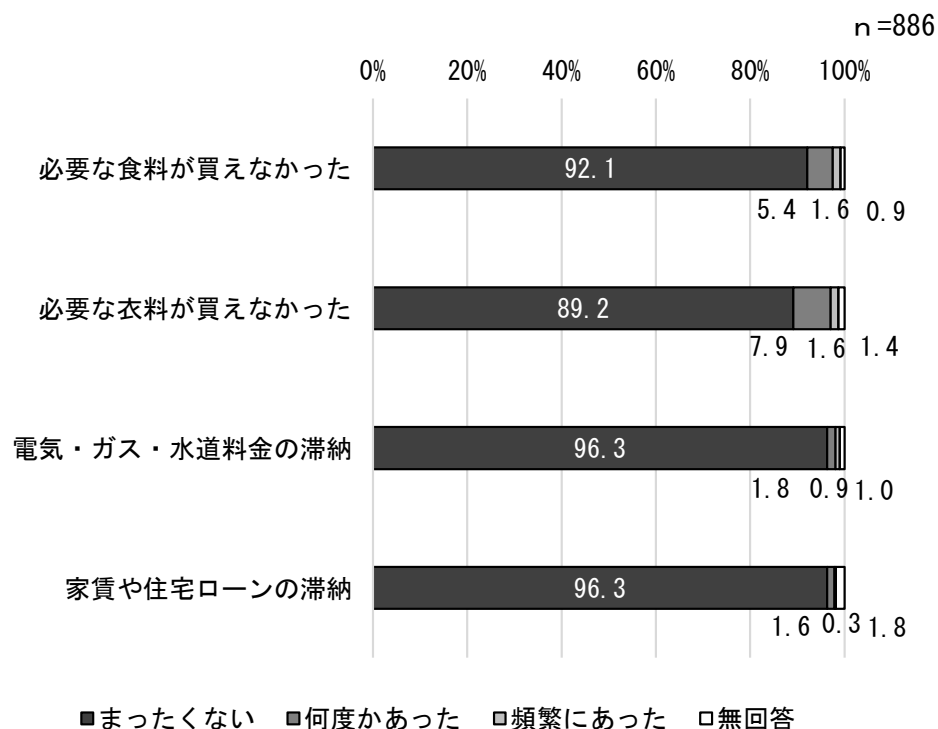


#### (40) 過去1年間での経済的な理由による困りごと

問 40 あなたの世帯では、過去1年間に、経済的な理由による次のような経験がありましたか。(それぞれにつき、当てはまるもの1つに○)

過去1年間での経済的な理由による困りごとで、何度かあったものについては、「必要な衣料が買えなかった」が7.9%と最も高く、次いで「必要な食料が買えなかった」が5.4%、「電気・ガス・水道料金の滞納」が1.8%となっています。

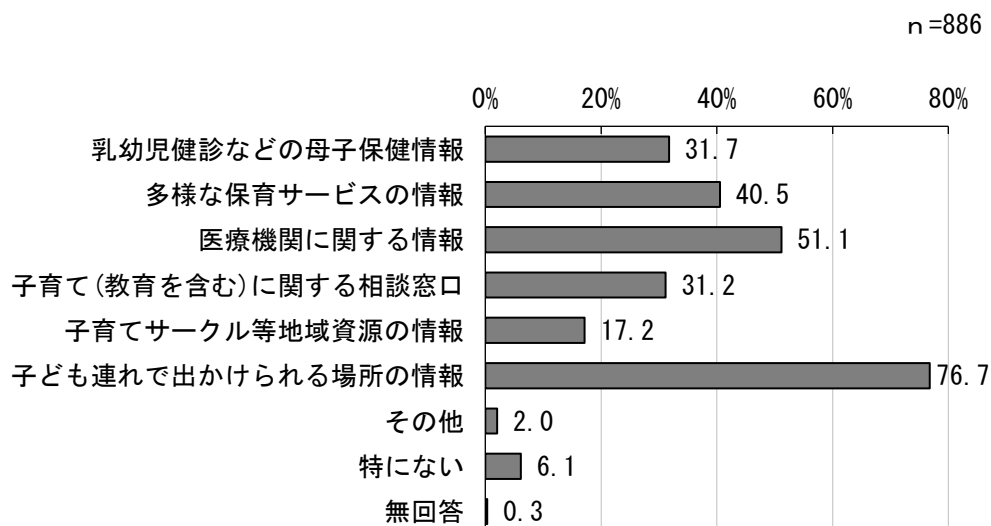
頻繁にあったものについては、「必要な食料が買えなかった」、「必要な衣料が買えなかった」が同率で1.6%と最も高く、次いで「電気・ガス・水道料金の滞納」が0.9%となっています。



(41) 子育てに関してほしい情報

問 41 子育てに関するどのような情報がほしいですか。(当てはまるものすべてに○)

子育てに関してほしい情報については、「子ども連れで出かけられる場所の情報」が 76.7%と最も高く、次いで「医療機関に関する情報」が 51.1%、「多様な保育サービスの情報」が 40.5%となっています。



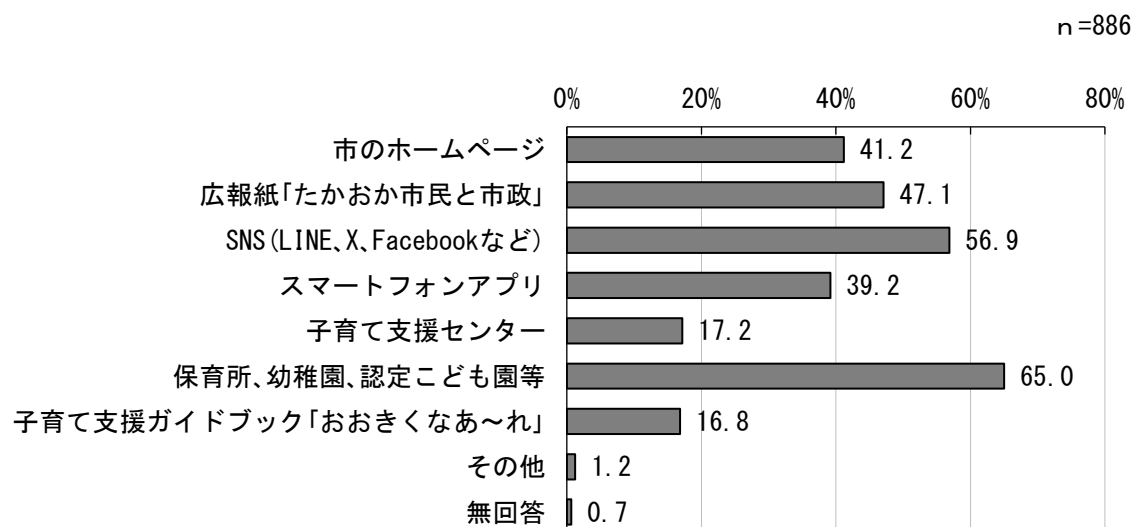
【その他】

- 障害児に関する何でも。
- お得な情報、イベント
- 助成金等
- 子供メニューのある飲食店
- 子供の体調不良などに相談できる病院以外の機関
- 教科書的なアドバイスではなく、リアルな話が聞けるところがほしい。
- 病気や障害持ちの子供の場合、入園受け入れてくれる保育園やサービスなどもっとわかりやすいといい。
- 地震などの災害時の子どもに関する情報。
- 子育て支援センターの利用が予約制になった事は周知不足だと思う。
- 保育所に新たに入りたい時にどの保育園で何歳児の空きがあるかネット上で一覧できると助かる。

## (42) 子育てに関する情報の入手先

問 42 子育てに関する情報はどこから入手できるとよいと思いますか。(当てはまるものすべてに○)

子育てに関する情報を入手できるとよいと思うところについては、「保育所、幼稚園、認定こども園等」が 65.0%と最も高く、次いで「SNS (LINE、X、Facebook など)」が 56.9%、「広報紙『たかおか市民と市政』」が 47.1%となっています。



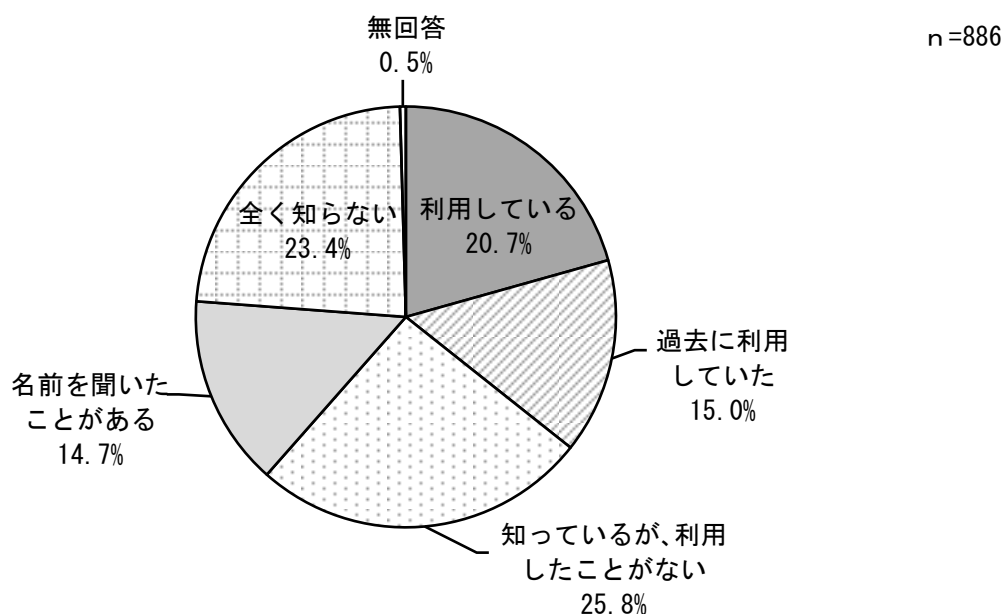
### 【その他】

ハガキなど／ネットのサイト等／ハッピーママ／オンラインサロン／いずれでもいいが統一してほしい／友人／直接説明聞いたり質問できる場。Youtube とかでもいいかも。文字だけだと何も伝わらない。イメージできない。

#### (43) 高岡市の子育てポータルサイト「ねねットたかおか」の認知度

問 43 高岡市で開設している子育てに関するポータルサイト「ねねットたかおか」を知っていますか。  
 (当てはまるもの1つに○)  
 ※「ねねットたかおか」…市の子育て支援情報、子育てに関する各種教室を予約できる高岡市の子育て専用サイト・アプリです。

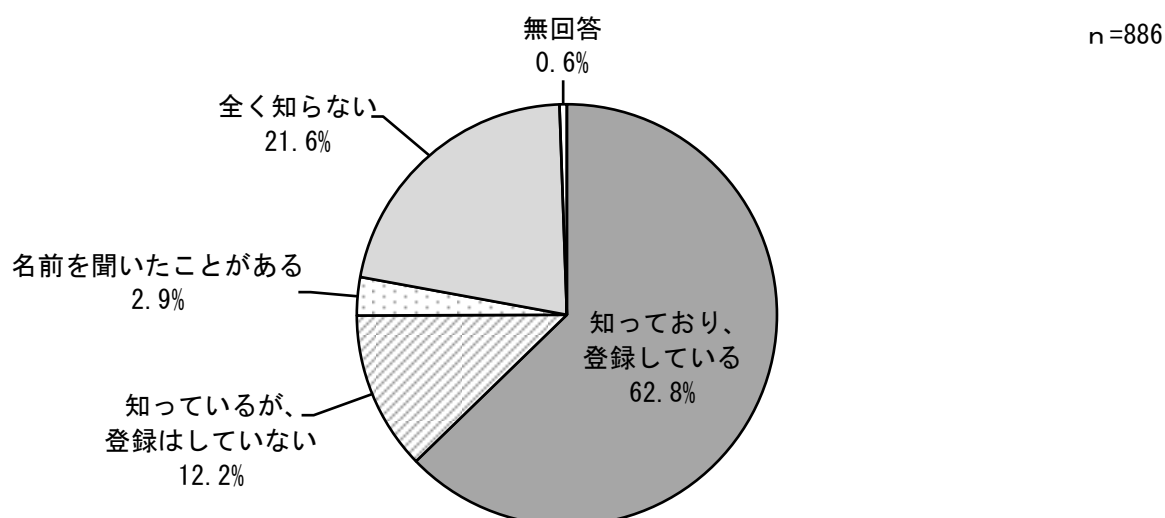
高岡市の子育てポータルサイト「ねねットたかおか」の認知度については、「知っているが、利用したことがない」が25.8%と最も高く、次いで「全く知らない」が23.4%、「利用している」が20.7%となっています。



#### (44) 高岡市公式LINEの認知度

問 44 高岡市公式LINEを知っていますか。(当てはまるもの1つに○)

高岡市公式LINEの認知度については、「知っており、登録している」が62.8%と最も高く、次いで「全く知らない」が21.6%、「知っているが、登録していない」が12.2%となっています。

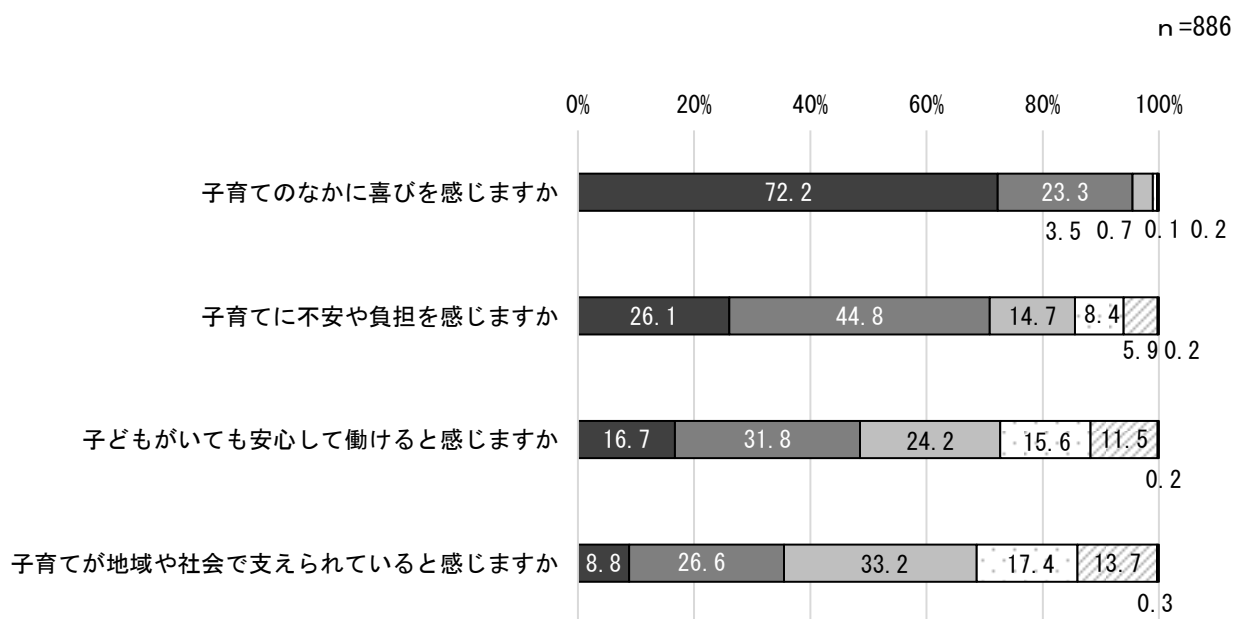


## (45) 子育てについて感じること

問 45 あなたは、子育てについてどのように感じますか。(それぞれにつき、当てはまるもの1つに○)

子育てについて感じることにについては、「そう思う」と「ややそう思う」を合わせた割合でみると、「子育てのなかに喜びを感じますか」が95.5%と最も高く、次いで「子育てに不安や負担を感じますか」が70.9%、「子どもがいても安心して働けると感じますか」が48.5%、「子育てが地域や社会で支えられていると感じますか」が35.4%となっています。

一方、「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」を合わせた割合でみると、「子育てが地域や社会で支えられていると感じますか」が31.1%と最も高く、次いで「子どもがいても安心して働けると感じますか」が27.1%、「子育てに不安や負担を感じますか」が14.3%となっています。



■そう思う ■ややそう思う □どちらとも言えない □どちらかといえばそう思わない □そう思わない □無回答

## (46) 高岡市について感じること

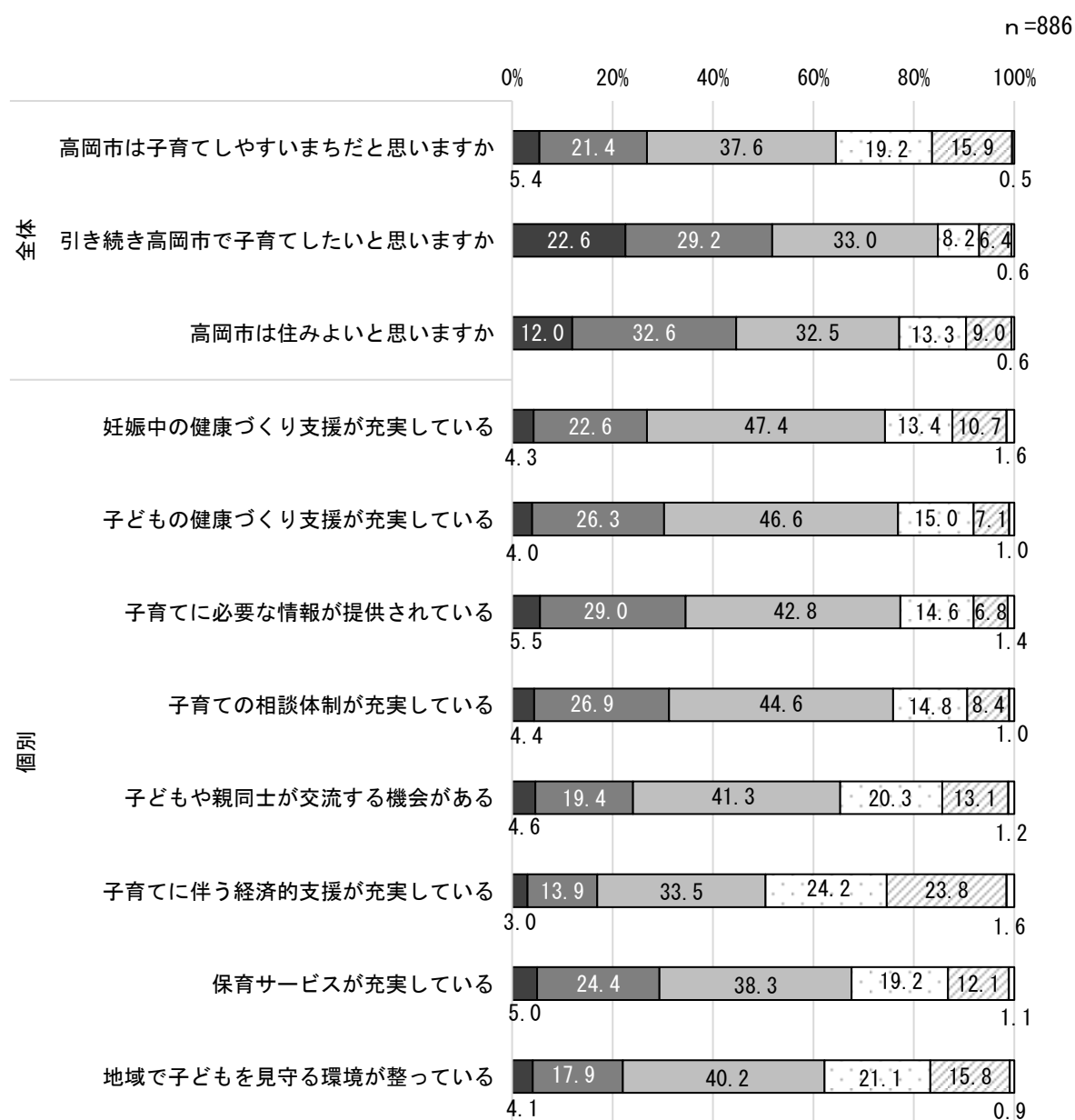
問 46 高岡市についてどのように感じますか。(それぞれにつき、当てはまるもの1つに○)

### 【全体】

高岡市について感じることにについては、「そう思う」と「ややそう思う」を合わせた割合でみると、「引き続き高岡市で子育てしたいと思いますか」が51.8%と最も高く、次いで「高岡市は住みよいと思いますか」が44.6%、「高岡市は子育てしやすいまちだと思いますか」が26.8%となっています。

### 【個別】

高岡市について感じることにについては、「そう思う」と「ややそう思う」を合わせた割合でみると、「子育てに必要な情報が提供されている」が34.5%と最も高く、次いで「子育ての相談体制が充実している」が31.3%、「子どもの健康づくり支援が充実している」が30.3%となっています。



■そう思う ■ややそう思う □どちらとも言えない □どちらかといえばそう思わない □そう思わない □無回答

## (47) 市の子育て支援について特に期待すること

問 47 市の子育て支援について特に期待することは何ですか。(主な番号3つまでに○)

### 【身体的・精神的な負担への対応】

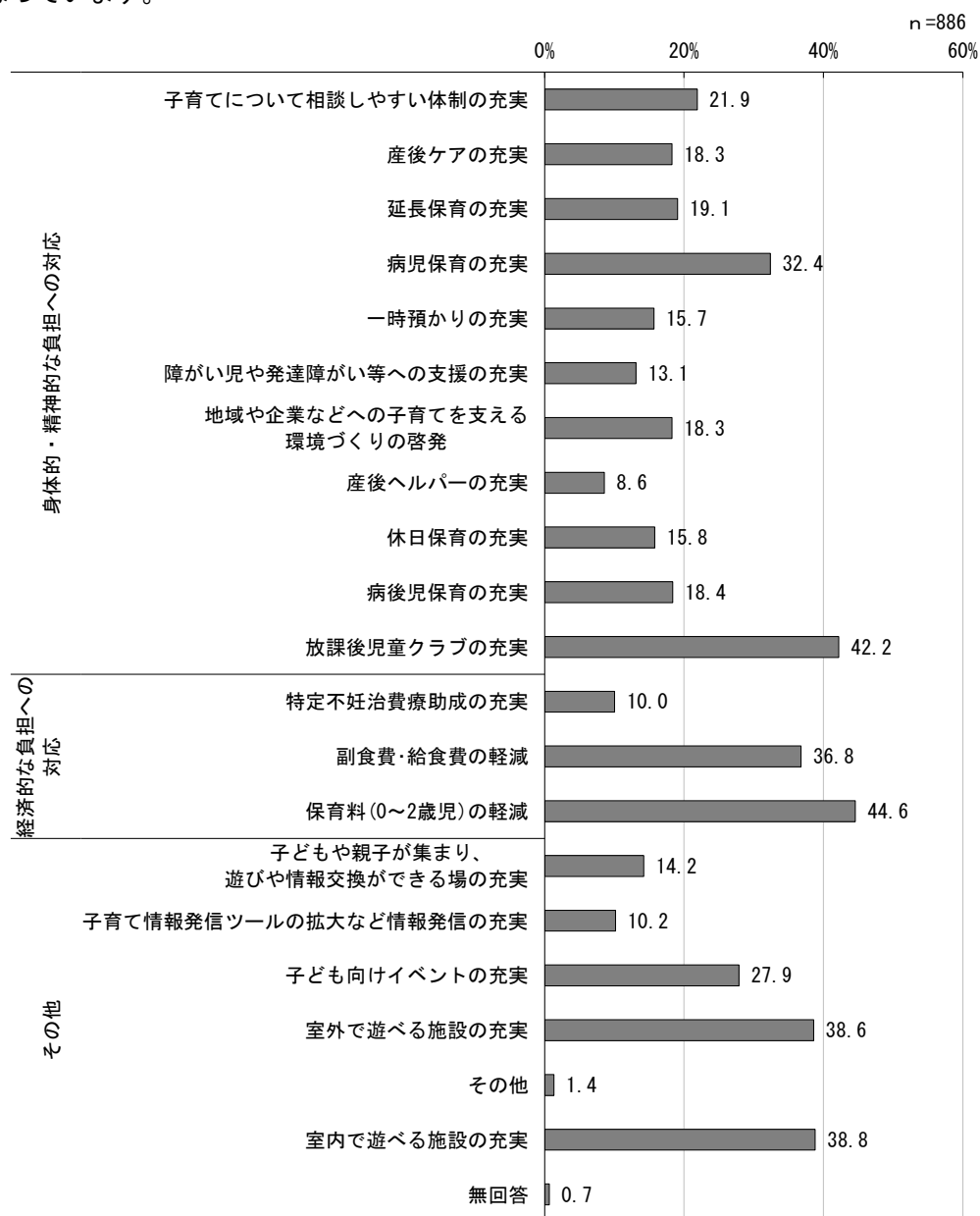
市の子育て支援について特に期待することについては、「放課後児童クラブの充実」が 42.2%と最も高く、次いで「病児保育の充実」が 32.4%、「子育てについて相談しやすい体制の充実」が 21.9%となっています。

### 【経済的な負担への対応】

市の子育て支援について特に期待することについては、「保育料（0～2歳児）の軽減」が 44.6%と最も高く、次いで「副食費・給食費の軽減」が 36.8%、「特定不妊治療費助成の充実」が 10.0%となっています。

### 【その他】

市の子育て支援について特に期待することについては、「室内で遊べる施設の充実」が 38.8%と最も高く、次いで「室外で遊べる施設の充実」が 38.6%、「子ども向けイベントの充実」が 27.9%となっています。



【その他】

- 片親、または離婚調停中の育てている親への補助金の制度。
- 低所得者ばかりではなく、全体的に一時金、補助金をお願いしたい。市長を含め税金の無駄遣いはやめてもらいたい。ただでさえ財政がない市なのだから。
- 子育て世代の新築助成金。
- 子育て世帯への手当(支援)を増やして欲しい。全国ではオムツが支給されるところもある。オムツやミルクの支給をお願いします。
- 親のリフレッシュのための預かりサービスの充実。
- 近所に子供の遊べる公園が無いので作ってほしい
- 小児科を増やして欲しい。
- 学校 PTA、保育園保護者会、自治会などが強制なので負担。任意団体は入退会自由で強制できないと周知徹底してほしい。
- 学童の定員増加を強く望みます。南条小ですが定員の関係で 3 年生は学童に入らないと聞きました。一人で留守番させるのも心配ですし、習い事は一人で行くのは難しいです(少子化の影響で人数の多い木津小学校下に統合されました)できれば 3 年生まで預かりをお願いしたいと思います。
- 保育が必要な人が保育所に確実に入れる体制整備、子育てについて相談した際の対応する職員の質の向上。

(48) 市の子育て支援や環境づくりについてのご意見・ご提案

問 48 市の子育て支援や環境づくりについてのご意見、ご提案をお書きください。(自由記入)

※自由意見については、別にまとめています。

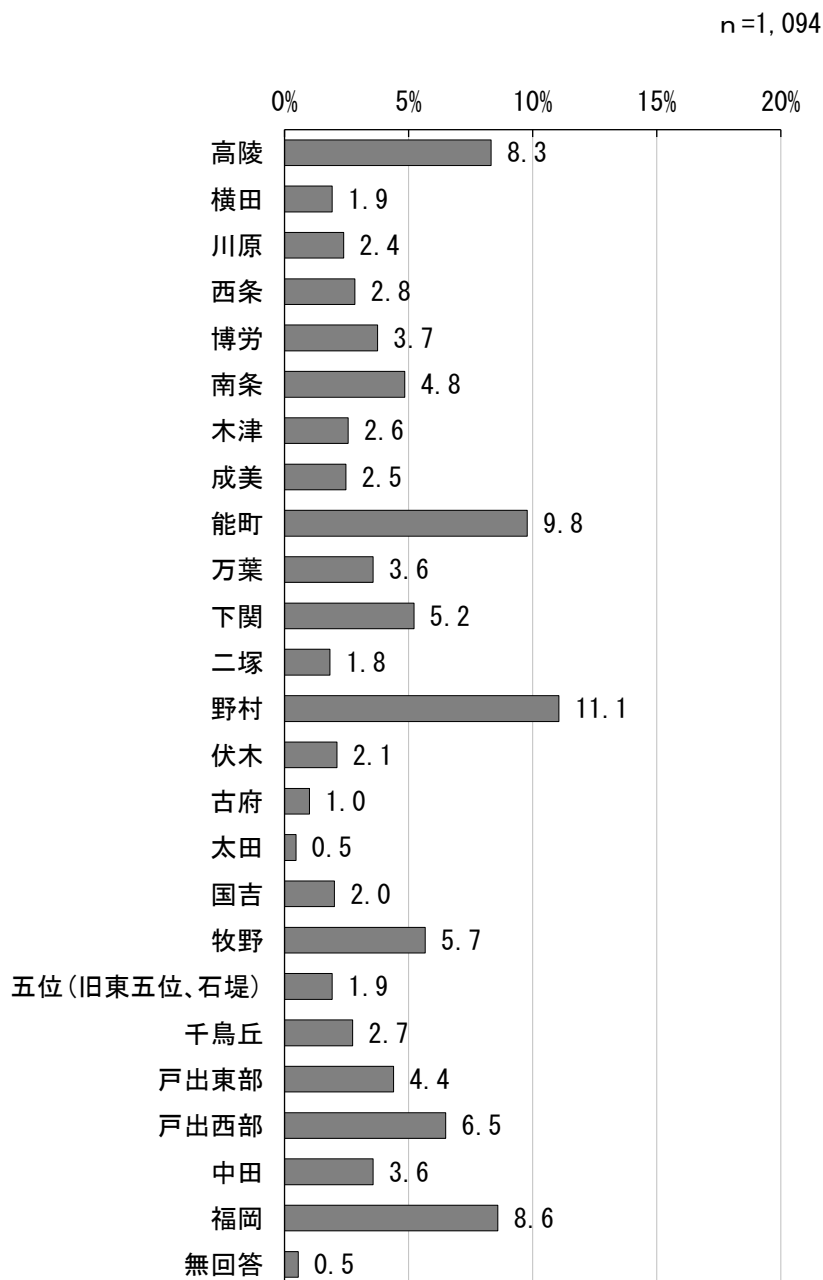
# 就学児童のいる世帯の調査結果

## お住まいの地域について

### (1) 居住地区・校下

問1 お住まいの地区、校下をお答えください。(当てはまるもの1つに○)

居住地区・校下については、「野村」が11.1%と最も高く、次いで「能町」が9.8%、「福岡」が8.6%となっています。

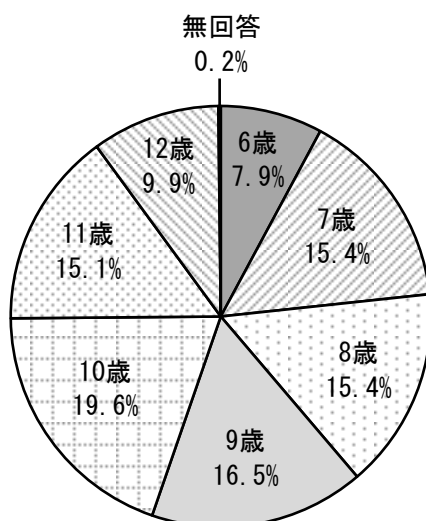


## お子さんとご家族の状況について

### (2) お子さんの年齢

問2 お子さんの年齢（令和5年4月1日現在）をお答えください。（当てはまるもの1つに○）

子どもの年齢は、「10歳」が19.6%と最も高く、次いで「9歳」が16.5%、「7歳」、「8歳」が同率で15.4%、「11歳」が15.1%、「12歳」が9.9%、「6歳」が7.9%となっています。

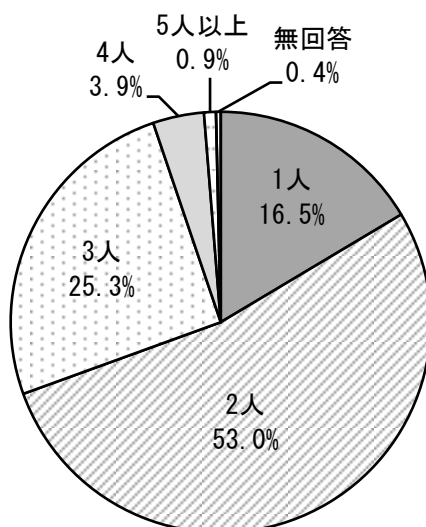


n=1,094

### (3) お子さんの兄弟姉妹の数

問3 お子さんの兄弟姉妹の数（お子さんを含めた人数）をお答えください。（当てはまるもの1つに○）

子どもの兄弟姉妹の数は、「2人」が53.0%と最も高く、次いで「3人」が25.3%、「1人」が16.5%となっています。



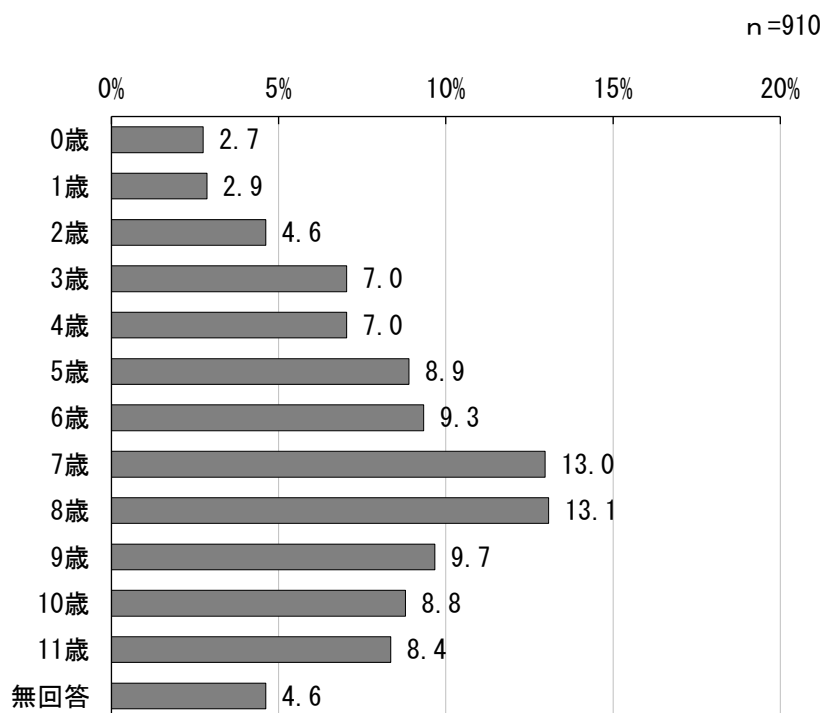
n=1,094

### (3-1) 末子の年齢

問 3-1 問 3 で「2～5」を選んだ方にうかがいます。

2人以上お子さんがいらっしゃる場合、末子の子の年齢（令和5年4月1日現在）をお答えください。（当てはまるもの1つに○）

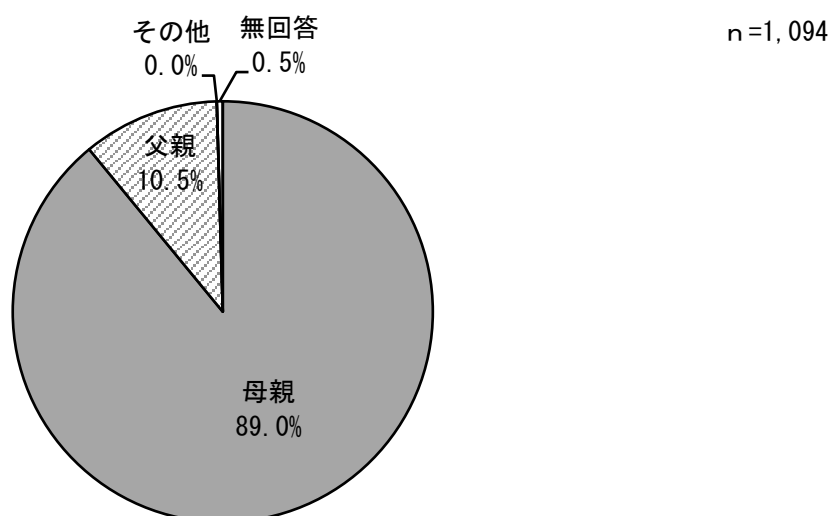
末子の年齢は、「8歳」が13.1%と最も高く、次いで「7歳」が13.0%、「9歳」が9.7%、「6歳」が9.3%となっています。



### (4) 回答者とお子さんの関係

問 4 この調査にご回答いただく方をお答えください。（当てはまるもの1つに○）

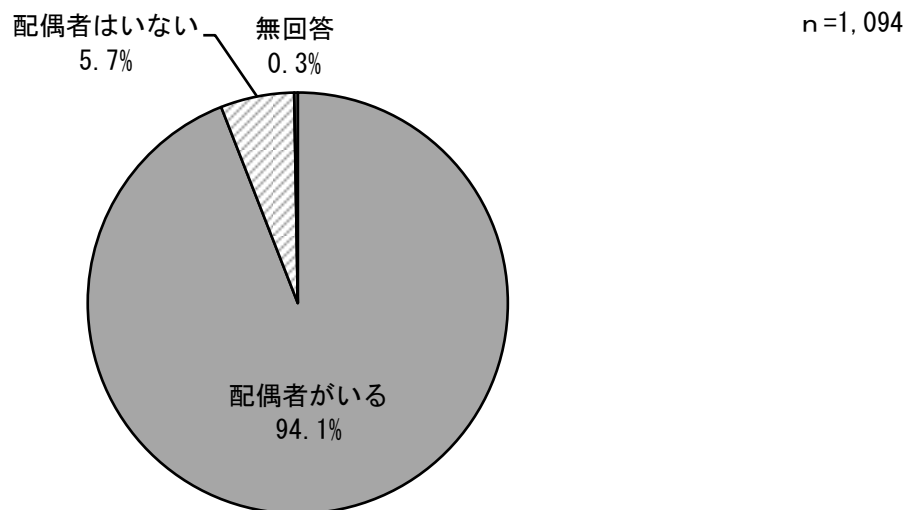
この調査票に回答した人は、「母親」が89.0%、「父親」が10.5%となっています。



## (5) 回答者の配偶関係

問 5 この調査にご回答いただく方の配偶関係についてお答えください。(当てはまるもの1つに○)

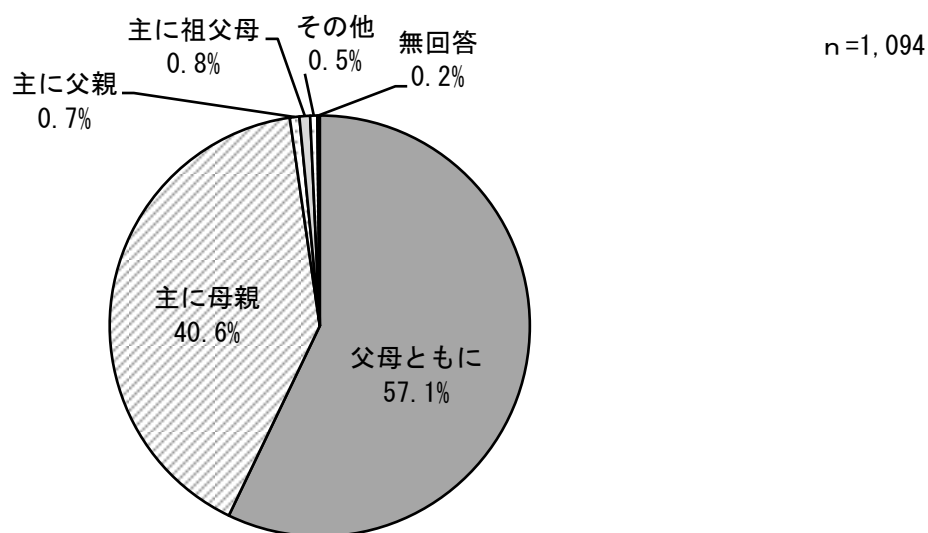
回答者の配偶者の有無については、「配偶者がいる」が94.1%、「配偶者はいない」が5.7%となっています。



## (6) お子さんの子育てを主に行っている方

問 6 お子さんの子育て（教育を含む）を主に行っている方をお答えください。(当てはまるもの1つに○)

主に子育てを行っている人は、「父母ともに」が57.1%と最も高く、次いで「主に母親」が40.6%、「主に祖父母」が0.8%、「主に父親」が0.7%となっています。



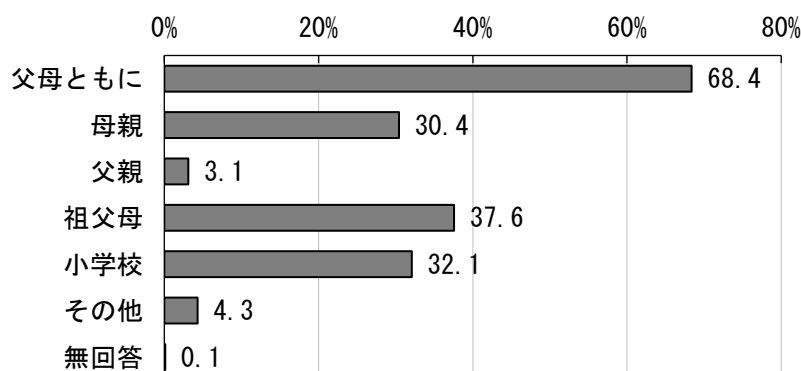
## お子さんの育ちをめぐる環境について

### (7) お子さんの子育てに日常的に関わっている方

問7 お子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方をお答えください。お子さんからみた関係でお答えください。（当てはまるものすべてに○）

子育てに日常的に関わっている人は、「父母ともに」が 68.4%と最も高く、次いで「祖父母」が 37.6%、「小学校」が 32.1%。「母親」が 30.4%となっています。

n=1,094



#### 【その他】

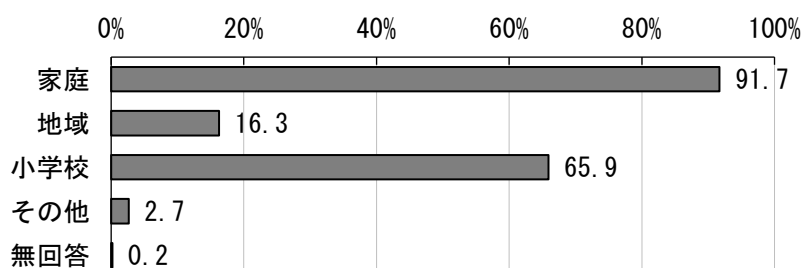
学童／学童保育／ピアノ教室／年配な知人／叔父叔母／交通安全パトロールの方々／スポ小／スイミングの先生／サッカー関係者／教育センター山下先生／曾祖母／サッカークラブ／放課後等デイサービス／従兄弟／保育園／習い事

### (8) お子さんの子育てにもっとも影響すると思われる環境

問8 お子さんの子育て（教育を含む）に、もっとも影響すると思われる環境についてお答えください。（当てはまるものすべてに○）

子どもの子育てにもっとも影響すると思われる環境については、「家庭」が 91.7%と最も高く、次いで「小学校」が 65.9%、「地域」が 16.3%となっています。

n=1,094



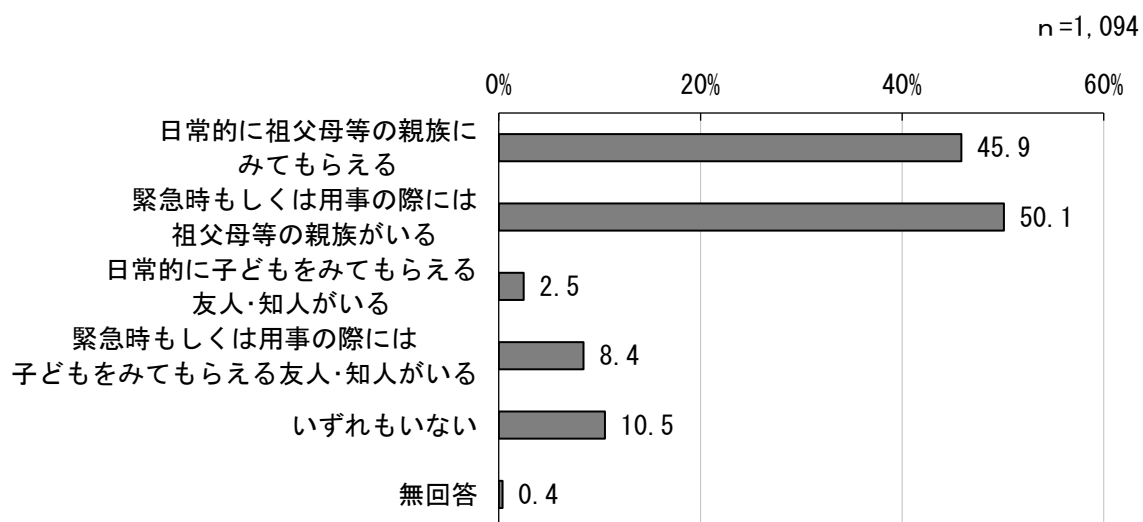
#### 【その他】

習い事／メディア／学童／兄弟で頑張っているスポーツにおける環境／友人／友達の家庭／SNS／スポ少／日本の教育の仕方／学童保育／保育園

## (9) お子さんをみてもらえる親族・知人

問 9 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人をお答えください。(当てはまるものすべてに○)

日頃、子どもをみてもらえる親族・知人の有無については、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族がいる」が 50.1%と最も高く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が 45.9%、「いずれもない」が 10.5%となっています。

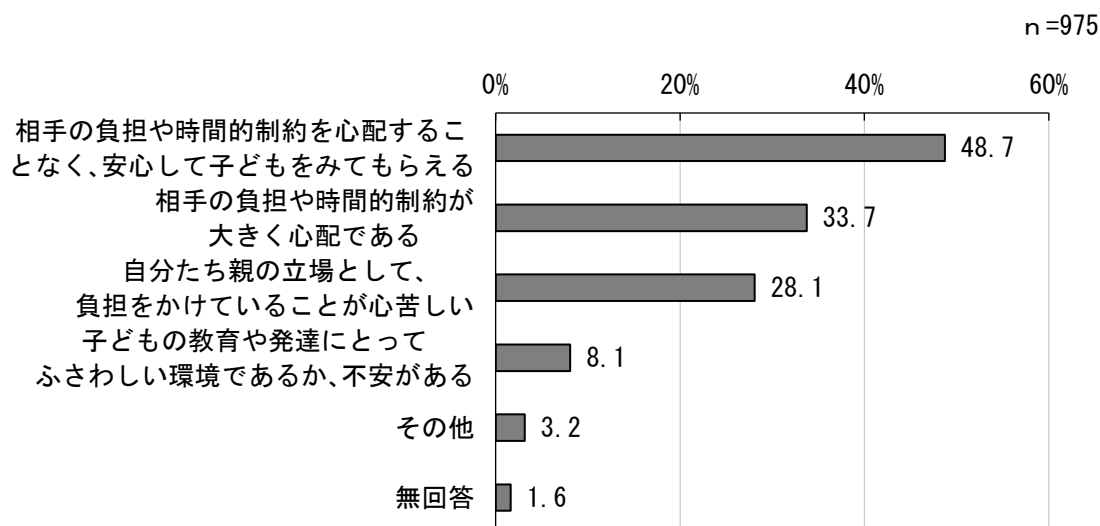


## (9-1) 親族や知人にお子さんをみてもらっている状況

問 9-1 問 9 で「1~4」を選んだ方にうかがいます。

親族や知人（お相手）にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。（当てはまるものすべてに○）

親族や知人に子どもをみてもらっている状況については、「相手の負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が 48.7%と最も高く、次いで「相手の負担や時間的制約が大きく心配である」が 33.7%、「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が 28.1%となっています。



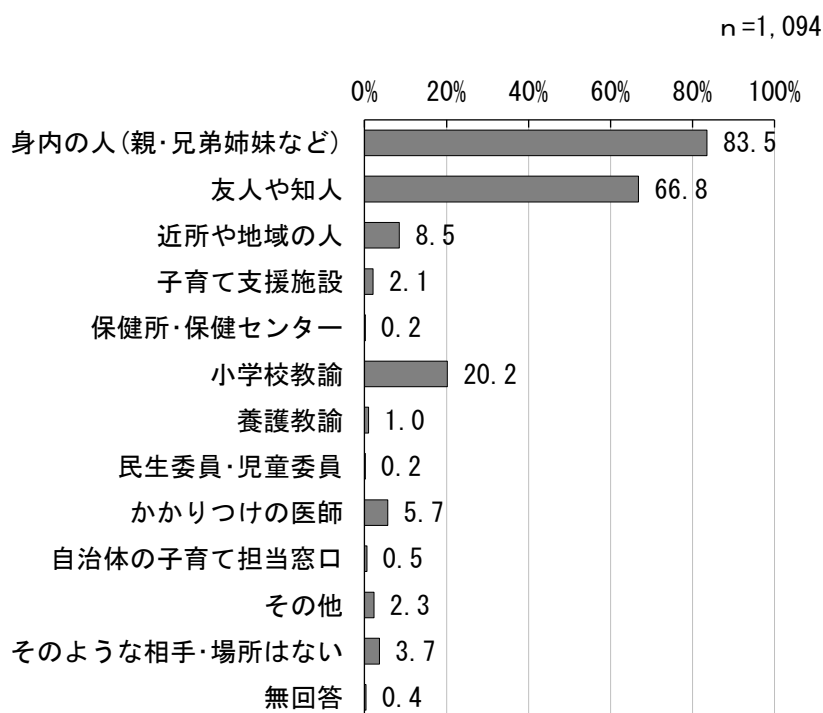
### 【その他】

- 相手が自由が減るので嫌がることもある（毎日みることは不可など）。
- 祖母が認知症（疑い）のため、祖父が在宅時に限る。
- 時間的制約はないが、遠慮はある。
- 活発なため、祖父母の負担になっていると思うので申しわけない。
- 何とも思っていない。
- やむを得ないときのみなので、そういったことは考えたことない。
- 祖父母はさらに親の介護があるため、なるべく頼らずにいたい。
- 祖母の仕事が休みの時だけみてもらえるので休みかどうかの確認が必要。
- 自分の両親は、喜んで見ているが、高齢なので、気力体力に負担をかけている。
- 二世帯なんで、みてはもらえるが、認知症が2人とも出てきているので不安ではある。

## (10) お子さんのことや子育てについて気軽に相談できる相手の有無

問 10 お子さんのことや子育てについて気軽に相談できる相手をお答えください。(当てはまるものすべてに○)

子どものことや子育てについて気軽に相談できる相手は、「身内の人(親・兄弟姉妹など)」が83.5%と最も高く、次いで「友人や知人」が66.8%、「小学校教諭」が20.2%となっています。



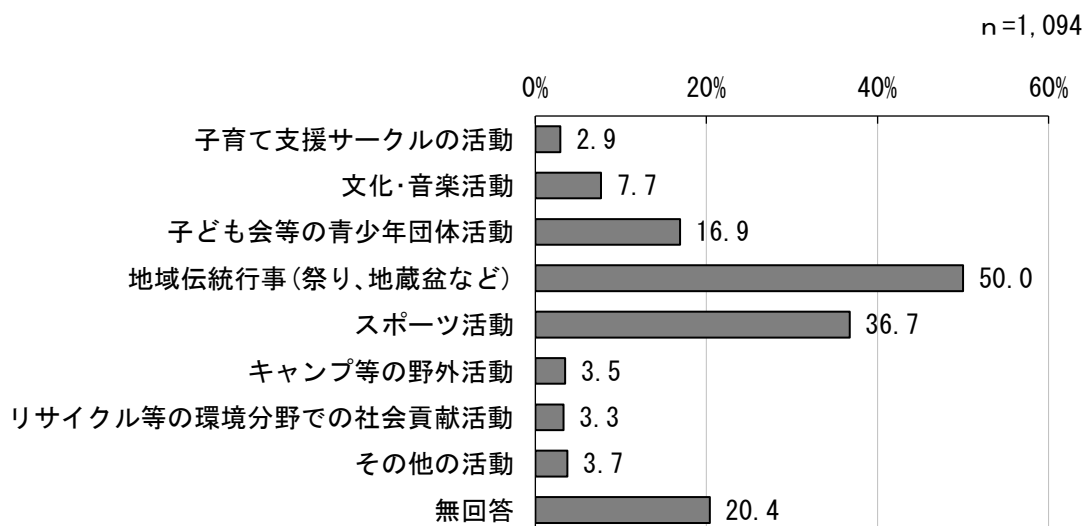
### 【その他】

児童相談所／配偶者／塾の先生／職場／育成センター／利用中の放課後デイサービス／気軽ではないが、いないことはない／臨床心理士／教育センター内の山下先生／男女平等センターの方／学童や習い事などで関わっていただいている大人／スクールカウンセラー／保育士

## (11) お子さんが参加している地域での催し

問 11 お子さんは次のような地域での催しへ参加していますか。(当てはまるものすべてに○)

子どもが参加している地域での催しは、「地域伝統行事（祭り、地藏盆など）」が 50.0%と最も高く、次いで「スポーツ活動」が 36.7%、「子ども会等の青少年団体活動」が 16.9%となっています。



### 【その他】

公民館の行事／児童クラブの行事／母子会／祖父母地域での行事参加／習い事／町内の子供向けのイベント／参加していない／放課後等デイサービス／ひとのまのイベントによく行く／ボーイスカウト／ラジオ体操（12）子育てをする上で必要なサポート

## (12) 子育てをする上で必要なサポート

問 12 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあれば良いとお考えでしょうか。ご自由にご記入ください。

※自由意見については、別にまとめています。

## 保護者の就労状況について

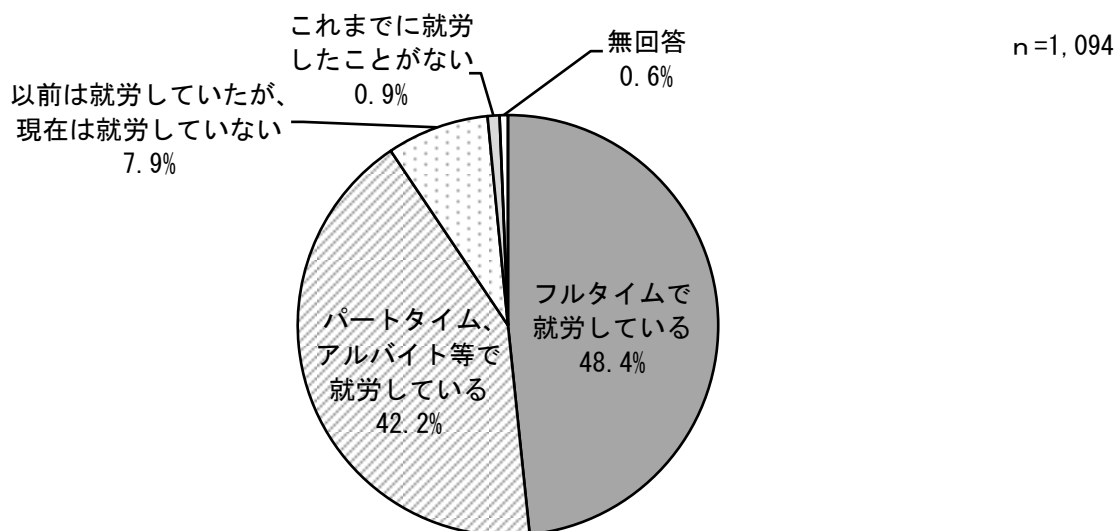
### (13) 母親の就労形態

問 13 就労形態についてお答えください。(当てはまるもの1つに○)

※フルタイム…週5日、1日8時間程度の就労。育児・介護休業中も含む。

※パートタイム、アルバイト等…「フルタイム」以外の就労。育児・介護休業中も含む。

母親の現在の就労形態は、「フルタイムで就労している」が48.4%と最も高く、次いで「パートタイム、アルバイト等で就労している」が42.2%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が7.9%となっています。

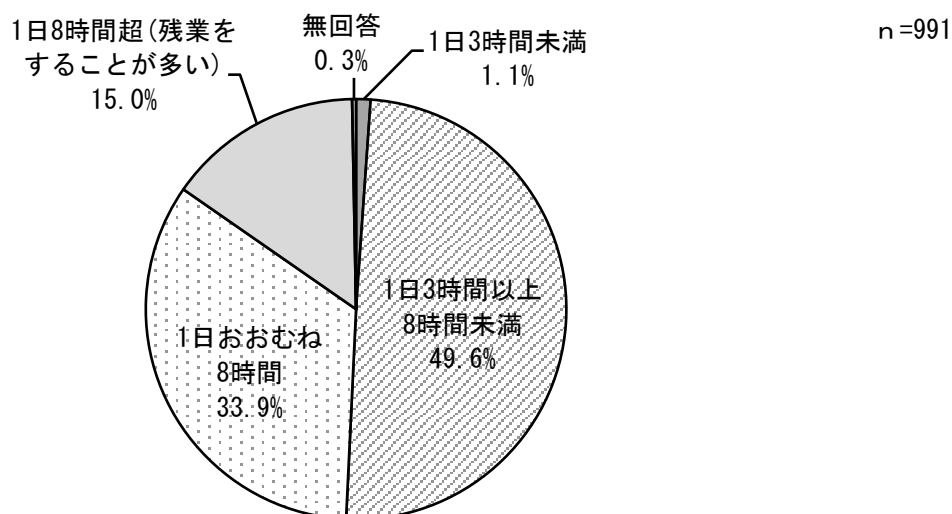


### (13-1) 母親の就労時間のパターン

問 13-1 問 13 で「1～2」を選んだ方にうかがいます。

普段の就労時間について、最も多いパターンをお答えください。(当てはまるもの1つに○)

母親の普段の就労時間について最も多いパターンは、「1日3時間以上8時間未満」が49.6%と最も高く、次いで「1日おおむね8時間」が33.9%、「1日8時間超(残業をすることが多い)」が15.0%となっています。

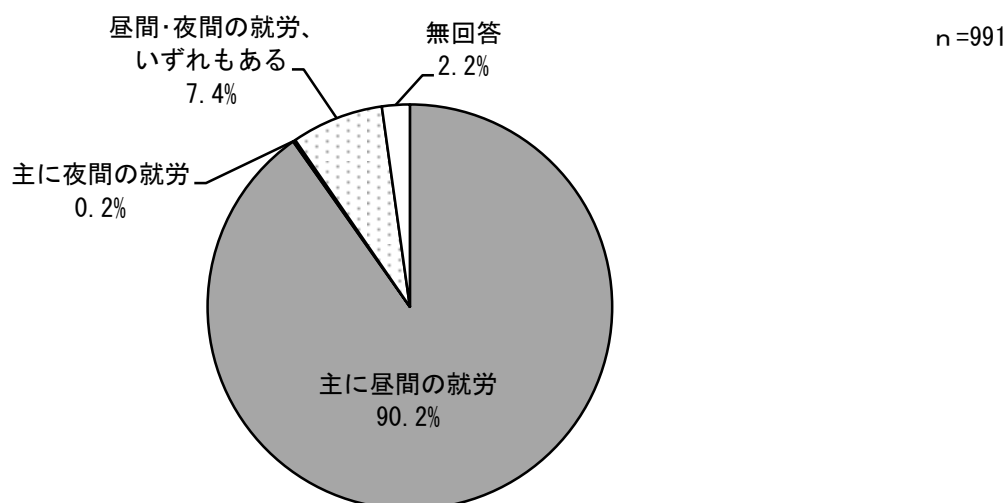


## (13-2) 母親の就労時間帯のパターン

問 13-2 問 13 で「1~2」を選んだ方にうかがいます。

普段の就労時間帯について、最も多いパターンをお答えください。(当てはまるもの1つに○)

母親の普段の就労時間帯について最も多いパターンは、「主に昼間の就労」が90.2%と最も高く、次いで「昼間・夜間の就労、いずれもある」が7.4%、「主に夜間の就労」が0.2%となっています。

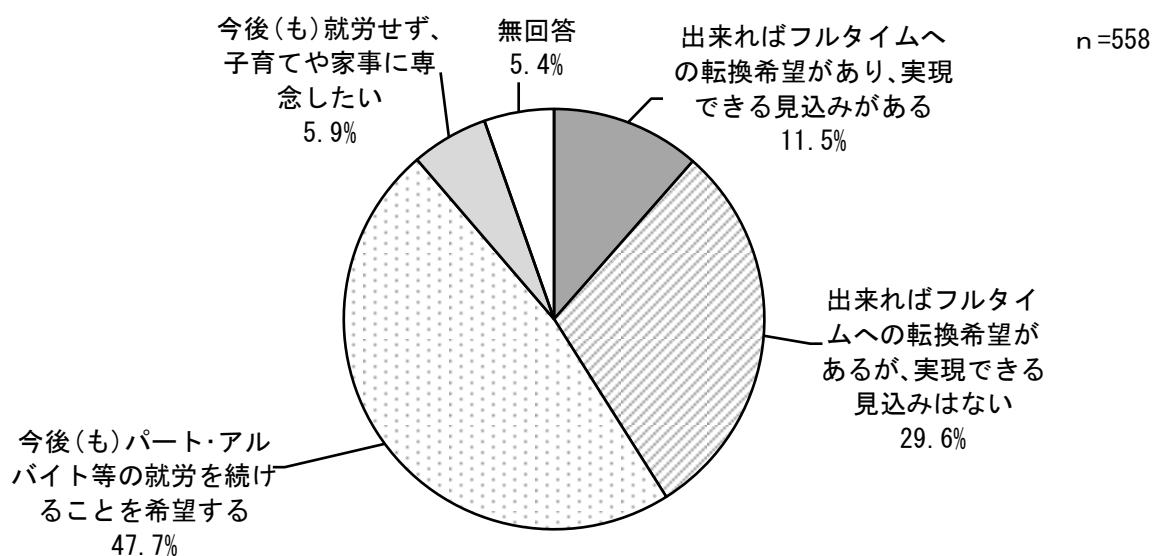


## (14) 母親のフルタイム就労の希望

問 14 問 13 で「2~4」を選んだ方にうかがいます。

今後、フルタイム就労への転換を希望されますか。(当てはまるもの1つに○)

母親のフルタイムへの転換希望については、「今後(も)パート・アルバイト等の就労を続けることを希望する」が47.7%と最も高く、次いで「出来ればフルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が29.6%、「出来ればフルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が11.5%、「今後(も)就労せず、子育てや家事に専念したい」が5.9%となっています。



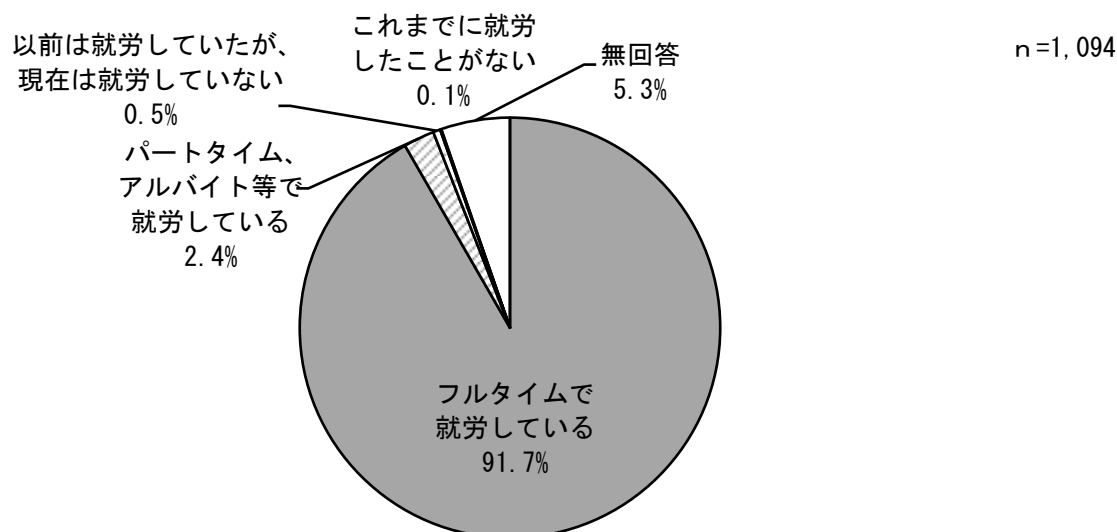
## (15) 父親の就労形態

問 15 就労形態についてお答えください。(当てはまるもの1つに○)

※フルタイム…週5日、1日8時間程度の就労。育児・介護休業中も含む。

※パートタイム、アルバイト等…「フルタイム」以外の就労。育児・介護休業中も含む。

父親の現在の就労形態は、「フルタイムで就労している」が91.7%と最も高く、次いで「パートタイム、アルバイト等で就労している」が2.4%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が0.5%となっています。

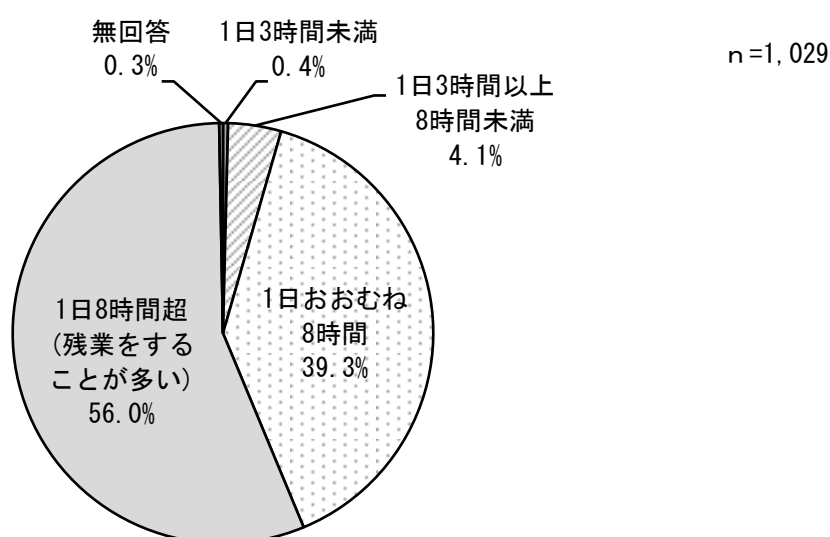


## (15-1) 父親の就労時間のパターン

問 15-1 問 15 で「1~2」を選んだ方にうかがいます。

普段の就労時間について、最も多いパターンをお答えください。(当てはまるもの1つに○)

父親の普段の就労時間について最も多いパターンは、「1日8時間超」が56.0%と最も高く、次いで「1日おおむね8時間」が39.3%、「1日3時間以上8時間未満」が4.1%となっています。

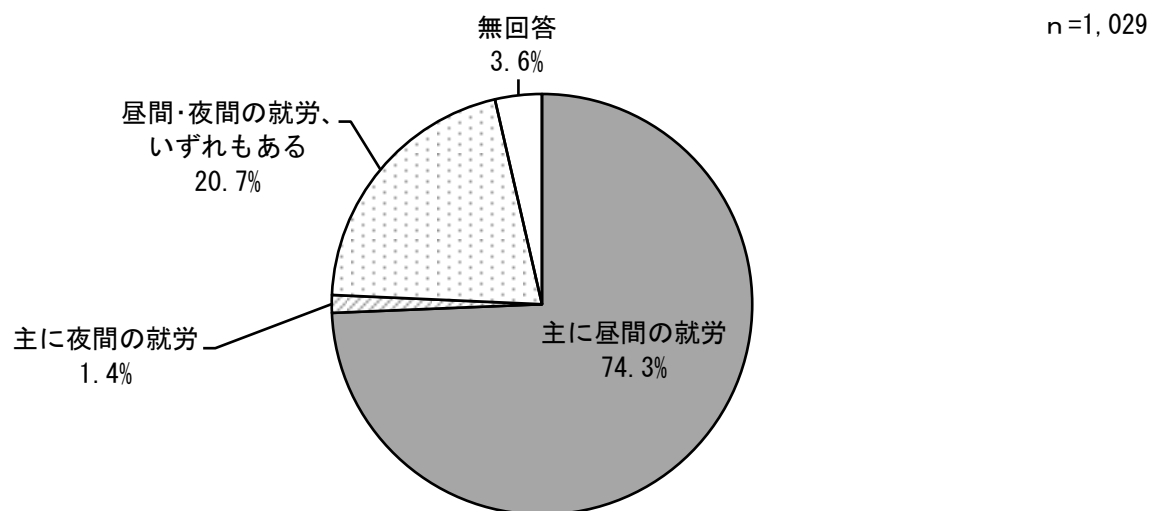


## (15-2) 父親の就労時間帯のパターン

問 15-2 問 15 で「1~2」を選んだ方にうかがいます。

普段の就労時間帯について、最も多いパターンをお答えください。(当てはまるもの1つに○)

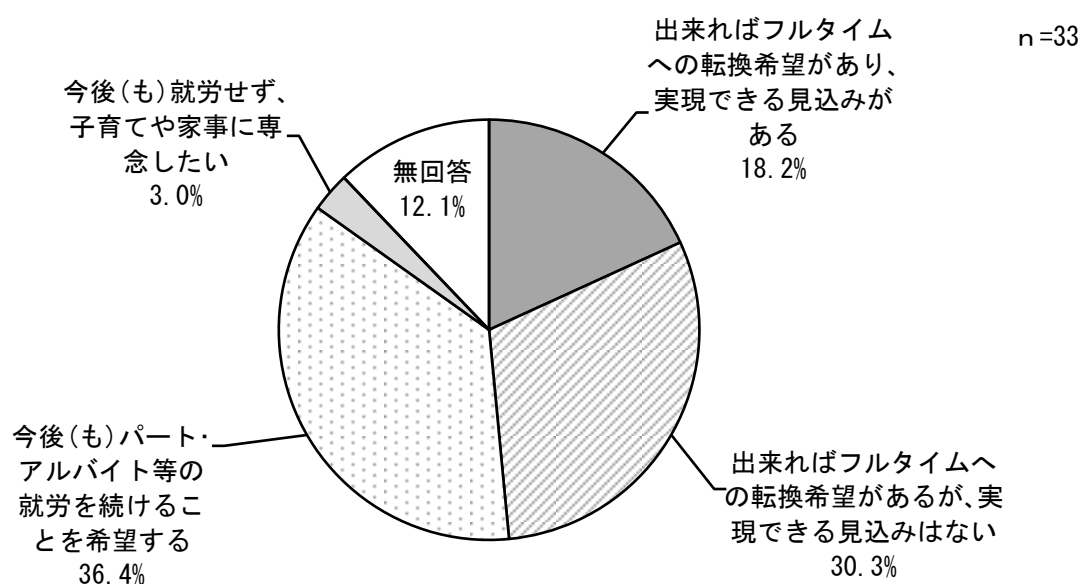
父親の普段の就労時間帯について最も多いパターンは、「主に昼間の就労」が74.3%と最も高く、次いで「昼間・夜間の就労、いずれもある」が20.7%、「主に夜間の就労」が1.4%となっています。



## (16) 父親のフルタイム就労の希望

問 16 今後、フルタイム就労への転換を希望されますか。(当てはまるもの1つに○)

父親のフルタイムへの転換希望については、「今後(も)パート・アルバイト等の就労を続けることを希望する」が36.4%と最も高く、次いで「出来ればフルタイムへの転換希望があるが、実現できる見込みはない」が30.3%、「出来ればフルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が18.2%となっています。

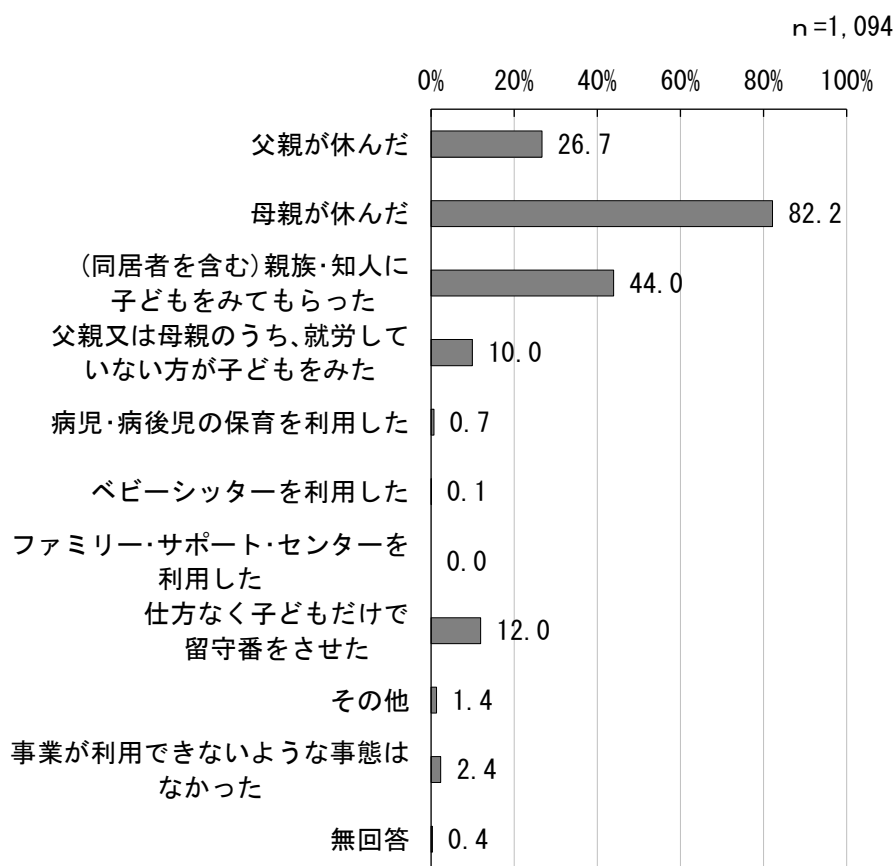


## お子さんの病気やけがの際の対応についてうかがいます。

### (17) 病気やけがの際の直近 1 年以内の対処方法

問 17 お子さんが、病気やけがで通常の事業が利用できなかった場合に、この 1 年間に行った対処方法についてお答えください。(当てはまるものすべてに○)

子どもの病気やけがの際の直近 1 年以内の対処方法については、「母親が休んだ」が 82.2%と最も高く、次いで「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」が 44.0%、「父親が休んだ」が 26.7%となっています。



#### 【その他】

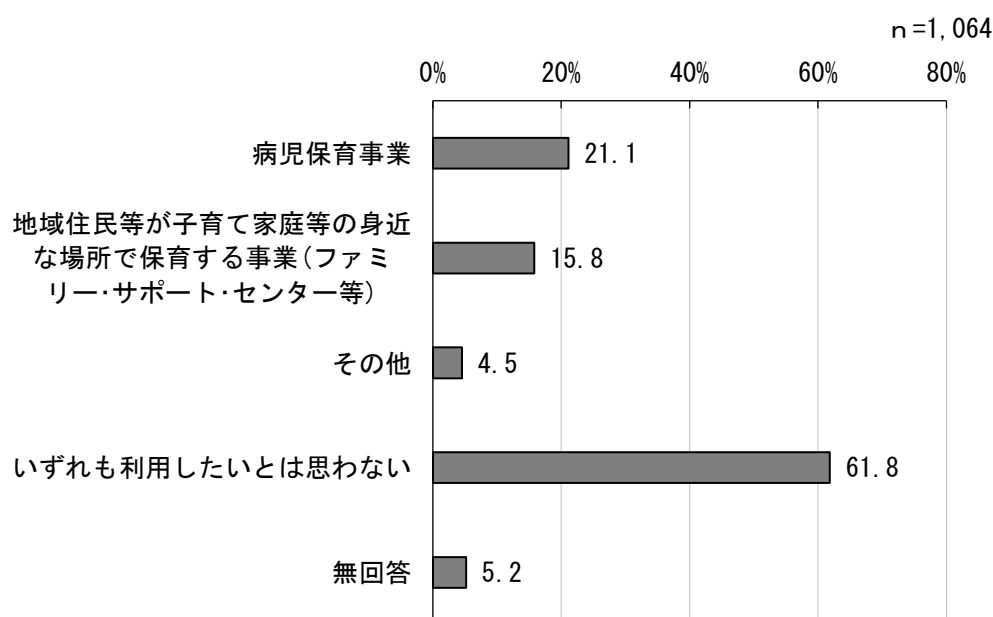
- 祖父にみてもらった。
- 父・母 交互に休んだ。
- 午前だけ出勤にしている。
- 祖母にみてもらった。
- 夫が在宅ワークに切り替えた。
- お姉さん。
- 仕事場が徒歩 1 分のため、義祖母と交替しながらみた。
- 自営業なので家が職場なので問題なし。
- 会社に連れて行った。
- 母親が自営のため特に影響はありません。

## (17-1) 病児・病後児保育等の利用意向

問 17-1 問 17 で「1～9」を選んだ方にうかがいます。

お子さんが病気やけがの際、以下の病児・病後児のための保育施設等を今後（も）利用したいですか。（当てはまるものすべてに○）

子どもが病気やけがの際の、病児・病後児の保育等の利用意向については、「いずれも利用したいとは思わない」が 61.8%と最も高く、次いで「病児保育事業」が 21.1%、「地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業（ファミリー・サポート・センター等）」が 15.8%となっています。



### 【その他】

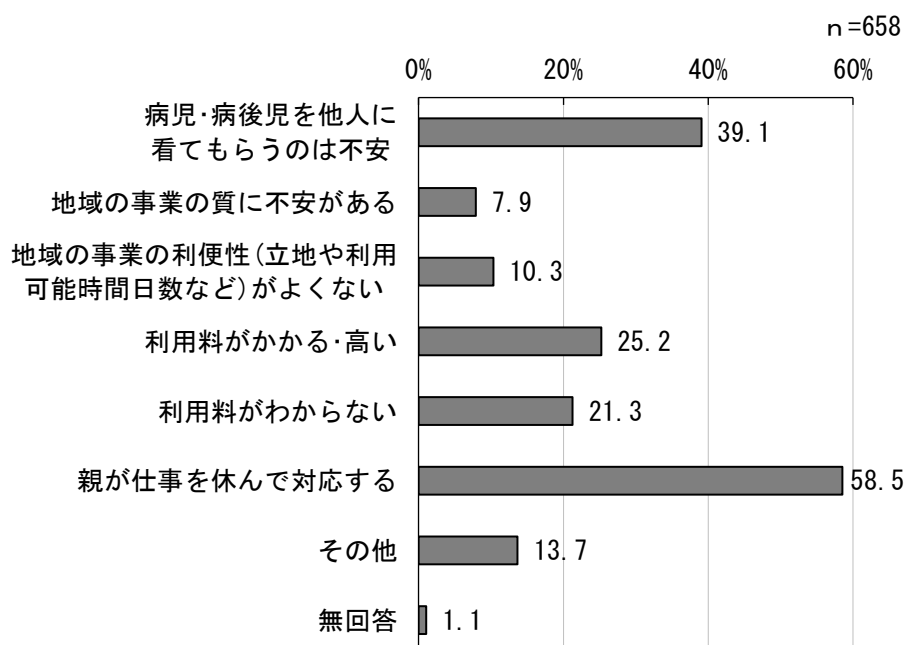
- ひとのま
- かじ援助サービス
- 小学生も預かって欲しい。
- 利用したいが、いざ考えるとお金がかかるのでためらってしまう。
- 1 がどこにあるのかわからない。
- 利用する機会があれば利用してみたい。
- あれば料金によって利用したい。
- 利用までのハードルが高く、事前にわかることではないので、病気や怪我は急なため諦めてしまう。
- できれば親がみたいが、安心できる場所なら預けたい。
- 利用したいがどのように登録したらいいのかわからない。

## (17-2) 病児・病後児保育等を利用したいと思わない理由

問 17-2 問 17-1 で「4」を選んだ方にうかがいます。

利用したいと思わない理由は何ですか。(当てはまるものすべてに○)

病児・病後児保育等を利用したいと思わない理由については、「親が仕事を休んで対応する」が 58.5%と最も高く、次いで「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」が 39.1%、「利用料がかかる・高い」が 25.2%となっています。



### 【その他】

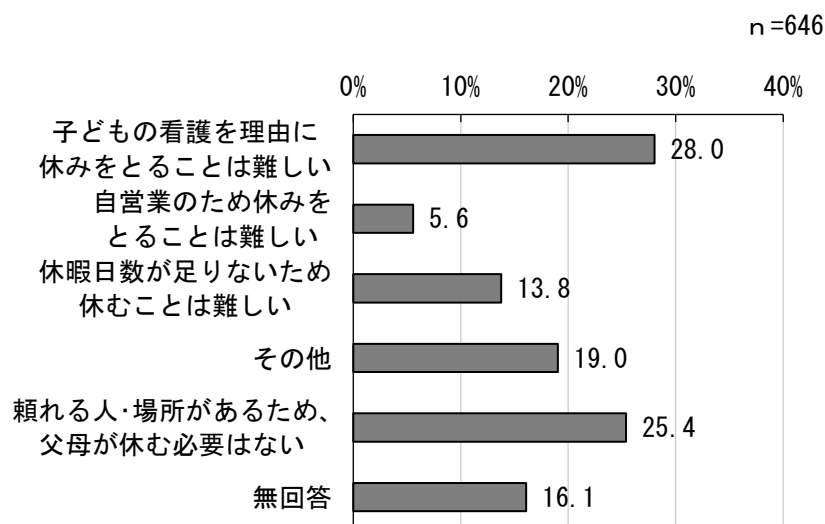
- 子供が嫌がる
- ファミサポは高齢の方も多く、発熱など逆にうつさないか心配
- 手続きが必要なうえ、利用条件が厳しすぎる。本当に必要な時に利用できない
- 親が休めない場合、一人で留守電できる年のため。
- 周囲で利用している人の話をきかないのでよく状況、利用の良さがわからない
- 利用しようとしたことはあるが、受け皿が少なく、利用困難である。
- 予約が必要であったり、定員が少ない、立地が悪いなど、急を要する事が多いのに実態に全く即した状態、条件では無いから利用しようとも思わない。
- そういう保育施設の存在を知らない
- 親族がみてるから
- ファミサポ、近くにサポーターがおらず利用が実現的ではなかった。

### (17-3) 病気やけがの際、仕事を休んで看護が難しい理由

問 17-3 問 17 で「3～9」を選んだ方にうかがいます。

お子さんが病気やけがの際、仕事を休んで看護が難しい理由は何ですか。（当てはまるものすべてに○）

子どもが病気やけがの際、仕事を休んで看護が難しい理由については、「子どもの看護を理由に休みをとることは難しい」が 28.0%と最も高く、次いで「頼れる人・場所があるため、父母が休む必要はない」が 25.4%、「休曜日数が足りないため休むことは難しい」が 13.8%となっています。



#### 【その他】

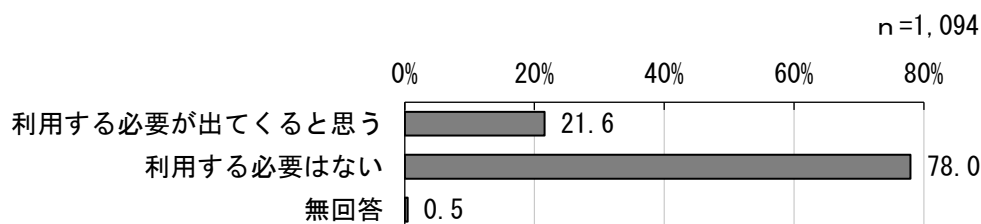
- 業務が多く簡単には休めない。
- 職場のスタッフ不足。
- 収入の不安。
- しょっちゅう風邪を引く子供だと会社に言いづらくなる。
- 母子家庭の為。
- 3人の子供がいるので、それぞれの病気で休むとかなりの日数になり、休みづらい。
- 夫の理解が得られない。
- 単身赴任のため。
- 発熱したら、コロナ、インフル等の疑いのため祖父母に頼る事はできない。どうしても両親共に仕事が休めない日もあり、その時は早退や遅刻で対応している。
- 業務の代替が効かない場合があるため。

## お子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

### (18) お子さんを泊りがけで家族以外に預ける必要性の有無

問 18 今後、保護者の用事（冠婚葬祭や家族の育児疲れ、病気等）により、お子さんを泊りがけで家族以外に預ける必要が出てくると思いませんか。（当てはまるものすべてに○）

子どもを泊りがけで家族以外に預ける必要性の有無については、「利用する必要はない」が 78.0%、「利用する必要が出てくると思う」が 21.6%となっています。

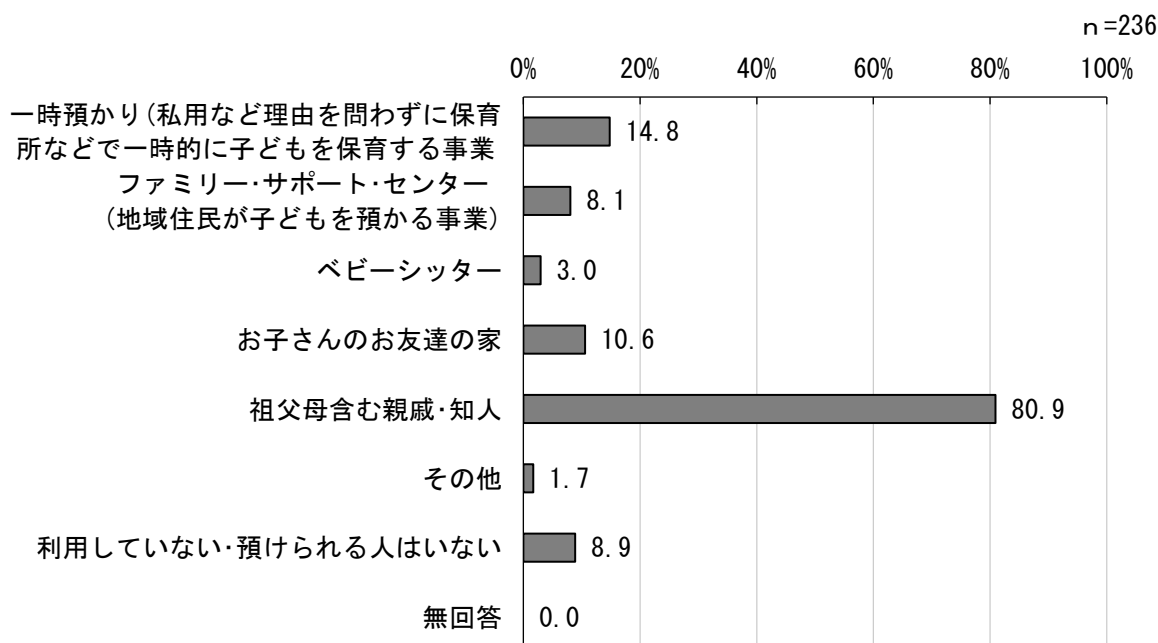


### (18-1) お子さんを泊りがけで預ける場合に利用する事業等

問 18-1 問 18 で「1」を選んだ方にうかがいます。

お子さんを家族以外に預ける場合は、どの事業を利用しますか。また、誰に預けられますか。

子どもを泊りがけで預ける場合に利用する事業等については、「祖父母含む親戚・知人」が 80.9%と最も高く、次いで「一時預かり」が 14.8%、「お子さんのお友達の家」が 10.6%となっています。



#### 【その他】

- ①と解答したが、不安が大きい
- そうしたいと思っても現実には難しいと思う
- どんな、手段があるかわからない

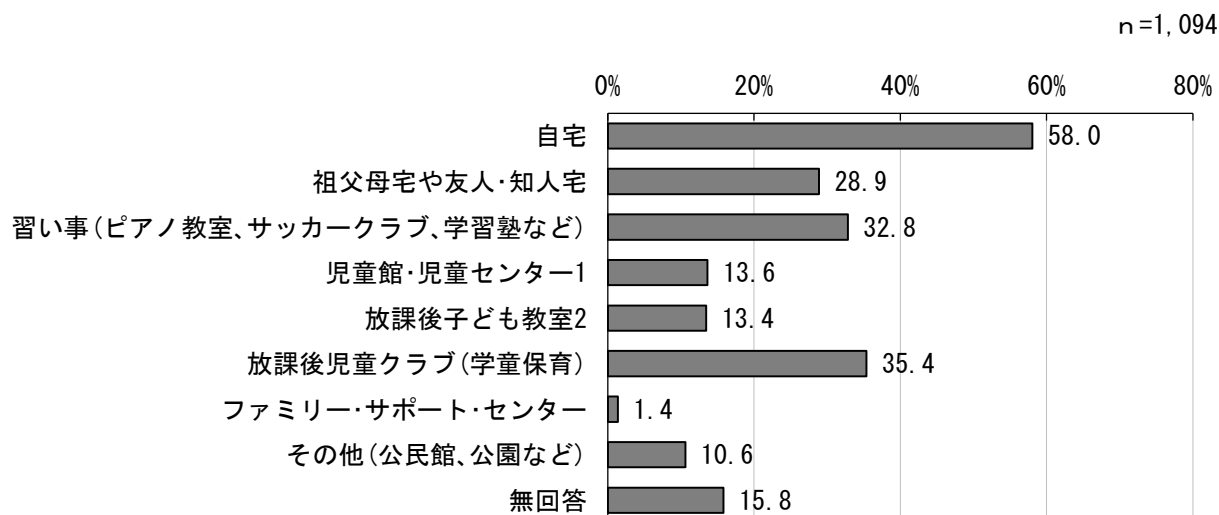
## 放課後の過ごし方について

### (19) 放課後過ごさせたい場所

問 19 お子さんについて、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいですか。（低学年・高学年のそれぞれ当てはまるものすべてに○）

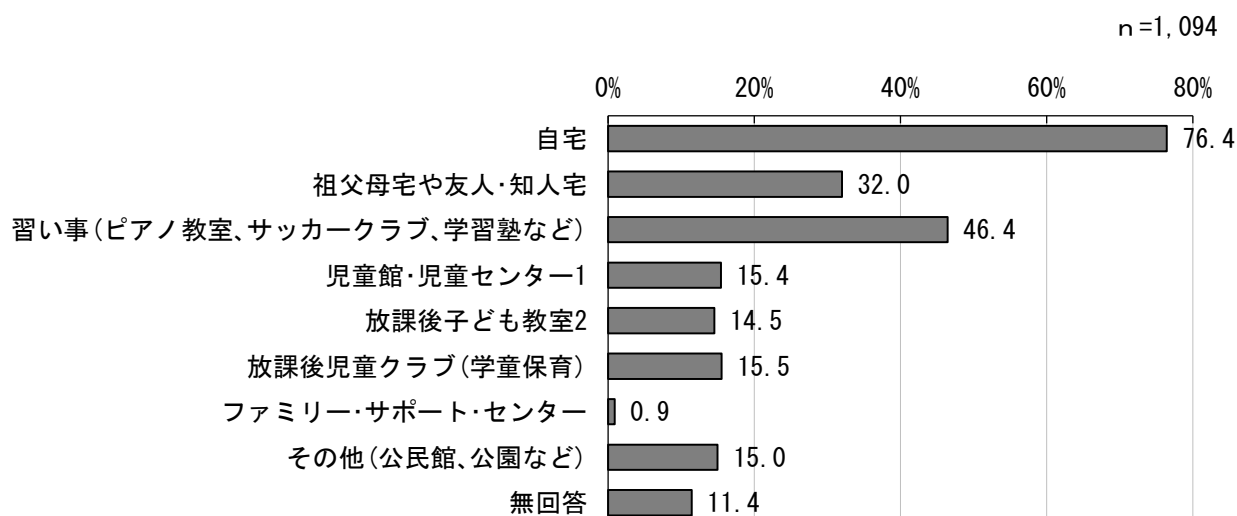
#### 【1～3年生（低学年）】

子どもが小学校低学年の内に、放課後に過ごしてもらいたい場所については、「自宅」が58.0%と最も高く、次いで「放課後児童クラブ（学童保育）」が35.4%、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が32.8%となっています。



#### 【4～6年生（高学年）】

子どもが小学校高学年の内に、放課後に過ごしてもらいたい場所については、「自宅」が76.4%と最も高く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が46.4%、「祖父母宅や友人・知人宅」が32.0%となっています。

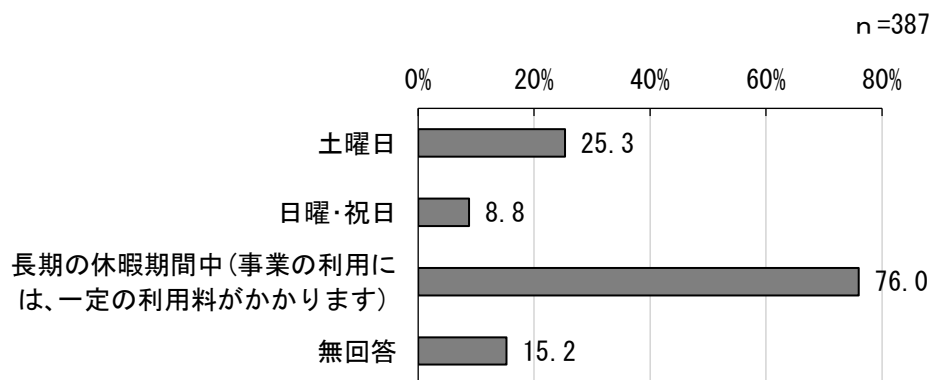


## (20) 休日における放課後児童クラブの利用希望

問 20 お子さんについて、土曜日、日曜・祝日、長期の休暇期間中に、放課後児童クラブの利用を希望しますか。(低学年・高学年のそれぞれ当てはまるものに○)

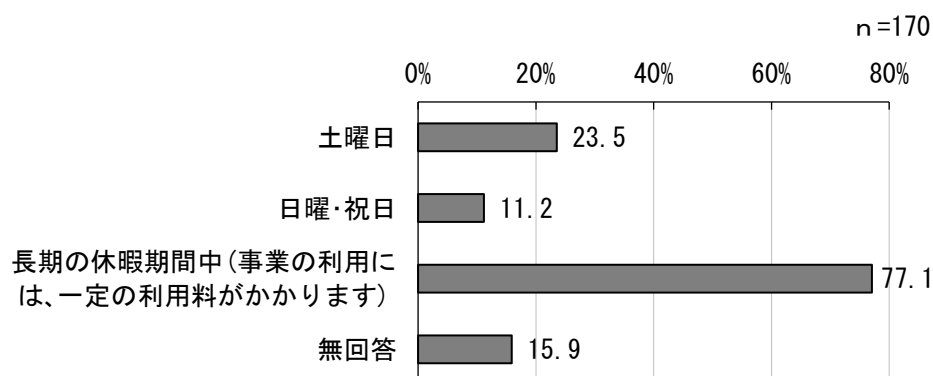
### 【1～3年生（低学年）】

小学校低学年の子どもの休日における放課後児童クラブの利用希望については、「長期の休暇期間中」が76.0%と最も高く、次いで「土曜日」が25.3%、「日曜・祝日」が8.8%となっています。



### 【4～6年生（高学年）】

小学校高学年の子どもの休日における放課後児童クラブの利用希望については、「長期の休暇期間中」が77.1%と最も高く、次いで「土曜日」が23.5%、「日曜・祝日」が11.2%となっています。

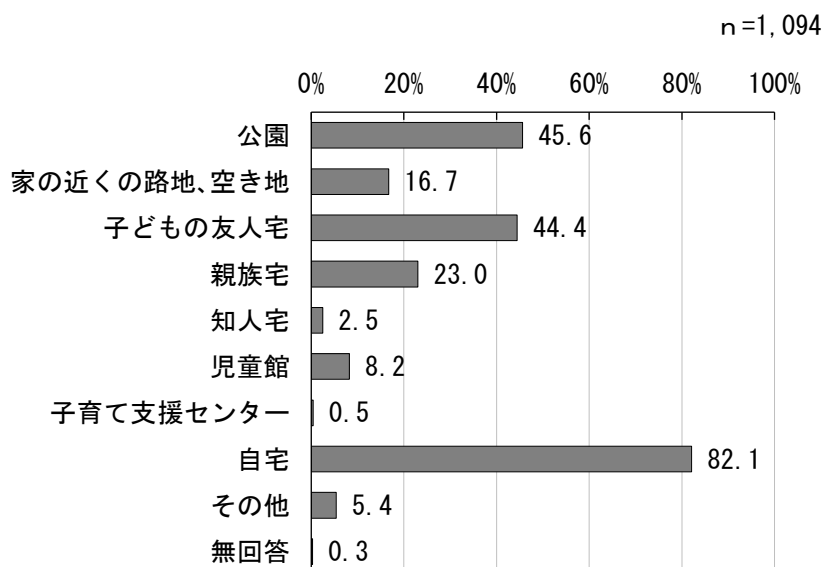


## 子どもの居場所

### (21) 日中遊んでいる場所

問 21 お子さんは学校（放課後児童クラブを含む）以外で、（平日、休日含む）日中にはどこで遊ぶことが多いですか。（当てはまるものすべてに○）

子どもが日中遊ぶことが多い場所は、「自宅」が 82.1%と最も高く、次いで「公園」が 45.6%、「子どもの友人宅」が 44.4%となっています。



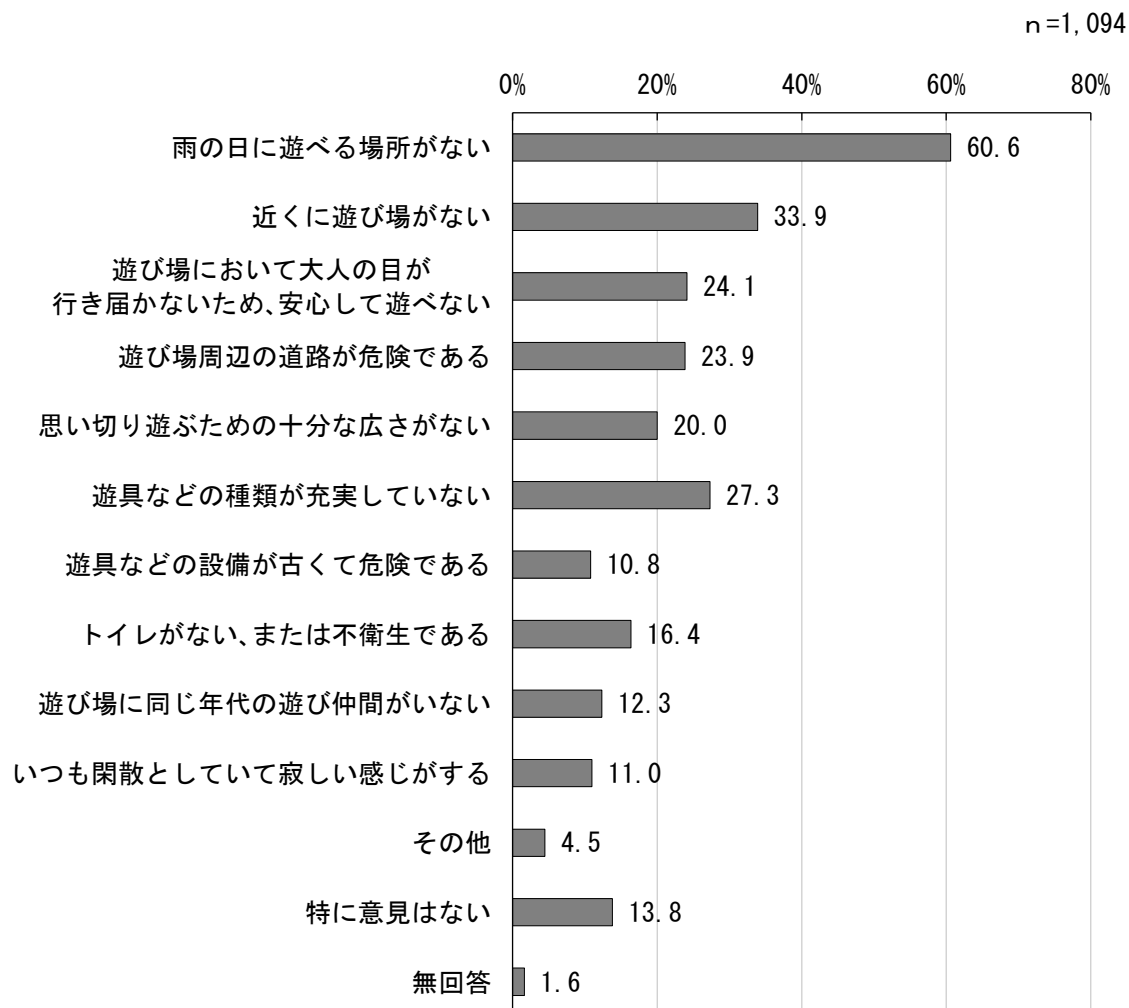
#### 【その他】

習い事／庭／ショッピングセンターなど／職場／学校のグラウンド／室内あそびのところにしかける／公共施設又は娯楽施設／トレッキング／スポ少／図書館／サッカークラブ／公民館／イオンモール／アソビマーレ／体育館／ひとのま／家族で外出／塾／商業施設／安心して遊べるような場所がないので、小学校の施設などを開放してほしい。／学童を辞めたが、周りは殆ど学童へ行っているで遊ぶ相手がいない。

## (22) お子さんの遊び場で困ること・困ったこと

問 22 お子さんの遊び場で困ること・困ったことは何ですか。(当てはまるものすべてに○)

子どもの遊び場で困ること・困ったことについては、「雨の日に遊べる場所がない」が 60.6%と最も高く、次いで「近くに遊び場がない」が 33.9%、「遊具などの種類が充実していない」が 27.3%となっています。



### 【その他】

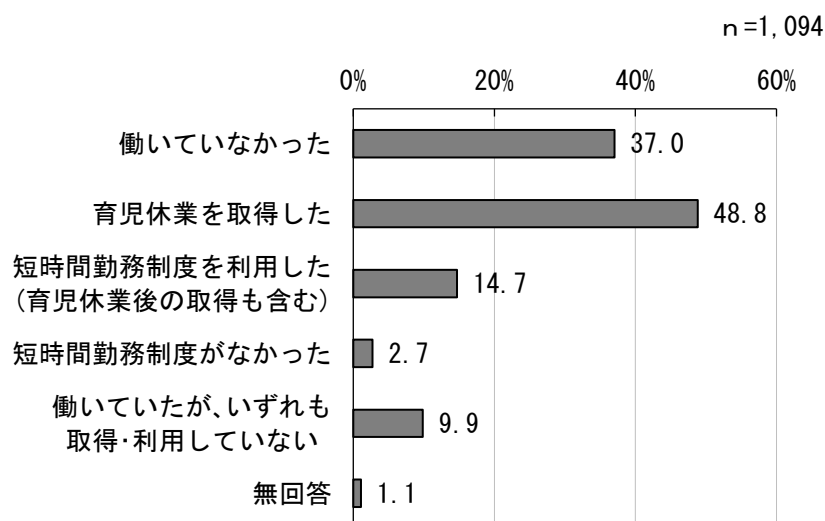
- スポーツをできる環境がほしい。バスケ、サッカー等
- ボールで思いっきりあそびたいが、近隣からの苦情でボールあそび禁止
- 時計がない。
- 冬場、遊び場がない（寒くて公園で遊べない時）
- 水はけが悪くて雨の翌日などもあそべない。水はけをよくしてほしい。
- 小学高学年の遊び場がない
- 公園へ行って思いきり遊びたいが、未就学児がいないと、ケガをさせてしまうのではないかと思います、のびのび楽しめない
- みんな学童に行き、遊ぶ友達が近所にいない
- 高岡市はそもそも公園等少なすぎ他の市町村に比べて少ない
- 近所に子供が、うるさいと言われるため

## 育児休業や短時間勤務制度などの職場の両立支援について

### (23) 母親の育児休業制度・短時間勤務制度の利用状況

問 23 お子さんが生まれたとき、育児休業制度または短時間勤務制度を利用しましたか。(当てはまるものすべてに○)

母親の育児休業制度・短時間勤務制度の利用状況については、「育児休業を取得した」が48.8%と最も高く、次いで「働いていなかった」が37.0%、「短時間勤務制度を利用した」が14.7%となっています。

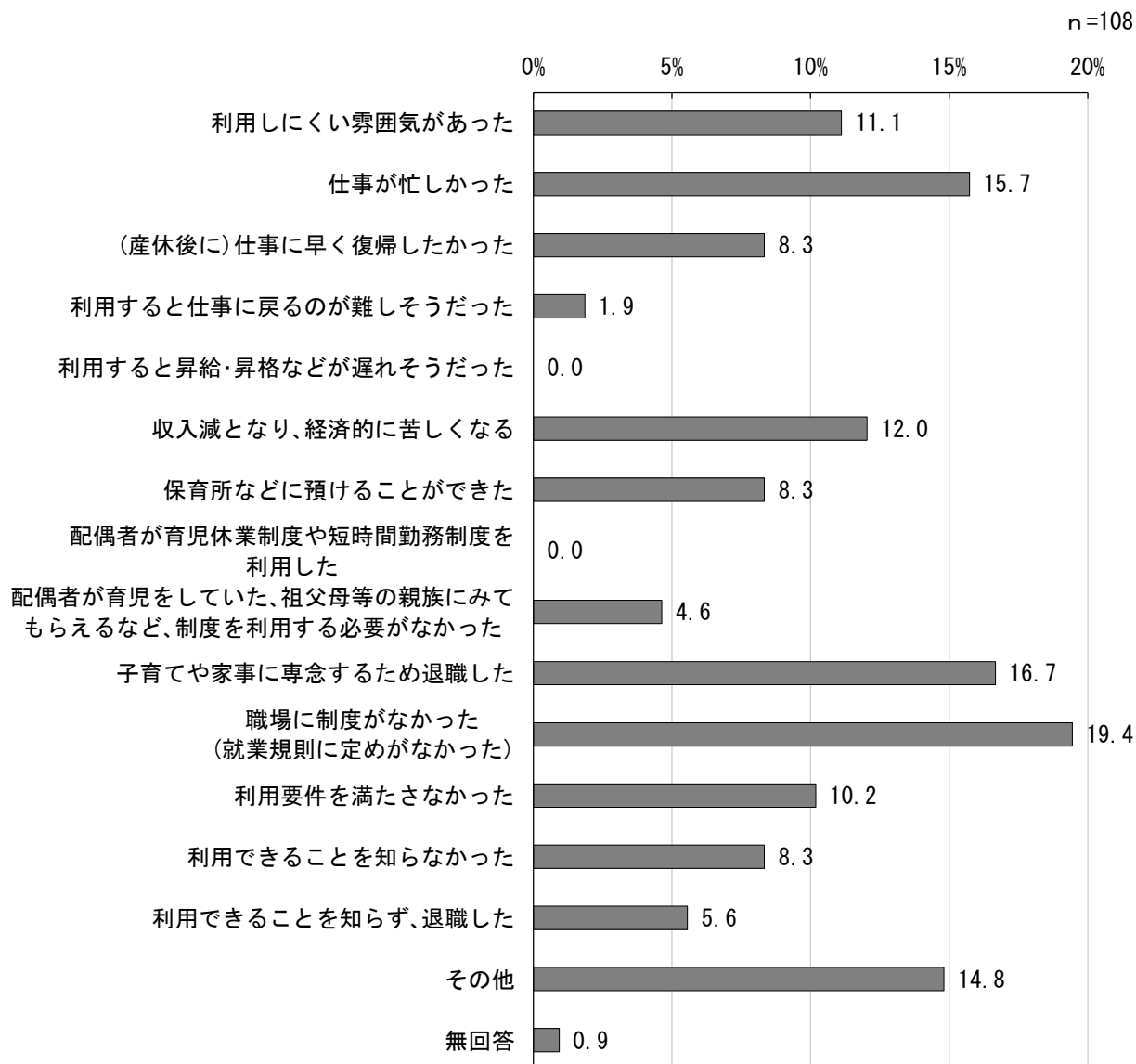


### (23-1) 育児休業制度・短時間勤務制度を利用しなかった理由

問 23-1 問 23 で「5」を選んだ方にうかがいます。

育児休業制度や短時間勤務制度を利用しなかった理由は何ですか。(当てはまるものすべてに○)

母親が育児休業制度・短時間勤務制度を利用しなかった理由については、「職場に制度がなかった(就業規則に定めがなかった)」が 19.4%と最も高く、次いで「子育てや家事に専念するため退職した」が 16.7%、「仕事が忙しかった」が 15.7%となっています。



#### 【その他】

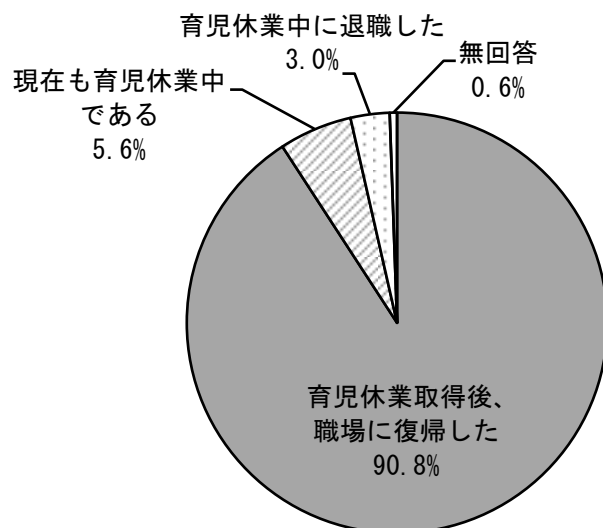
- 自営業のため
- 仕事をやめることになった
- 会社から利用できないと言われ退職した
- 出産時は無職、1歳になりすぐに就職した。短時間勤務を選択すると収入減となること、また就職直後であったことから選択しなかった。

## (23-2) 育児休業取得後の職場復帰

問 23-2 問 23 で「2」を選んだ方にうかがいます。

育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(当てはまるもの1つに○)

母親の育児休業取得後の職場復帰については、「育児休業取得後、職場に復帰した」が90.8%と最も高く、次いで「現在も育児休業中である」が5.6%、「育児休業中に退職した」が3.0%となっています。



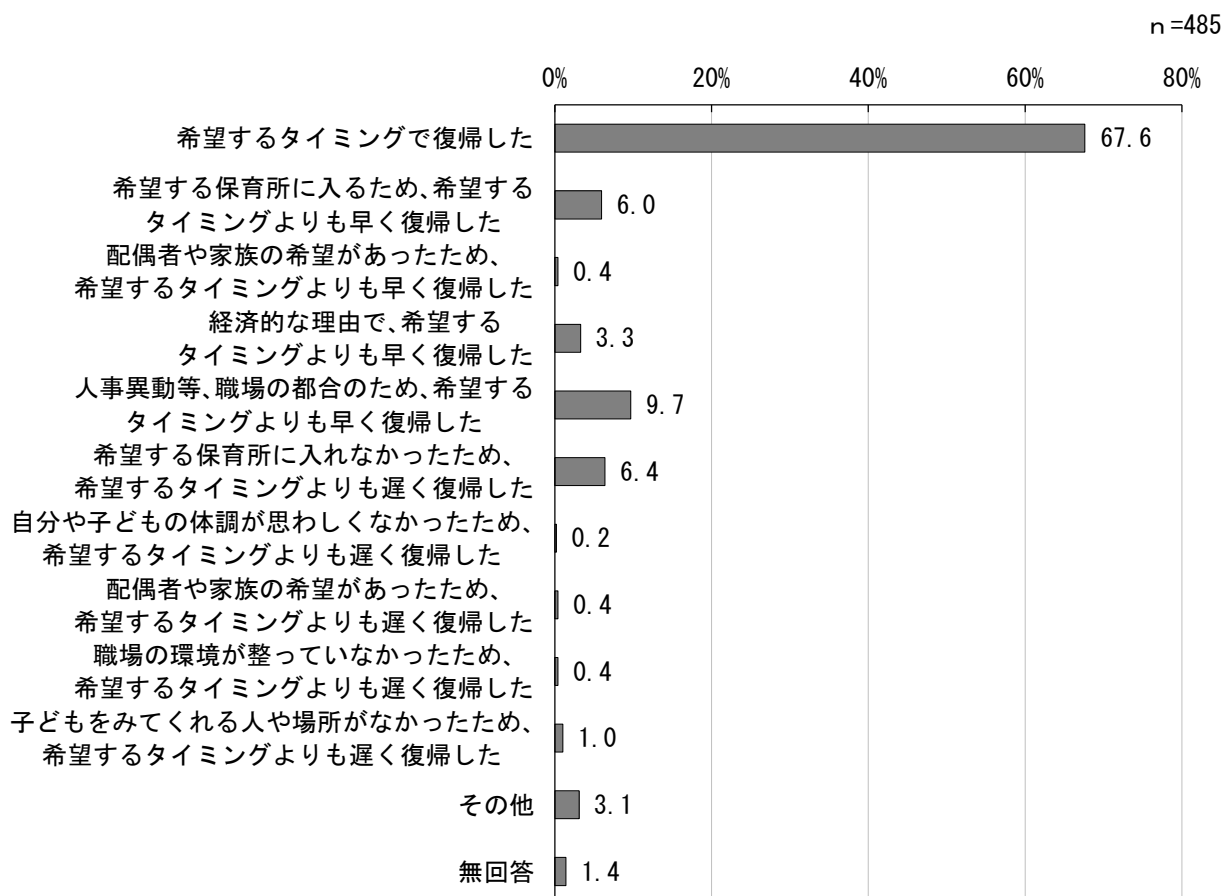
n=534

### (23-3) 育児休業取得後の職場復帰のタイミング

問 23-3 問 23-2 で「1」を選んだ方にうかがいます。

希望するタイミングで、育児休業から職場に復帰することができましたか。(当てはまるものの1つに○)

母親の育児休業取得後の職場復帰のタイミングについては、「希望するタイミングで復帰した」が 67.6%と最も高く、次いで「人事異動等、職場の都合のため、希望するタイミングよりも早く復帰した」が 9.7%、「希望する保育所に入れなかったため、希望するタイミングよりも遅く復帰した」が 6.4%、「希望する保育所に入るため、希望するタイミングよりも早く復帰した」が 6.0%となっています。



#### 【その他】

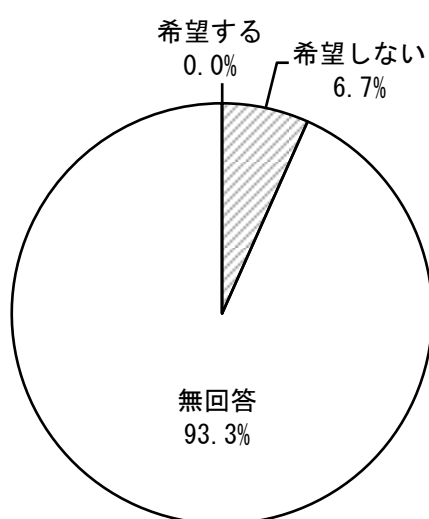
- 職場の都合でタイミングより早く復帰した。
- 決められた日（子の1歳の誕生日）で復帰した。本当はもう少し遅く復帰したかった。
- 職場で決められているタイミングで復帰した。子供の誕生後、約1年間育児休業取得できるが、誕生月の1日から復帰と決められていた。
- 決められた休業（1年）で復帰したが、2年だとよい
- 自営業。
- 希望するタイミングで復帰したが、第一子と別々の保育園に入所となり、とても不便だった。
- 育児休業が終了する為希望するタイミングよりも早く復帰した。
- 自分はもう少し子育てをしてから復帰したかったが育児休暇を取れる期間が1年間だったので復帰した。

#### (23-4) 1歳のお子さんを預けての職場復帰の希望

問 23-4 問 23-2 で「2」を選んだ方にうかがいます。

お子さんが1歳になったときに必ず預けられる事業があれば、お子さんを預けて職場復帰を希望しますか。(当てはまるもの1つに○)

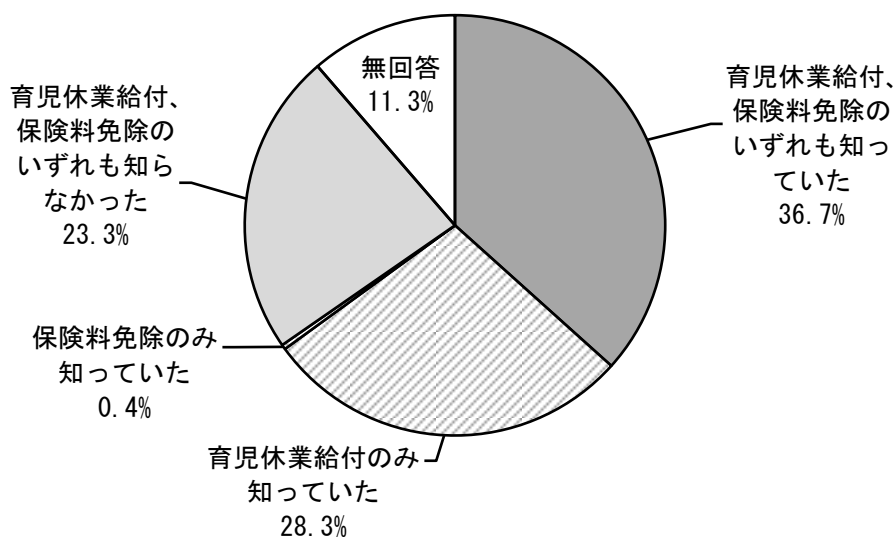
1歳の子どもを預けての職場復帰の希望については、無回答が93.3%と大多数を占め、「希望しない」が6.7%となっています。



#### (23-5) 育児休業給付等の認知度

問 23-5 お子さんが原則1歳（保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は1歳6か月）になるまで育児休業給付が支給される仕組み、お子さんが満3歳になるまでの育児休業等（法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置）期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことを知っていますか。

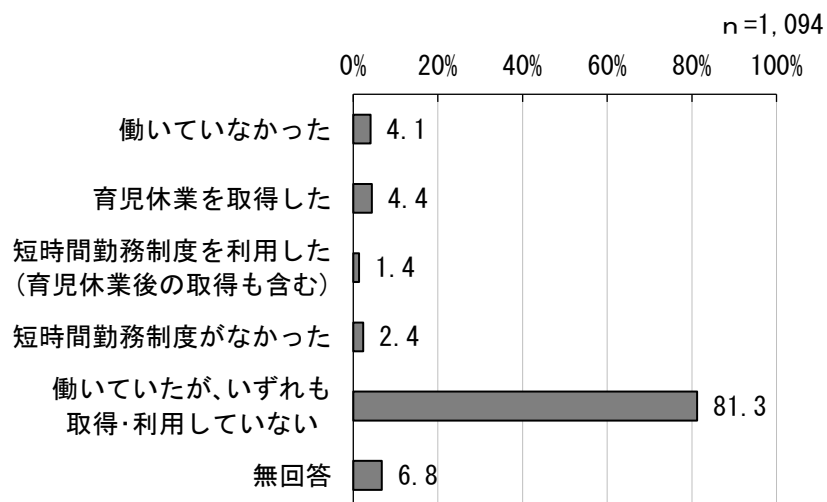
育児休業給付、保険料免除の認知度については、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」が36.7%と最も高く、次いで「育児休業給付のみ知っていた」が28.3%、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」が23.3%となっています。



## (24) 父親の育児休業制度・短時間勤務制度の利用状況

問 24 お子さんが生まれたとき、育児休業制度または短時間勤務制度を利用しましたか。(当てはまるものすべてに○)

父親の育児休業制度・短時間勤務制度の利用状況については、「働いていたが、いずれも取得・利用していない」が 81.3%と最も高く、次いで「育児休業を取得した」が 4.4%、「働いていなかった」が 4.1%となっています。



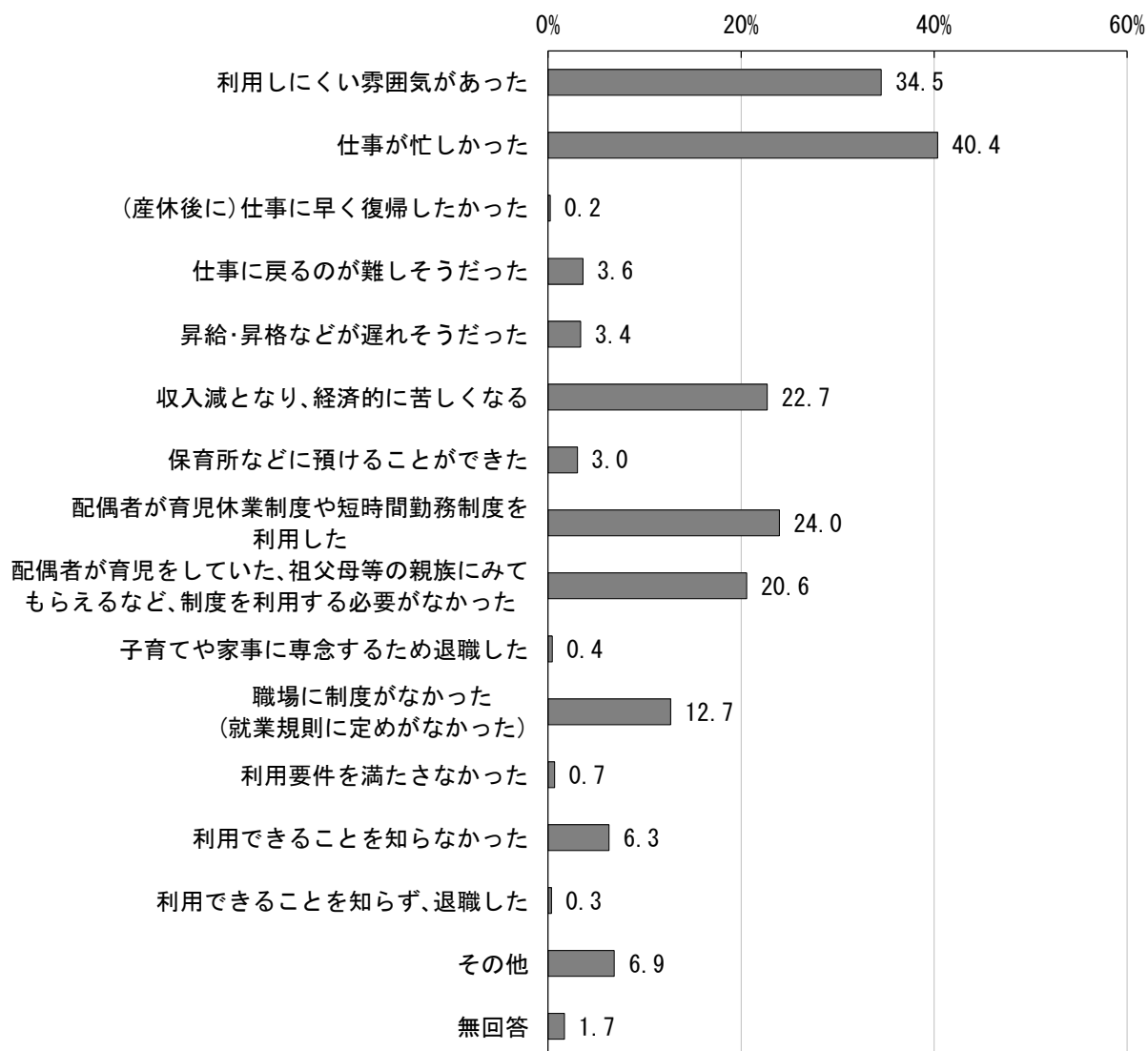
## (24-1) 育児休業制度・短時間勤務制度を利用しなかった理由

問 24-1 問 24 で「5」を選んだ方にうかがいます。

育児休業制度や短時間勤務制度を利用しなかった理由は何ですか。(当てはまるものすべてに○)

父親が育児休業制度・短時間勤務制度を利用しなかった理由については、「仕事が忙しかった」が 40.4%と最も高く、次いで「利用しにくい雰囲気があった」が 34.5%、「配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した」が 24.0%となっています。

n=889



### 【その他】

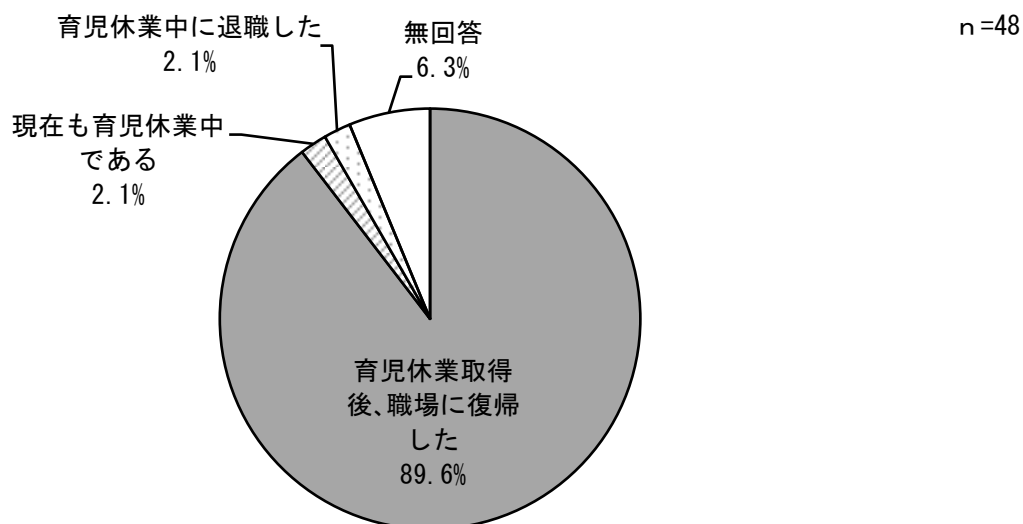
- 自営業のため
- 公務員のようにゆうずうがきかない
- 本人にその意志が全くなかった
- 会社の利用制度が充実してなかった
- 子育ては夫婦の内、収入が少ない方がすべきだと思っている。
- 利用する人がいないため、利用しないのが当たり前になっている。
- 男性が取得するという考えがない時代だった
- 周りに育児休暇を取っている人がいなかったので言いづらい
- 仕事をしていないのでなし
- 家事育児をしたいと思わないから。

## (24-2) 育児休業取得後の職場復帰

問 24-2 問 24 で「2」を選んだ方にうかがいます。

育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(当てはまるもの1つに○)

父親の育児休業取得後の職場復帰については、「育児休業取得後、職場に復帰した」が89.6%と最も高く、次いで「現在も育児休業中である」、「育児休業中に退職した」が同率で2.1%となっています。

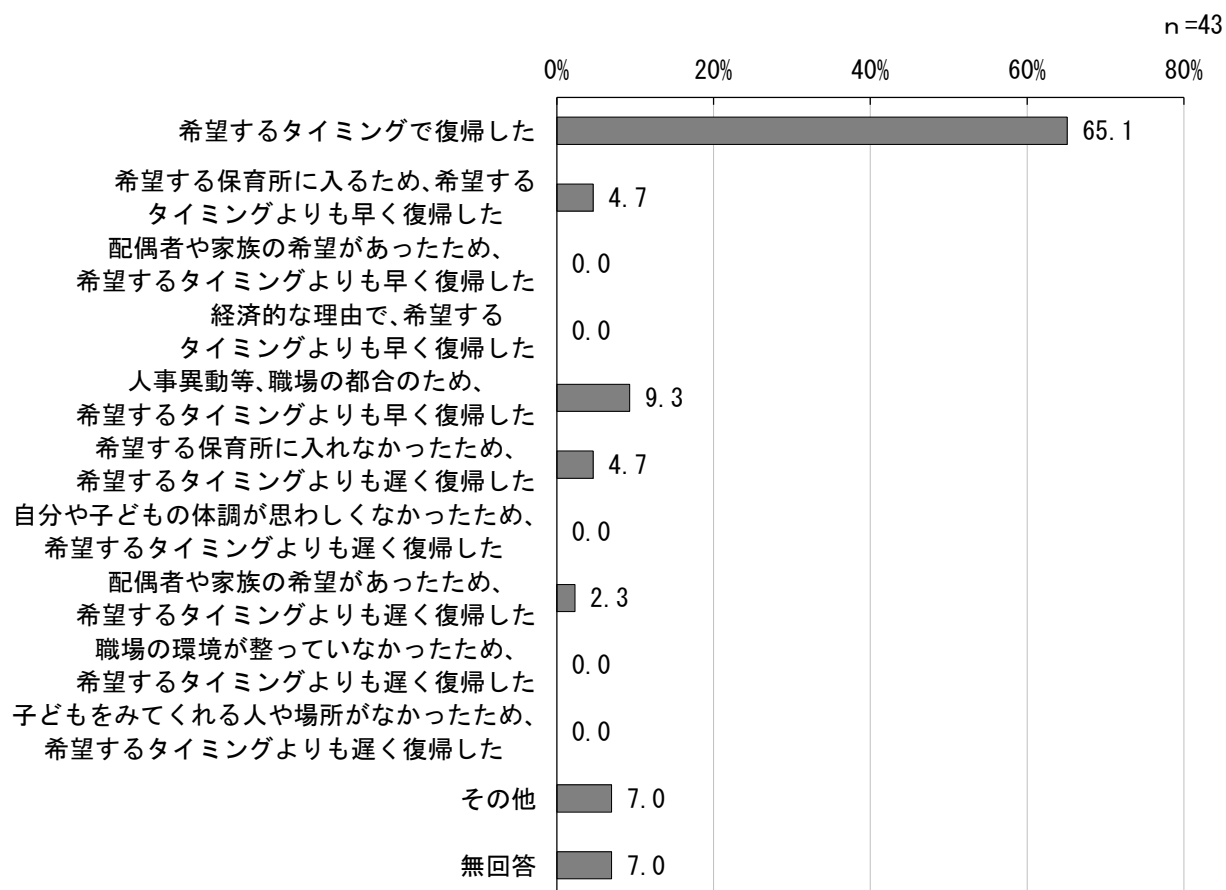


### (24-3) 育児休業取得後の職場復帰のタイミング

問 24-3 問 24-2 で「1」を選んだ方にうかがいます。

希望するタイミングで、育児休業から職場に復帰することができましたか。(当てはまるものの1つに○)

父親の育児休業取得後の職場復帰のタイミングについては、「希望するタイミングで復帰した」が 65.1%と最も高く、次いで「人事異動等、職場の都合のため、希望するタイミングよりも早く復帰した」が 9.3%、「希望する保育所に入るため、希望するタイミングよりも早く復帰した」、「希望する保育所に入れなかったため、希望するタイミングよりも遅く復帰した」同率で 4.7%となっています。



#### 【その他】

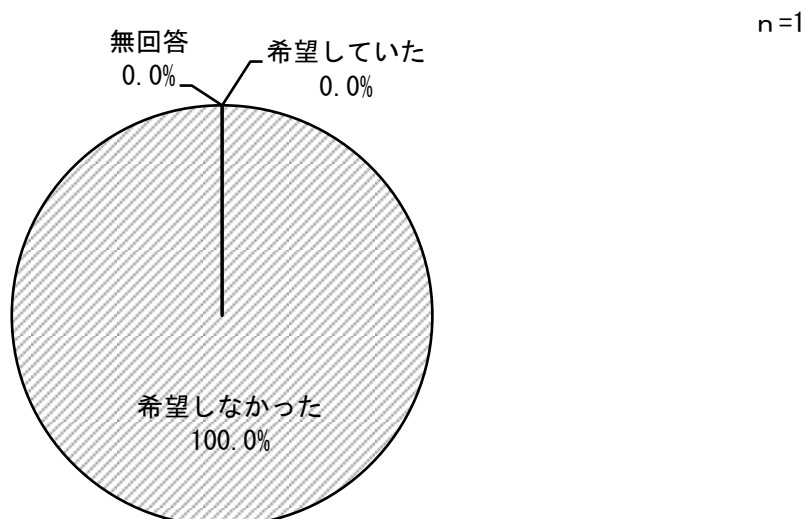
- 決められた日数のみ休業した。
- 日数の基本はなく、1週間と決められた日数。また取得後、まだ父親の子育てに対して認知が低い時代だった為、復帰後職場の待遇が悪く退職。
- 職場の望む日数で早く復帰した。

#### (24-4) 1歳のお子さんを預けての職場復帰の希望

問 24-4 問 24-2 で「2」を選んだ方にうかがいます。

お子さんが1歳になったときに必ず預けられる事業があれば、お子さんを預けて職場復帰を希望していましたか。(当てはまるもの1つに○)

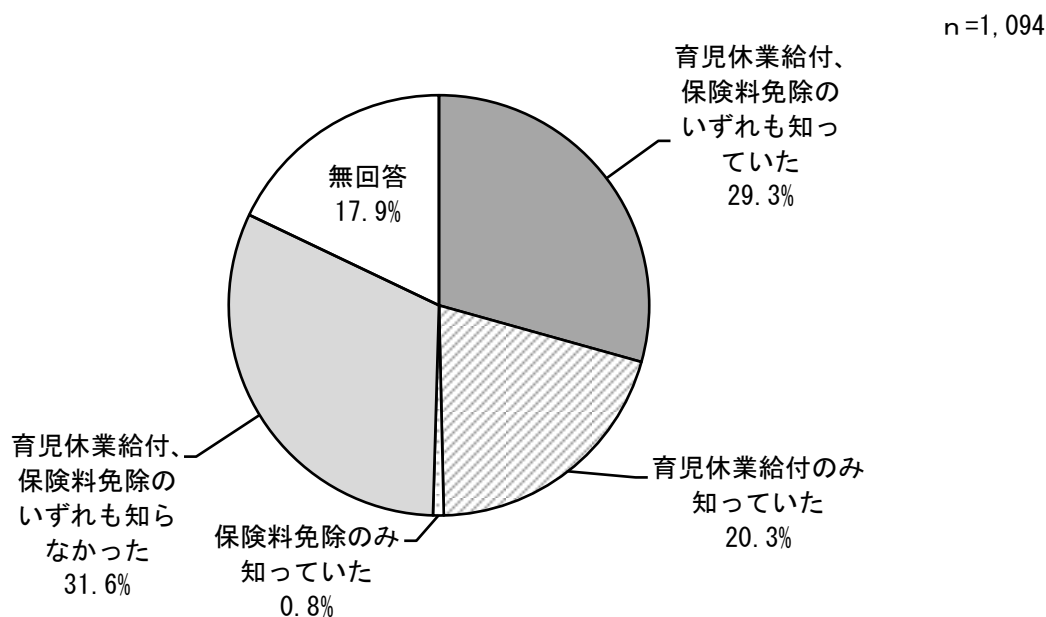
1歳の子どもを預けての職場復帰の希望については、「希望しなかった」が1名(100.0%)となっています。



#### (24-5) 育児休業給付等の認知度

問 24-5 お子さんが原則1歳(保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は1歳6か月)になるまで育児休業給付が支給される仕組み、お子さんが満3歳になるまでの育児休業等(法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置)期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことを知っていますか。

育児休業給付、保険料免除の認知度については、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」が31.6%と最も高く、次いで「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」が29.3%、「育児休業給付のみ知っていた」が20.3%となっています。

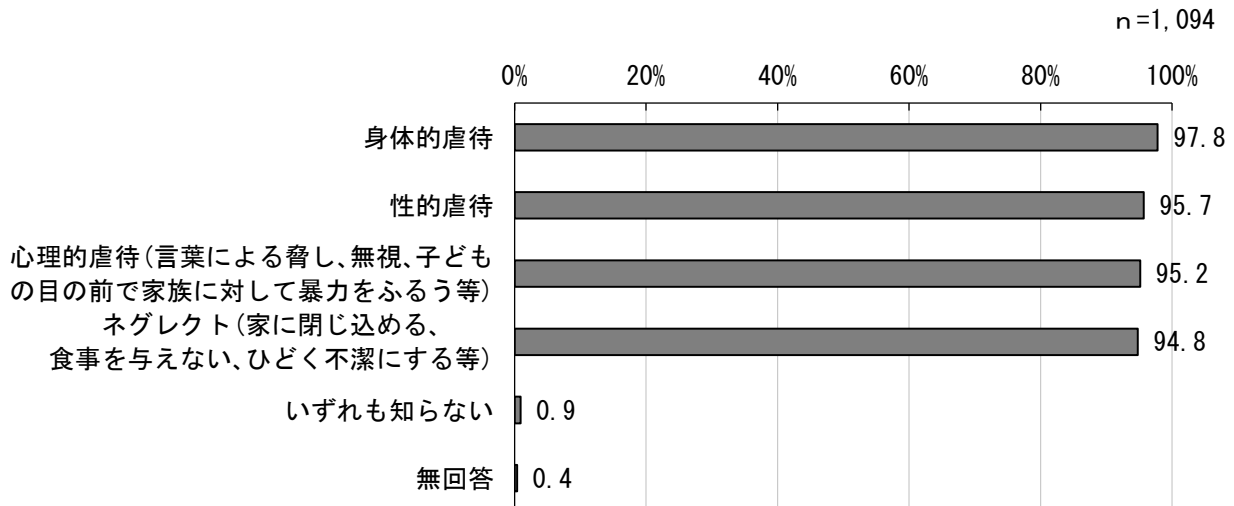


## 児童虐待について

### (25) 児童虐待について知っていること

問 25 児童虐待について知っていることは何ですか。(当てはまるものすべてに○)

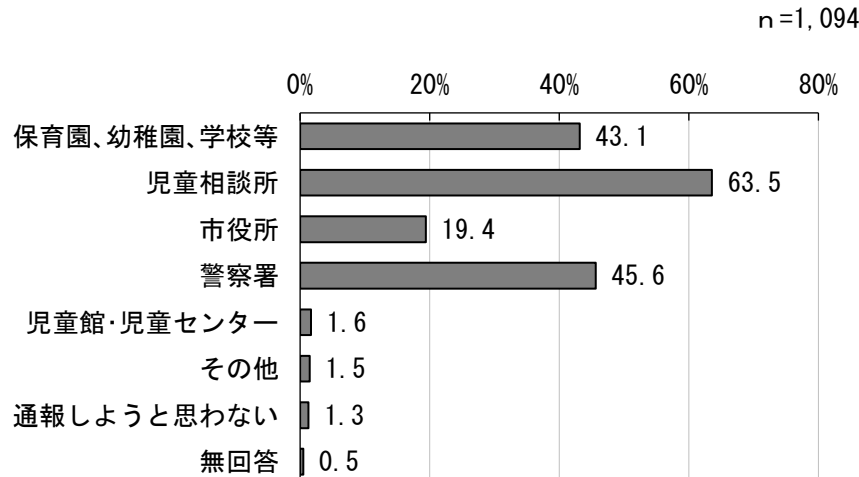
児童虐待について知っていることについては、「身体的虐待」が97.8%と最も高く、次いで「性的虐待」が95.7%、「心理的虐待(言葉による脅し、無視、子どもの目の前で家族に対して暴力をふるう等)」が95.2%、「ネグレクト(家に閉じ込める、食事を与えない、ひどく不潔にする等)」が94.8%となっています。



### (26) 児童虐待を見聞きした場合の通報先

問 26 児童虐待を見聞きした場合には、どちらに通報しようと思いますか。(当てはまるものすべてに○)

児童虐待を見聞きした場合の通報先については、「児童相談所」が63.5%と最も高く、次いで「警察署」が45.6%、「保育園、幼稚園、学校等」43.1%となっています。



#### 【その他】

- ☐ 現状はあくからする。
- ☐ わからない。
- ☐ 自分のはんだんだけでは通報するか迷う。
- ☐ 状況により判断する。
- ☐ 自分の判断ではできない。同じ保育園、学校の友人には相談するかも。
- ☐ 明らかに虐待だと思わない限りできずにいると思います。
- ☐ 知人間で話題にしようと思うが、勇気がない、確証がない。
- ☐ その時の状況により変わると思う。
- ☐ 知人
- ☐ 周りのママ友

## (26-2) 通報しようと思わない理由

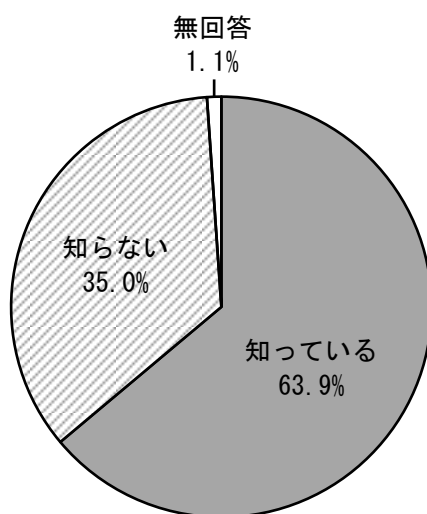
問 26-2 問 26 で「7」を選んだ方にうかがいます。  
通報しようと思わない理由がありましたら、ご記入ください。(自由記入)

※自由意見については、別にまとめています。

## (27) 児童虐待を見聞きした場合の通報義務の認知度

問 27 児童虐待を見聞きした場合、通報義務があるのを知っていますか。(当てはまるもの1つに○)

児童虐待を見聞きした場合の通報義務の認知度については、「知っている」が63.9%、「知らない」が35.0%となっています。



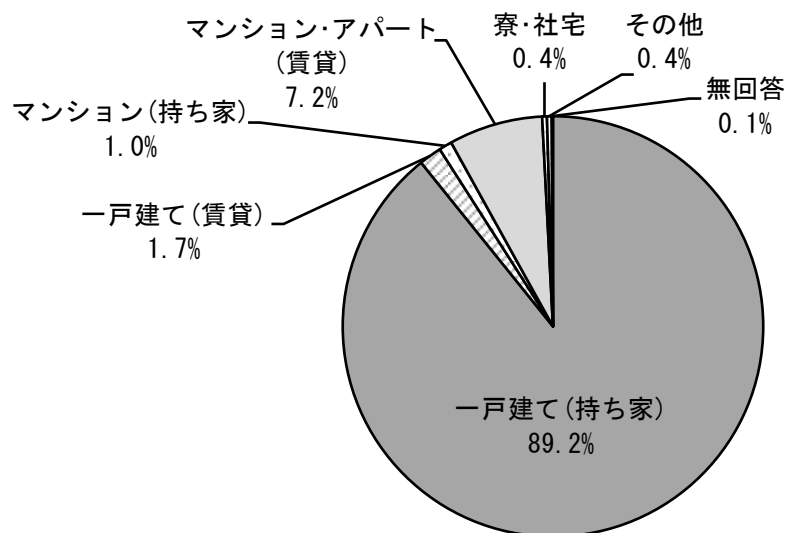
n=1,094

## 生活上、お困りのこと

### (28) 住居の状況

問 28 住居の状況をお答えください。(当てはまるもの1つに○)

住居の状況は、「一戸建て(持ち家)」が89.2%と最も高く、次いで「マンション・アパート(賃貸)」が7.2%、「一戸建て(賃貸)」が1.7%となっています。



n=1,094

#### 【その他】

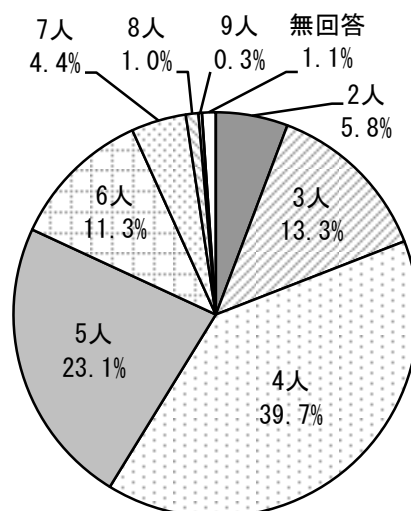
親と同居／実家／2拠点生活であるため、一軒家とアパートの両方での生活

## (29) 生計を共にしているご家族（世帯員）と子どもの人数

問 29 一緒にお住まいで、生計を共にしているご家族（世帯員）は、あなたを含めて全員で何人ですか。また、そのうちのお子さん（18 歳未満）の人数は何人ですか。

### 【生計を共にしているご家族（世帯員）の人数】

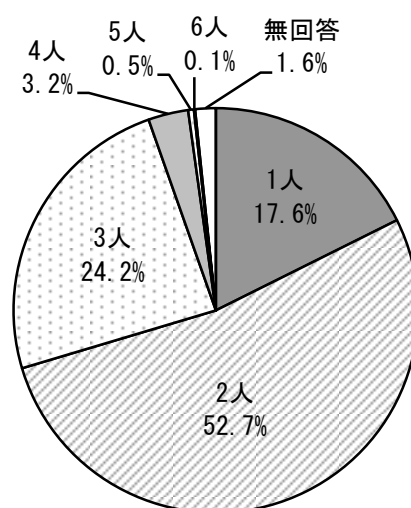
生計を共にしているご家族（世帯員）の人数は、「4 人」が 39.7%と最も高く、次いで「5 人」が 23.1%、「3 人」が 13.3%となっています。



n=1,094

### 【お子さん（18 歳未満）の人数】

お子さん（18 歳未満）の人数は、「2 人」52.7%と最も高く、次いで「3 人」が 24.2%、「1 人」が 17.6%となっています。

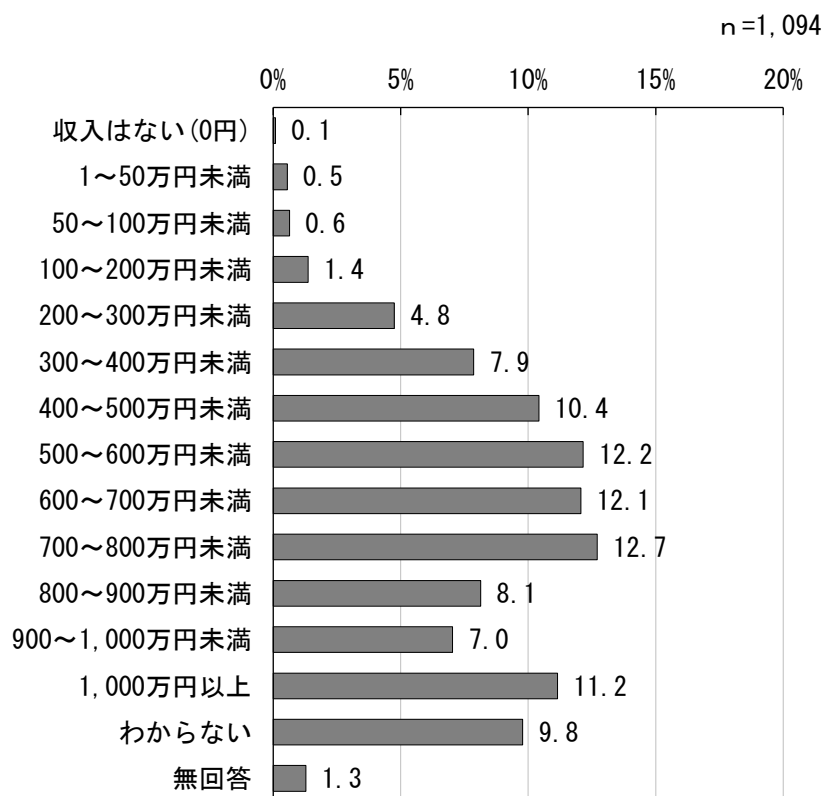


n=1,094

### (30) 世帯の年間収入

問 30 一緒にお住まいで、生計を共にしているご家族全員の収入を合わせた「世帯の年間収入（税込み）」について、昨年（令和4年）はおよそいくらでしたか。（当てはまるもの1つに○）  
※収入には、働いて得た給料だけではなく、公的な援助手当、養育費、株式配当や副収入等も含めます。

昨年（令和4年）の世帯の年間収入は、「700～800万円未満」が12.7%と最も高く、次いで「500～600万円未満」が12.2%、「600～700万円未満」が12.1%となっています。

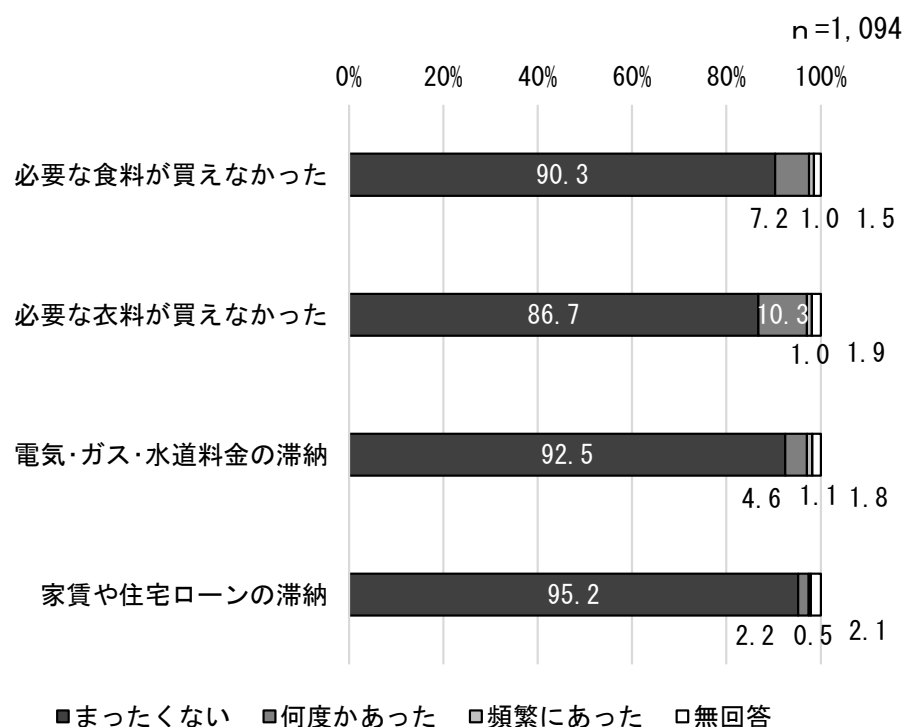


### (31) 過去1年間での経済的な理由による困りごと

問31 あなたの世帯では、過去1年間に、経済的な理由による次のような経験がありましたか。(それぞれにつき、当てはまるもの1つに○)

過去1年間での経済的な理由による困りごとで、何度かあったものについては、「必要な衣料が買えなかった」が10.3%と最も高く、次いで「必要な食料が買えなかった」が7.2%、「電気・ガス・水道料金の滞納」が4.6%となっています。

頻繁にあったものについては、「電気・ガス・水道料金の滞納」が1.1%と最も高く、次いで「必要な食料が買えなかった」、「必要な衣料が買えなかった」が同率で1.0%となっています。

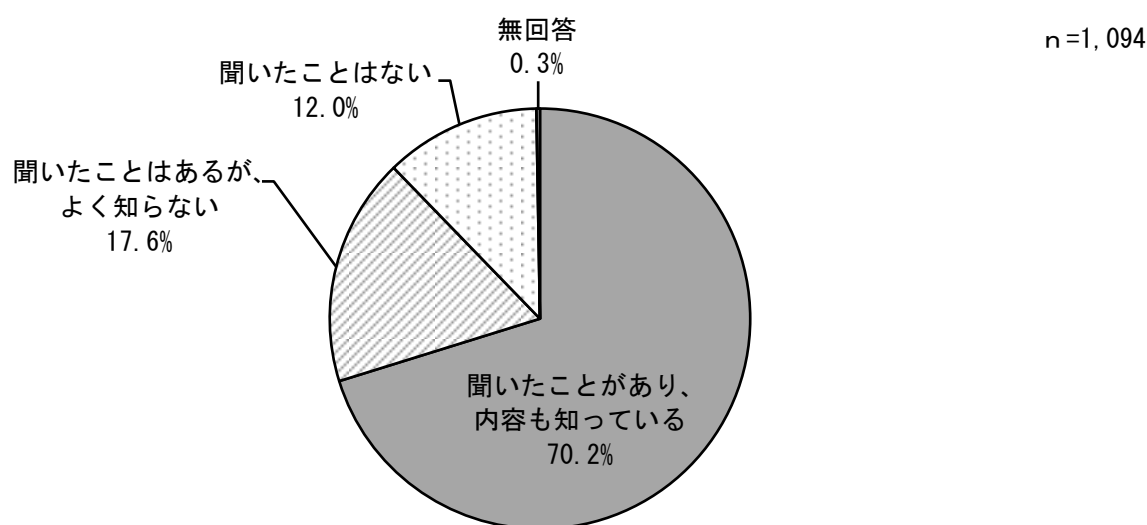


## ヤングケアラー関係

### (32) 「ヤングケアラー」という言葉の認知度

問 32 あなたは、「ヤングケアラー」という言葉を知っていますか。(当てはまるもの1つに○)  
 ※ヤングケアラーとは、本来大人が担うと想定されているような家事や家族の世話などを日常的に行っているお子さんのことです。状況によって、学業や友人関係などに影響が出てしまうことがあります。

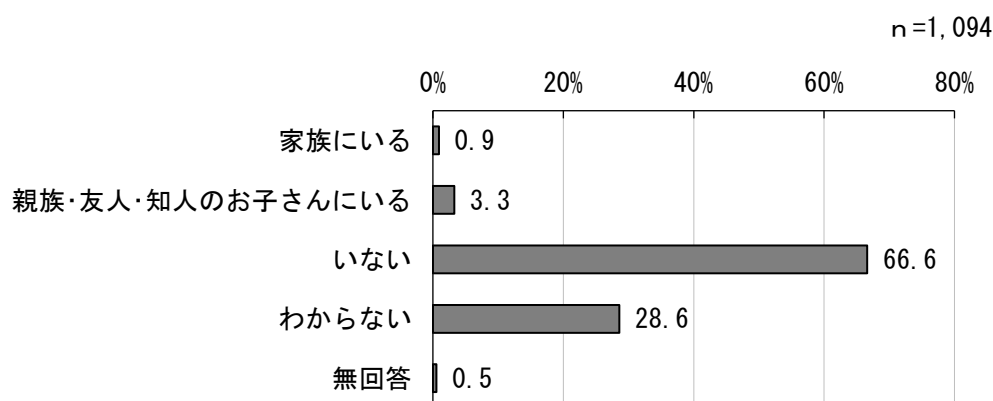
「ヤングケアラー」という言葉の認知度は、「聞いたことがあります、内容も知っている」が70.2%と最も高く、次いで「聞いたことはあるが、よく知らない」が17.6%、「聞いたことはない」が12.0%となっています。



### (33) 身近にヤングケアラーと思われるお子さんがいるかどうか

問 33 家族や親族、または友人・知人のお子さんにヤングケアラーと思われるお子さんはいますか。(当てはまるものすべてに○)

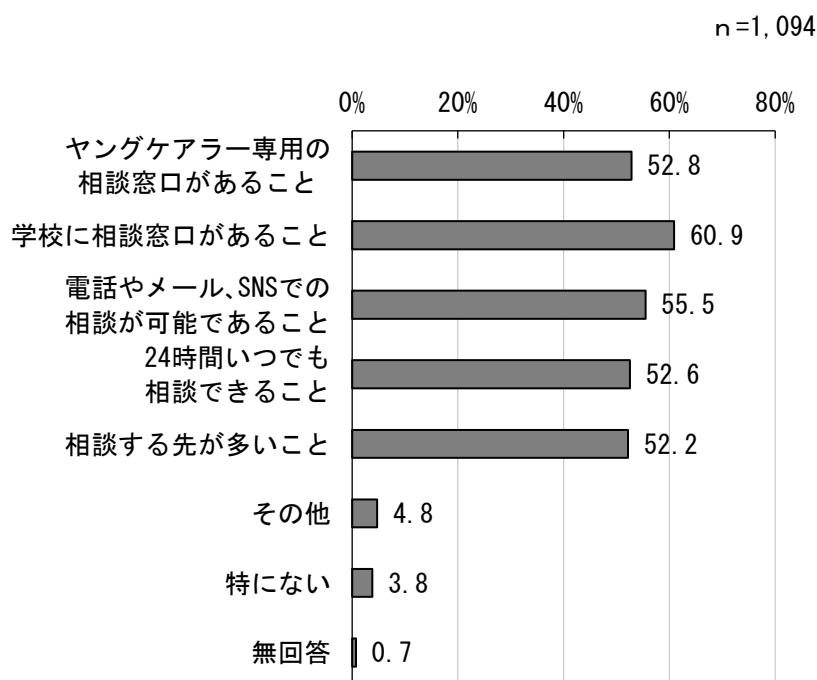
身近にヤングケアラーと思われる子どもがいるかについては、「いない」が66.6%と最も高く、次いで「わからない」28.6%、「親族・友人・知人のお子さんにいる」3.3%、「家族にいる」が0.9%となっています。



### (34) 相談しやすい環境づくりに必要なこと

問 34 ヤングケアラーに関して、相談しやすい環境づくりとして必要なことはどんなことだと思いますか。（当てはまるものすべてに○）

ヤングケアラーに関して、相談しやすい環境づくりに必要だと思うことについては、「学校に相談窓口があること」が 60.9%と最も高く、次いで「電話やメール、SNS での相談が可能であること」が 55.5%、「ヤングケアラー専用の相談窓口があること」が 52.8%、「24 時間いつでも相談できること」が 52.6%、「相談する先が多いこと」が 52.2%となっています。



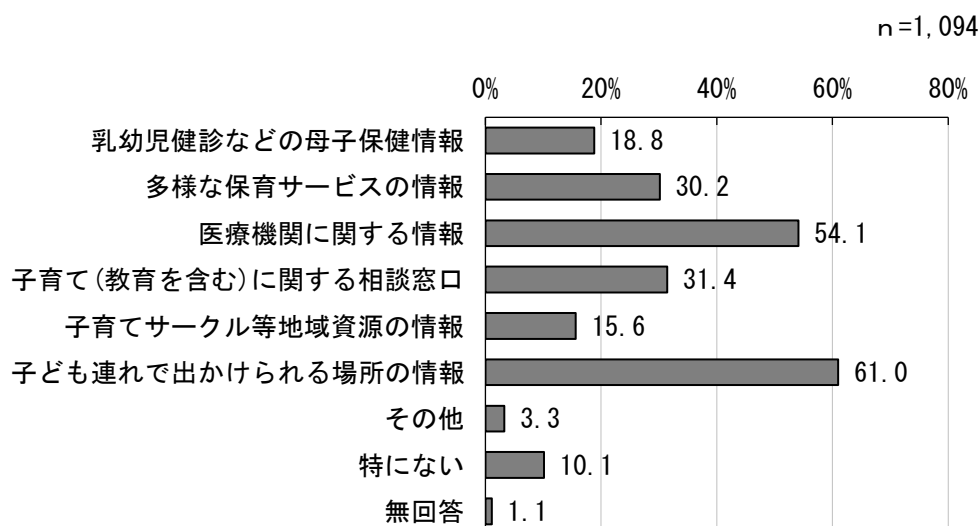
#### 【その他】

- 自分の周りにも、そういう子がいたら、声を掛ける様にする。
- 近所つきあいの中でお互いに助け合うこと。
- 相談してもよいのだということが本人にちゃんと伝わるのが大切。自分はヤングケアラーなのだと認識できるよう教育等で知るキカイも必要と思う。
- 普段接している先生との信頼関係がしっかりと築かれていること。この人ならわかってくれる、聞いてくれる、と思える人が近くにいること。
- 相談先を宣伝して広めること。
- ヤングケアラーについて子どもにも大人にも周知し、意識を高める事
- 学校に、定期的に担当の人が来て、一つの教室に常駐し、自由に出入りできる空間を儲けること。
- 子供が気軽に、他人の目（学校の先生、友達）を気にせず相談できる場所。
- 町内や児童クラブなどでの相談窓口があれば、話が早そう。
- 学校にいる周りの大人の声掛け。友だちが気づいてあげられること。（子どもたち自身が、ヤングケアラーのことを理解していることこと）。

(35) 子育てに関してほしい情報

問 35 子育てに関するどのような情報がほしいですか。(当てはまるものすべてに○)

子育てに関してほしい情報については、「子ども連れで出かけられる場所の情報」が 61.0%と最も高く、次いで「医療機関に関する情報」が 54.1%、「子育て（教育を含む）に関する相談窓口」が 31.4%、「多様な保育サービスの情報」が 30.2%となっています。



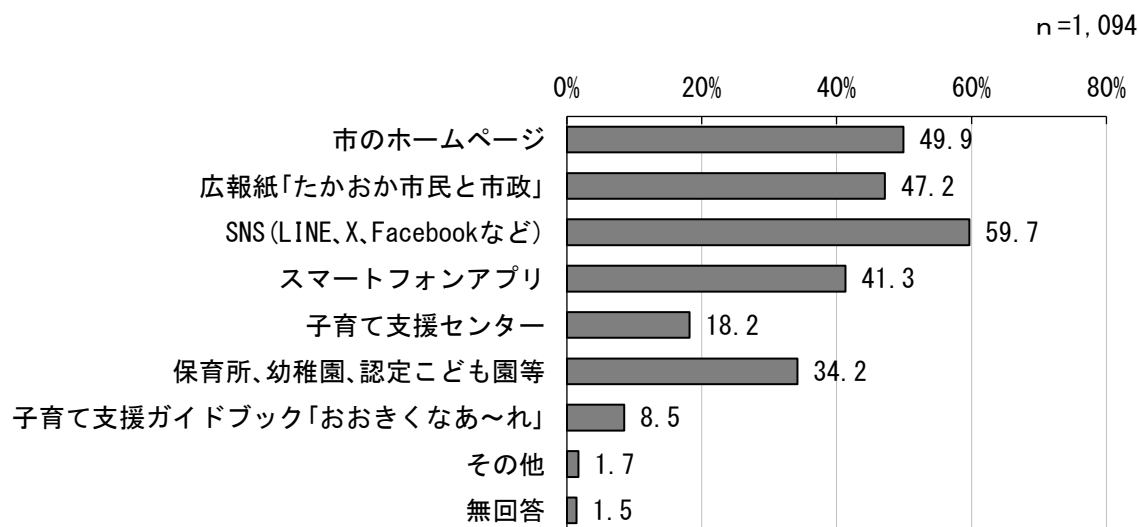
【その他】

親学びの会などの機会／減税／発達障害に関する窓口／ママのストレスに関する窓口や情報／お金に関すること／習い事（スポ少など）の情報／家事代行サービス情報／放課後に預けられる所の情報／もっと気軽なファミリーサポート／子育てを理由に退職した後の再就職の情報／不登校支援／ワクチンのプッシュ通知忘れがちだから／学校に行きづらさを感じる親同士の交流／保育園や小学校の先生に関する相談先教育資金相談／実際に起こった事故など、注意喚起の情報／不登校児に関する情報／不登校児に関する情報／年齢に応じた心身の発育（態度や言葉遣いなど）に応じた関わり方

### (36) 子育てに関する情報の入手先

問 36 子育てに関する情報はどこから入手できるとよいと思いますか。(当てはまるものすべてに○)

子育てに関する情報を入手できるとよいと思うところについては、「SNS (LINE、X、Facebook など)」が 59.7%と最も高く、次いで「市のホームページ」が 49.9%、「広報紙『たかおか市民と市政』」が 47.2%となっています。



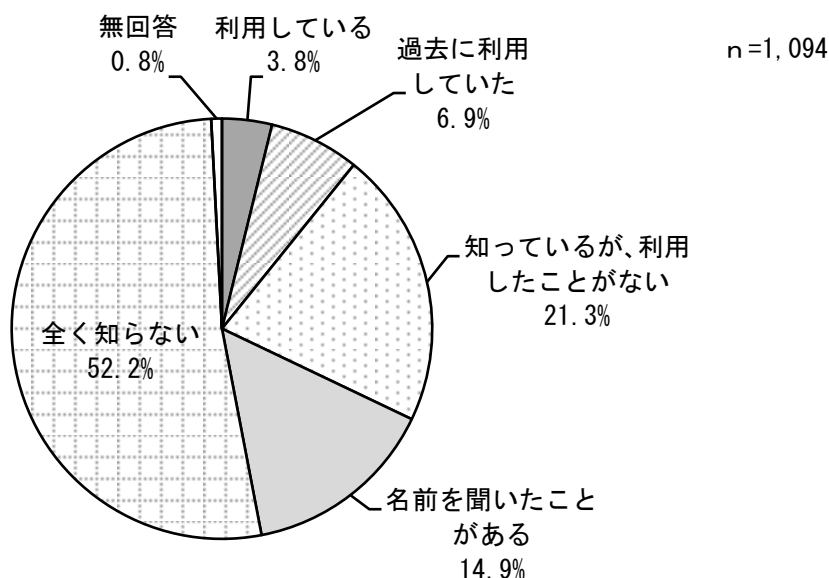
#### 【その他】

CM、回らん板←2は見ない／インスタが見やすいと思います。高岡市のLINE情報はありがたいが見づらい。地震・不審者・くま情報とても助かった。／インスタが見やすいと思います。高岡市のLINE情報はありがたいが見づらい。地震・不審者・くま情報とても助かった。／友人、知人の紹介／学校／小学校／インターネット／市からの対象者への通知／広報誌すら配布が滞っていた時期があった／学童保育

### (37) 高岡市の子育てポータルサイト「ねねットたかおか」の認知度

問 37 高岡市で開設している子育てに関するポータルサイト「ねねットたかおか」を知っていますか。  
 (当てはまるもの1つに○)  
 ※「ねねットたかおか」…市の子育て支援情報、子育てに関する各種教室を予約できる高岡市の子育て専用サイト・アプリです。

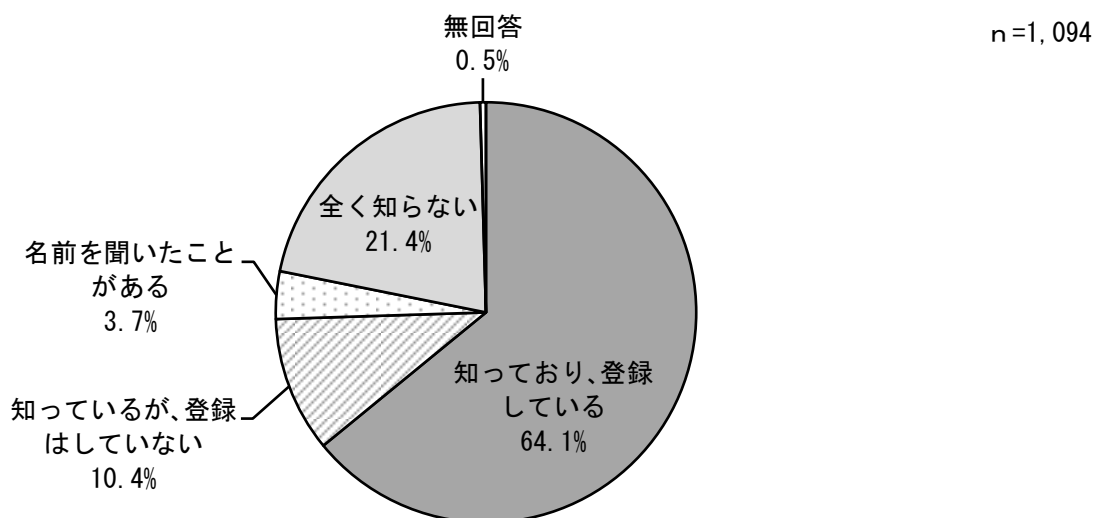
高岡市の子育てポータルサイト「ねねットたかおか」の認知度については、「全く知らない」が52.2%と最も高く、次いで「知っているが、利用したことがない」が21.3%、「名前を聞いたことがある」が14.9%となっています。



### (38) 高岡市公式LINEの認知度

問 38 高岡市公式LINEを知っていますか。(当てはまるもの1つに○)

高岡市公式LINEの認知度については、「知っており、登録している」が64.1%と最も高く、次いで「全く知らない」が21.4%、「知っているが、登録していない」が10.4%となっています。

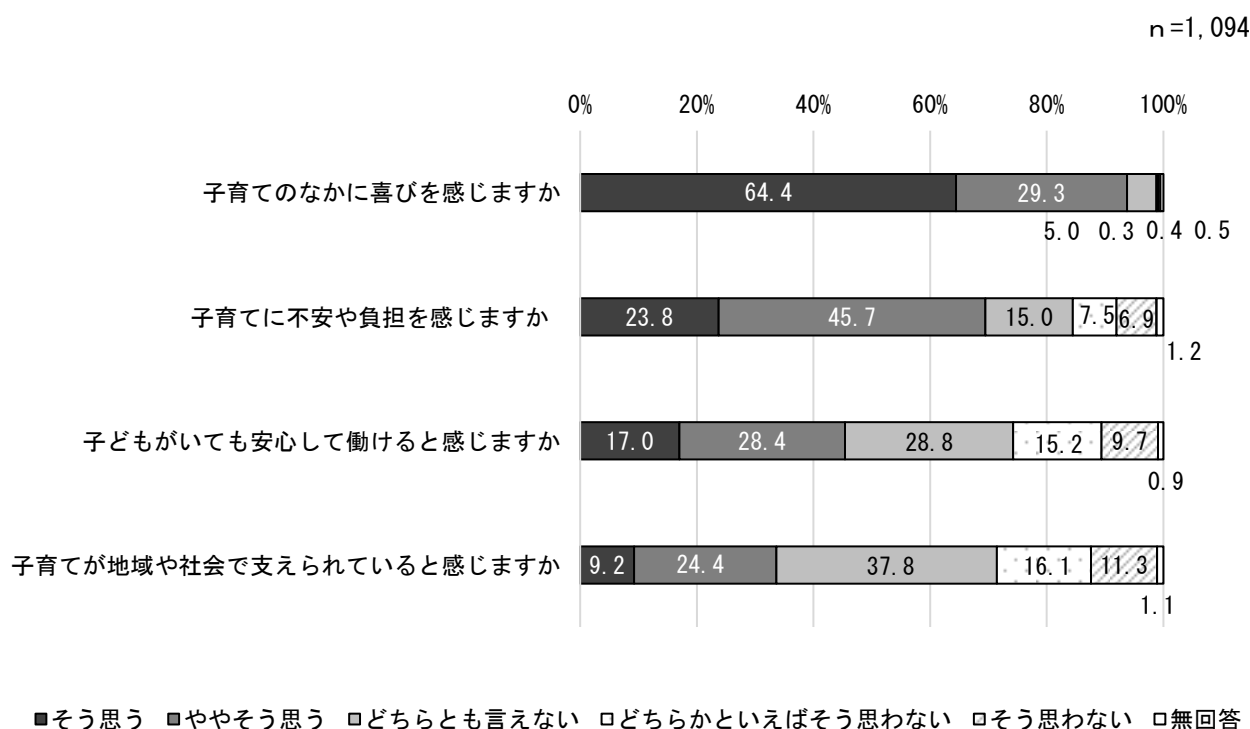


### (39) 子育てについて感じること

問 39 あなたは、子育てについてどのように感じますか。(それぞれにつき、当てはまるもの1つに○)

子育てについて感じることにについては、「そう思う」と「ややそう思う」を合わせた割合でみると、「子育てのなかに喜びを感じますか」が93.7%と最も高く、次いで「子育てに不安や負担を感じますか」が69.5%、「子どもがいても安心して働けると感じますか」が45.4%、「子育てが地域や社会で支えられていると感じますか」が33.6%となっています。

一方、「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」を合わせた割合でみると、「子育てが地域や社会で支えられていると感じますか」が27.4%と最も高く、次いで「子どもがいても安心して働けると感じますか」が24.9%、「子育てに不安や負担を感じますか」が14.4%となっています。



## (40) 高岡市について感じること

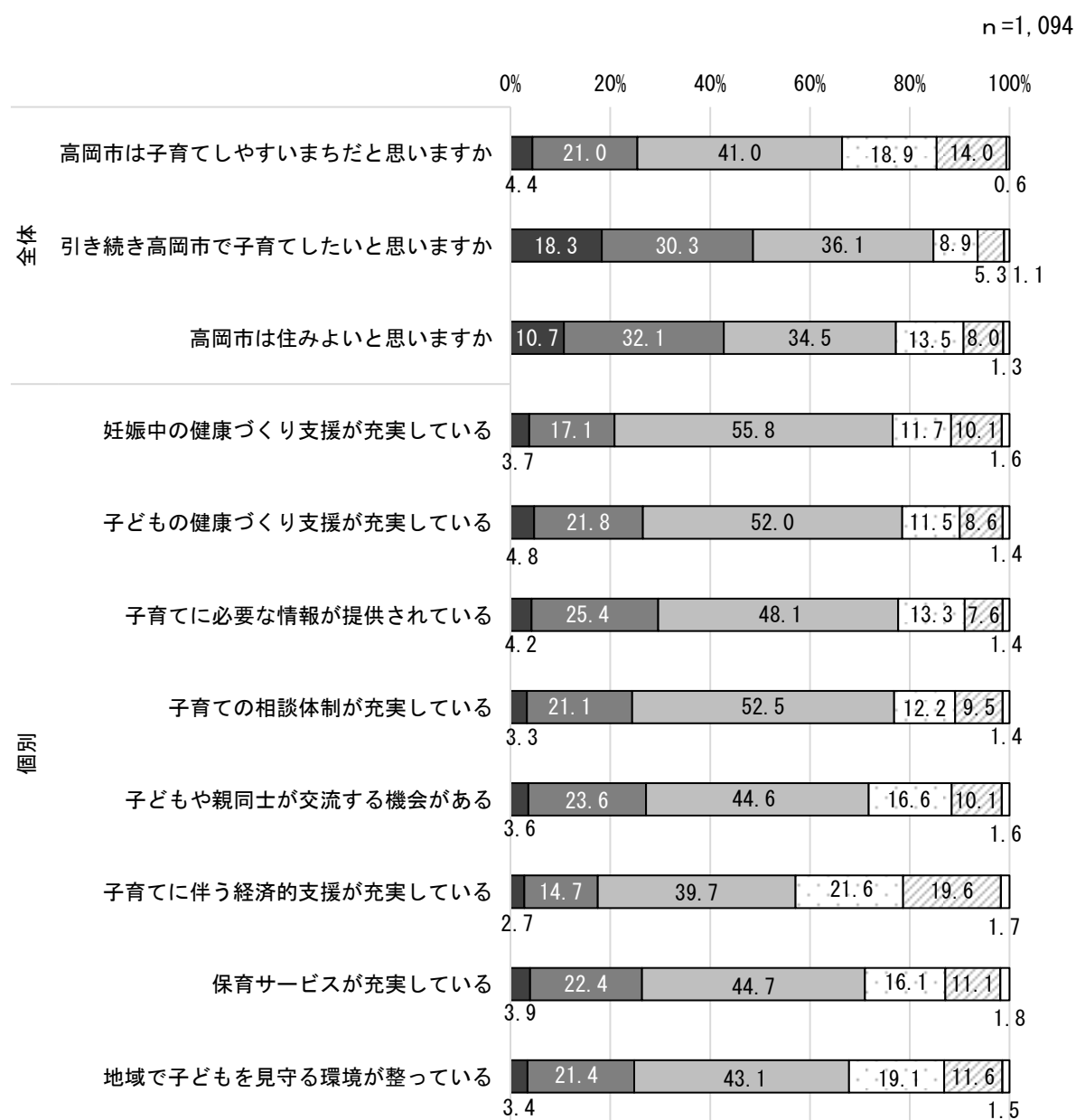
問 40 高岡市についてどのように感じますか。(それぞれにつき、当てはまるもの1つに○)

### 【全体】

高岡市について感じることにについては、「そう思う」と「ややそう思う」を合わせた割合でみると、「高岡市は子育てしやすいまちだと思いますか」が25.4%となっています。

### 【個別】

高岡市について感じることにについては、「そう思う」と「ややそう思う」を合わせた割合でみると、「子育てに必要な情報が提供されている」が29.6%と最も高く、次いで「子どもや親同士が交流する機会がある」が27.2%、「保育サービスが充実している」が26.3%となっています。



■ そう思う ■ ややそう思う □ どちらとも言えない □ どちらかといえばそう思わない □ そう思わない □ 無回答

## (41) 市の子育て支援について特に期待すること

問 41 市の子育て支援について特に期待することは何ですか。(主な番号3つまでに○)

### 【身体的・精神的な負担への対応】

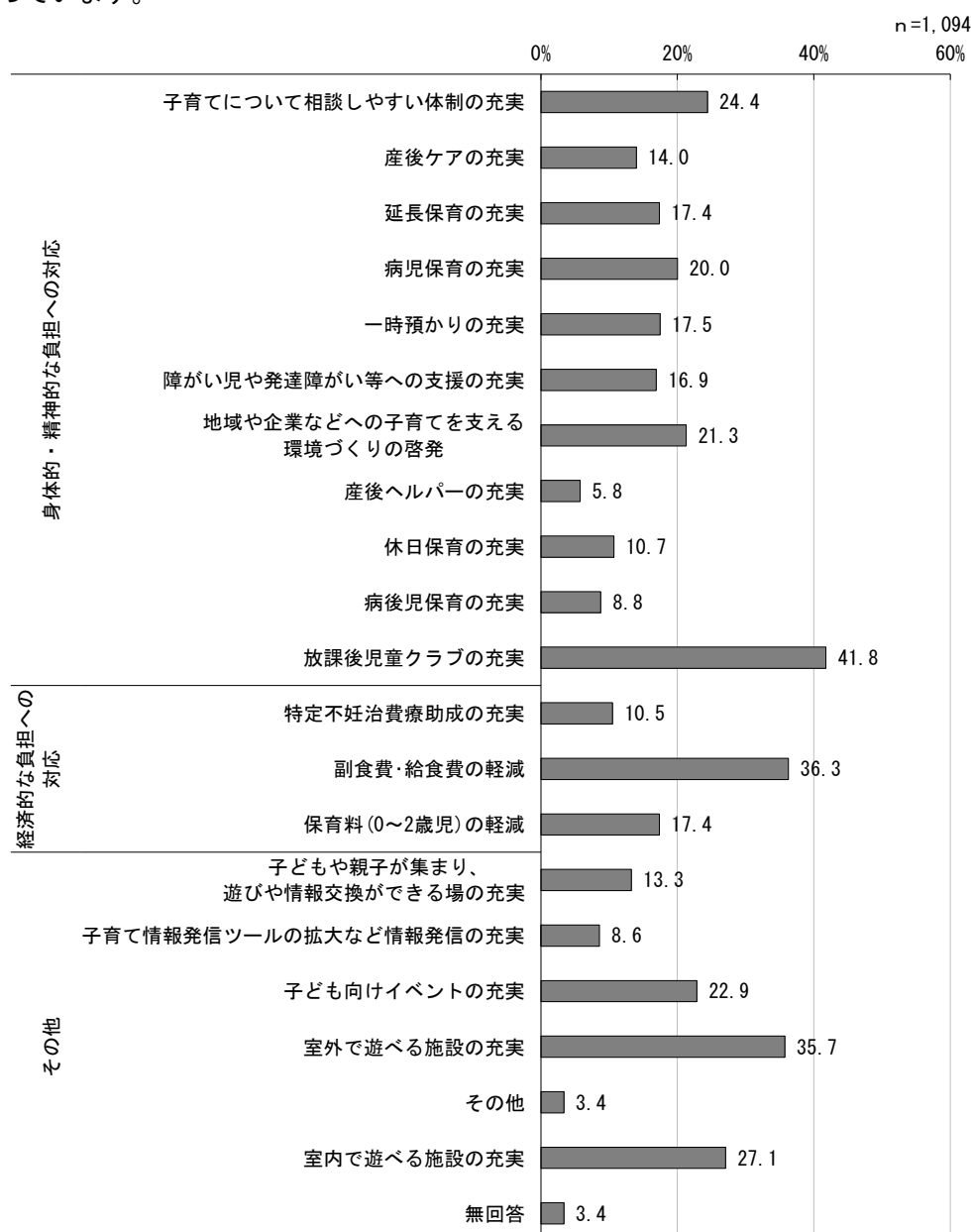
市の子育て支援について特に期待することについては、「放課後児童クラブの充実」が 41.8%と最も高く、次いで「子育てについて相談しやすい体制の充実」が 24.4%、「地域や企業などへの子育てを支えるか環境づくりの啓発」が 21.3%となっています。

### 【経済的な負担への対応】

市の子育て支援について特に期待することについては、「副食費・給食費の軽減」が 36.3%と最も高く、次いで「保育料（0～2歳児）の軽減」が 17.4%、「特定不妊治療費助成の充実」が 10.5%となっています。

### 【その他】

市の子育て支援について特に期待することについては、「室外で遊べる施設の充実」が 35.7%と最も高く、次いで「室内で遊べる施設の充実」が 27.1%、「子ども向けイベントの充実」が 22.9%となっています。



【その他】

- 保育園は未就学児までごはんが提供されるのに、年少からはご飯を持参。氷見ではずっとご飯が支給されている。また学童では夏休みなどの長期休暇でお弁当が当たるところがあると聞いています。いっぱい税金を払っているのに高岡市の税金の使い方が無駄すぎます。もっとこれからの子供達がのびのびと暮らせる地域にしてください。
- 児童手当等の所得制限を解消する市独自の取り組み。
- 特に何も期待しません。
- 義務教育期間においての費用負担についてはゼロであるのが好ましい。
- 様々なサポートを気軽に利用できるサポートを。
- 給食費値下げより、安心安全な食べ物の提供を強く希望します。
- 期待しても意味がないと思っている。
- 親同伴の必要がない子供向けイベント。(平日働いても、週末にゆっくり休めない。たまに、子どもだけで参加できる行事とかあれば、親は休める)。
- 授業料や給食費の無償化(所得制限なし)。
- 幼児教育の充実、学童保育を活用した教育機会の充実。

(42) 市の子育て支援や環境づくりについてのご意見・ご提案

問 42 市の子育て支援や環境づくりについてのご意見、ご提案をお書きください。(自由記入)

※自由意見については、別にまとめています。

**高岡市第3期子ども・子育て支援事業計画  
策定のためのアンケート調査 結果報告書**

発行年月：令和6年3月

発 行：高岡市

編 集：福祉保健部 子ども・子育て課

住 所：〒933-8601

富山県高岡市広小路 7-50

電 話：0766-20-1376